京城日報 夕刊 三月十九日（月）
發行兼編輯人 印刷人
京城府太平通一丁目 京城日報社

芳醇無比 菊美人 西山金吟釀

久宮殿下御墓所前に御思出深き御默禱

大御心を拜察して供奉員何れも斷腸の思ひに咽ぶ

畏くも兩陛下豊島ケ岡に行幸啓

【東京電話】天皇皇后兩陛下は照宮殿下を御同伴あらせられ十九日午前十時五十分自動車で赤坂離宮御出門、豊島ケ岡御墓所に行幸啓あらせられた、新に造營せられた故久宮殿下御墓所に立たせられ兩陛下はしばし御思ひ出でも深く御默禱遊ばされ、御いたいけな照宮殿下も山岡女官長心得の御介添へで御頭是なき御拜を遊ばされた、珍田侍從長以下供奉の人達は何れも大御心の程を拜察し奉りて斷腸の思ひにむせんだ、かくて兩陛下、照宮殿下は約三十分の後再び自動車に召され離宮に還幸啓遊ばされた、なほ陛下が豊島ケ岡御墓所へ行幸啓あらせられた事は今回が初めてゞある

政府實同の提携成立

果して政界は安定するか

政府の回答で政策協定は確定する

特別議會では首相の聲明で武藤氏の顏を立てる

【東京電話】政府は十九日鐵相の歸京を待ち田中首相、三土藏相、望月遞相、大口次官の會合を催し實業同志會に對する回答案に關し協議することになつてゐるが、右協議の結果武藤氏の上京を促し、首相自ら會見するか或は政府の使者を派して正式の回答をなさしめ、これに政策協定の確定を見る手はずになつてゐる、この協定の結果を特別議會に具體化するは一、二の案件を除いては困難だから特別議會ではたゞ協定になる新政策に關し田中首相から聲明をなすに止め武藤氏の面目をたてて後、通常議會に誠意を以つてこれが實現を期することになるものと見られる

我黨は最より今日まで實同を不信任案賛成者の中に數へてゐないのであるから不信任案は無論特別議會において既定方針にしたがつてこれを提出するのである、しかして不信任案は我黨二一七名、革新三名、無所屬八名と外に中立議員の賛成者によつて無論多數を以つて通過すべきことは確信して疑はぬところである、から政府が如何に概觀して見ても到底特別議會の切抜けは不可能である、實同は今日の有樣で行けば結局分裂の外なく今回の政實提携は政局の上に大した影響はない、

協定項目は一應行制審議會に附議する

武藤氏を委員に推す首相の肚

【東京電話】政府の政策を協議する根據としては既に行政制度審議會が設置されてをり、重要政策は總てこの議論を經ることになつてゐるが、武藤氏の提携する諸種の政策にして今般の協定に數へられてゐる項目は一應同議會に提出議さるゝことになり、從つて田中首相は武藤氏をその委員に推薦する意向を有してをり、提携後首相より就任の交渉をなす方針に內定してゐると

政局は安定

實同とは全く一致

―小川鐵相談

【平塚電話】望月遞相と武藤君との會見の結果は田中首相から聞いたが政策の問題の正式協定はあれで大體の諒解がついた、今度の會見の結果に基づいて首相から武藤君に對し回答することゝなつてゐる、といつてもそれは本の形式上の事でもう

大丈夫 だ、問題の中心となつてゐる營業收益稅全廢問題もその點においては一致してゐるからそれ等の實行方法について今後議會に於ても協調して行けばよいと思ふ

ものがあつて重要政策はこれで確立して行くことゝなつてゐるから武藤君の意見もこの議會で研究することになろう、武藤君を同委員にするかどうかはまだきまつてゐない武藤君が今後政府と政策の

實行上 につき色々協議して行くことになればお互ひに提携と思ふ、武藤君が實業同志會を率いて政府を支持するとが明瞭となり、中立の多數も政府に好感を寄せてゐるから來る特別議會は充分に切抜けうる確信が出來、政局はこゝに全く安定を見た譯である

實同は初から問題にせぬ

不信任案について民政黨は斯ういふ

【東京電話】民政黨は政府と實同との提携が不信任案提出に如何なる影響を與ふるかについて左の如くみてゐる

寫眞說明 昨夜入城した南氏（上右）根津嘉一郎氏（下右）▲今朝入城した山崎猛氏（上左）肥田琢司氏（下左）

鐵相と懇談

【平塚電話】田中首相は十八日午前十一時小川鐵相を平塚の別邸に訪問し望月遞相、大口次官と武

政界の三題

三人の意見

……入城、通過の三名士同じ問題に答へて

記者の發した同じ質問に三人……

昨日釜山に上陸した山崎猛氏は鮮滿視察の途に就き、部長を伴ひ十八日夜京城通過北行、同日午後十時五十二分、戸田鐵道局理事その他多數の出迎へをうけ入城直に朝鮮ホテルに入つた南朝鮮鐵道社長貴族院議員根津嘉一郎氏、多年政界巨頭の間にあつて斯界の怪物視されてゐた肥田琢司氏今回の普選に其中原の鹿を射とめて滿洲視察の旅から十九日朝入城朝鮮ホテルに入つた、……この三人はどう答へたか

貴族院政黨化

記者『貴族院の政黨化についての所見如何』

山崎『二院制度の根本方針にもとれば貴族院の政黨化は、理に反するものであるが、現在の政黨化云々といはれてゐる所は例の伊澤等が策動してゐる點であると思ふ、併し段々政黨化して行くといふのは仕方のない事だと思ふ』

根津『現在は餘り政黨化してゐるとは思はれない、あくまで二院制度の根本精神に依つて貴族院は進んでゐる事と思ふだが將來は或ひは衆議院のそれとは全然異つた風に黨化するかもしれぬが今の所は絕對にないといつても差支へない』

肥田『貴族院の政黨化は囲道排すべきである、從來元の憲政會の加藤、若槻といつた連中が貴族院に勢力を植えつけんものと

不信任案

記者『今次の議會に不信任案提出されるとすればその結果如何』

山崎『全然否決になると思つてゐる、殊にたとへ一人でも他黨より多い事は國民よりの信任を意味するものである、殊に理由なくして內閣を投げだす事はさけねばならない、現下の我國の狀態は政局の安定を慾してゐる』

根津『おそらくこの問題は政府與黨は勿論野黨でもその時になつて見なければわかるまいと思ふ、現在國民が政局の動搖をおそれてゐることは事實である』

肥田『絕對に否決される諸と信じるこれから本當の活動にいらんとする內閣に向て不信任案の提出は最も卑劣なやりかたである、殊に國民はさうたびく政府が變るとなると不安で仕方がないと思ふ、よしんばそれが通過し民政黨が天下をとつても政局はより以上不安定なるからである

制限選擧

記者制限選擧と今回の普選と特別に困つた點ありや』

山崎『當選した顏觸から見てたいして變つた事はない、違反がよりまり多くなつた事は選擧規則かあまり、細密で微細だからであると思ふ』『肥田制限選擧の時より惡くなつたと思ふ、第一費用が以前の時より二倍は確實にかゝる、これは中選擧區制の弊害だらうと思ふ』

根津氏の渡鮮

なほ根津氏は今回の渡鮮目的その他の事について語る

鐵道を新しく敷設するにはどうしても沿道民の諒解が入るので

武藤氏の政治生命

實同の精神奈邊にありや

【東京電話】民政黨小泉幹事長談 政府との提攜に當たつて提出した條件を見るにサッパリその主張は不可解である、武藤氏は實業同志會創立當時は營業收益稅全廢論者であつたが、それが地方移讓論に一致したことは同氏年來の主張、又實同の組織根本精神が挫して臍れにあるかと疑はざるを得ない、萬一かゝる條件で提攜成立せんか武藤氏の政治的生命は失墜するに至るべく、政府の態度も又政局に微妙に猶豫してその態度は當に見る

これに對する政府の態度につき協議し併せて現下の重大なる時局に處する方策につき種々懇談を遂げた

懇談會との會見の結果に基づきこ

にしのびない

教育の機會均等

親しく朝鮮教育の實際を聽取して自信を固めた

福士學務課長抱負の片鱗を語る

福士氏が新學務課長に迎へはじめて開かれる事とて一般に頗る期待されてゐた道視學官會議は十七日終了したが、右會議において親く地方の教育狀況を聽取し朝鮮の教育方針について確固たる自信を得た福士學務課長は左の如く語る

機會均等

今回の會議で私は豫想通り教育の機會均等が行はれてゐない事を確めた、世界の思潮は總てに機會均等が叫ばれて止まぬ、所が朝鮮に於ける初等教育の普及狀況を見るに正規の學校は適齡兒童の三割弱しか收容出來ず、他の一割內外が書堂、私立の學校、講習所等により僅に教育を受け他の大多數の六割は無教育のまゝ放任されてゐるのである總督府は產業の助長に頗る意を用ひてゐるが、產業たるや民衆に立脚せぬ施設は砂上の樓閣にも等しい、だから民衆全般に教育を普及せしむる事は產業の助長の基礎ともなるものであるから總督府は財政の許す限り全般に亘り普通教育の機會均等を期する必要ある事を痛感した

教員養成

第二には教師の養成で、現在朝鮮に於て行つてゐる教師の養成機關たる師範教育は完全でない、京城師範を除く各道に於ける師範の特科生制度は高等二年修業者に三ケ年の師範教育を施してゐるが、高等小學なるものは全鮮に極めて尠く、師範に進む過程に不便があるばかりでなく三ケ年の教育では程度が低い、これ等の點を考慮すると朝鮮の師範教育には大改革を加へなければならぬ事を痛感する

社會教育

第三には朝鮮には社會教育、即ち民衆教育施設に何等見るべきものがない學校を卒業して實業に携はる者及び朝鮮の現狀に於ては普通教育さへ受けぬ多くの青少年あるに鑑みこの社會教育の普及充實は內地などより以上に必要なものなるを認むるものである、以上を綜合すれば總督府は財政の許す限り教育に經費を投じ教育の社會化と民衆化に盡し、また內鮮融和の趣旨は教育に於て最もこれを具現しなければならぬ、それには先づ教師が率先して內鮮融和の實を示すばかりでなく衷心から其れを遂行しなければならぬ、それには教育上の師範制度の改善なども方法の一つであらう、また學生は學校を出れば俸給生活を非常に希望してゐるが、これは世界の思潮に反する事で教育ある青少年が地方農村の指導に中堅となる事は地方農村の振興に効果があるから學校卒業者が歸農し俸給生活に向く事は考慮すべき事と思ふ

◇……將來

右福士學務課長の談話および觀學官會議の答議等から推しても從來朝鮮の教育は形態の完備ばかりに重きを置き普通學校の增設や上級學校との聯絡上努めて四年制を六年制にする事をけかつてゐたが、今後の方針は六年制の普通學校を普及せしめ之が方が教育の機會均等を具現し得るので、今後の方針は六年制四年制普通學校の普及より四年制普通學校の普及に向けうるべく、又社會教育の普及は青少年團の普及等を擧げられるが、まづ差當つては青少年訓練などは早急に實現される見込はないかとも見られ、道立師範の改革は程度の向上、今年十三道に一校づゝあるものを二道乃至三道に一校位に縮少し同時に程度を高める事、官立移管など種々研究されてゐる模樣である

昭和三年度地方費豫算

前年度より幾分減少

三年度道地方費豫算は各道において夫々評議會を開き諮問中であつたが、十七日の平安北道評議會を最後に全部決定したが總額三千百卅五萬三千卅四圓で、二年度分より四十八萬四千九百六十二圓減少い京畿道において六十八萬余圓減少したのは京城蠶絲工場を府營に移し獲得額から削除されたるにより、慶北において廿七萬余圓減少したるは慈惠醫院の新營が二年度まで終了した事が主要原因、慶南において廿七萬余圓減少したるは水產試驗場の新營が完成した事等で、一方平安北道において廿二萬圓增加したるは醫學講習所の新營その他で、咸南において二十余萬圓增加したるは元山商業學校の新營その他、黃海道において十五萬余圓增加したるは鐵道沿線の整備等によるものである

三年前年の增減（△減）

京畿	三、九四五、八六九	△六八六、三七七
忠北	一、九八九、〇六〇	二七、一六七
忠南	二、二〇〇、一八三	四四、〇六八
全北	二、五〇五、六六五	四四、〇八八
全南	三、一二八、二〇八	△八八、二九八
慶北	三、三七八、九六七	△二七〇、一〇二
慶南	三、三〇五、〇〇三	△二七三、二〇三
黃海	二、一〇七、一二〇	一五三、四五一
平南	二、四四〇、五〇〇	三九九、一五二
平北	一、五六七、二〇三	△一一〇、三〇〇
江原	一、九六五、五〇一	四四、〇四五
咸南	一、七〇四、〇四六	二〇一、一二三
咸北	一、〇八六、五七〇	四八、六六〇
總計	三一、三五三、〇三四	△四八四、九六二

總督夫人

廿一日朝入城

總監夫人

同日夜入城

山梨總督夫人は十八日午後八時三十分東京驛を出發し十九日午後八時三十分大阪に立寄り廿日朝午前八時二十五分下關着、廿日午後六時三十分釜山に上陸、同九時三十分釜山驛發、廿一日午前八時五十分京城に到着することになつた、尾間總督は十九日出發下關まで、依光秘書官夫人は釜山まで出迎へる事になつてある、なほ池上政務總監夫人は廿日午前九時四十分大阪發、廿日朝釜山上陸、廿一日午後七時四十分着の列車で入城する事になつてゐる

京城府表彰式

明日開催する

喇酒品評會

京城酒造組合主催にかゝる京城喇酒品評會は明二十日午前九時から京城府廳內を會場として開催せられる事になつた、出品點數は五十余點で、褒賞は本府の清水技師、京畿道の佐藤技手であり、同日午後一時からは褒賞授與式を舉行し京城府尹からは永年酒造業の爲め努力した左記の三氏に對し記念として所定の賞牌を授與する事となつた

▲勤續十二年（銅牌）石原藤次郎 酒造場小寺梅吉 ▲勤續十年（銅牌）畠山喜右衛門 酒造場山本俊一、同上泉晉市酒造場、戸村利一

辭令（十七日附）

本府府尹 島野精一 勅任官を以て待遇せらる 本府遞信技師 兒中友太郎 本府殖產局 永井鐵三郎 商工技師

米國海軍豫算可決の條件

軍縮會議と大統領權限

【ワシントン十七日發國通】アメリカ下院は十七日五七票三八七票の差を以て巡洋艦十五隻、航空母艦一隻の建造豫算二億七千四百萬ドル支出案を可決したが、右案には左の事項が附記された

一、第二回海軍々縮國際會議開催の必要を力說することを大統領に要求すること

二、海軍々備制限協定成立の場合は本案による建造の全部又は一部の中止を命ずる權能を大統領に附與すること

三、本案の建造の內五隻は每年必らず建造すること

本府專賣局技師 大山清
朝鮮公立高等普通學校長 長田富作
本府醫院血清製造所技師 檜崎千晴
同 內藤寬
朝鮮公立高等普通學校長 風早貞馬
京城帝國大學教授兼本府醫院醫官 松井權平
敍高等官三等（各通）
本府典獄 橫山藤三郎
本府遞信技師 大賀文喜
同 森六治
同 道警視 加藤好晴
朝鮮道立醫院醫官兼本府技師 今永茂
朝鮮公立實業學校長兼同教諭 高山徹
同 飯島一二
京城帝國大學助教授 金子光介
本府技師 長鄉德二
同 木谷重榮
朝鮮公立高等女學校長兼同教諭 淺井勝
朝鮮公立師範學校長兼同教諭 宇留島喜六
朝鮮公立實業學校長兼同教諭 中家譲太郎
同 富田茂一
京城帝國大學教授 竹井廉
本府道事務官 西崎鶴司
敍高等官四等（各通）
本府修史官 稻葉岩吉
同判事 江藤通夫
朝鮮公立女子高等普通學校教諭 百瀨計馬
本府道事務官兼本府道事務官 近藤純太郎
本府鐵道局技師 宮內丈三郎
本府道技師 齋藤新右衛門
朝鮮公立高等女學校長兼同教諭 對馬助三
本府道技師 上田政義
本府醫院醫官兼京城醫學專門學校教授 弘中進
朝鮮公立高等普通學校教諭 菅猪之助
朝鮮道立醫院醫官 荻野文城
京城帝國大學助教授 藤田亮策
本府技師 島村新兵衛
本府警察官講習所教授兼本府事務官 高安彥
朝鮮公立中學校教諭 土田勝治郎
敍高等官五等（各通）
本府遞信副事務官 伊東金藏
朝鮮道立醫院醫官 勅使河原長治
本府檢事 羅在昇
朝鮮道立醫院醫官 人見久
同 山木佐虎
本府師範學校教諭 山野井喜重
本府鐵道局技師 寺師英徹
朝鮮道立醫院醫官 木村正司
本府稅關監視官 片岡龍太郎
敍高等官六等（各通）
朝鮮產業技師 矢澤茂登一
同 中川鐵
陞して高等官六等を以て待遇せらる（各通）
京城第一朝鮮公立高等普通學校教諭 梶原權次郎
任朝鮮公立高等普通學校教諭 倉本萬太郎
敍高等官七等
補京城第一公立高等普通學校教諭
本府鐵道局副參事 戸野升三
同 鐵道局技師 妹尾光太郎
本府中央試驗所技師
依願免本官（各通）
慶南知事 水口隆三
出府を命ず
全南知事 石鎭衡
出府を命ず
京城醫學專門學校長 佐藤剛藏
水原へ出張を命ず

暴風警報

三月十九日午前十時仁川觀測所發 風强かるべし、平安南北、咸鏡南北道沿岸を警戒す低氣壓中心は北支那にありて七五六ミリを示し東北東に進行しつゝあり

あすの天氣【20】

低氣壓は南鮮から本邦西部に掛かり滿洲には低氣壓がある南鮮は晴れ其他は曇つてゐる明日も曇り勝である

豫報	曇
氣溫	十九日正午 一二・〇（京城）／十八日最低 三・〇

劍俠艶魔は本日休載

本紙內地特約一手取扱 電話本局三三六番 大阪相互通信社

伊藤千太郎商會 大阪道修町 メガネ印肝油 補材用 家庭用 酢の素 眼鏡印（全國各藥店ニ販賣セリ）

特許算盤プラシ 使ひ心地のよい 實務算盤 本品ノ特徴 カタログ呈 和田算盤店營業所

虎印改良メリヤス 新案ネビヱハラマキ 春夏物品揃 メリヤス雜貨及運動服裝小兒服卸 綿布加工品一般 ネビエシラズ腹巻 合資會社吉川長商店 大阪市北區河內町 商報每月發行

長生スポン 東馬 製造卸問屋 吉原重平本店 大阪東區內本町二丁目 （商報每月發行） 電話東四〇八番 振替大阪一〇七五四番

美顏藥ユース白色劑（時節柄） 松田山陽堂

エプロン 兒童服 學生服 運動服裝 製造販賣元 廣島二雄商店

店內陳列 絕對正札 蝶票洋傘問屋 大阪市東區北久太郎町四丁目 合資會社橫田商店

洋服各種 裁縫品卸 大阪優良品商店案內 谷町一 石尾仁三郎商店 相場表送呈

話題

ウラジオ大學教授アルセネフ博士の案内でわが人類學界の權威鳥居博士は既報のやうにウスリー、アムール兩河畔を踏査に出かける

令嬢の幸子さんは既に助手として伴ずるがこんなに若い女性が寒い旅へ同行する事は我國では稀例である

寫眞は鳥居博士（右）と幸子さん（左）

【名古屋電話】名古屋本場所四日目の常陸島と荒潮との勝負の際常陸島が手を痛めて無勝負で土俵をおりた爲五日目以降の出場を斷止された

ドイツのコロン大學經濟學部を優等の成績で卒業し更に法學部に轉學して相變らず頭角をぬきんでてゐるヨセフハインツといふ學生がゐる

但この學生が卒業の上は大臣れ社會に活動し好評判を遂げて新しい家庭を作るであらうと想像するのは誤り

ハインツ君はすでに立派な社會的活動を遂げ孫までもつた六十八歳のお爺さんである

彼の前身はミユールハイム市の一小學校の校長さんだが日本と同樣ドイツで持て餘しものになつてゐる停年制にひつかゝつて六十五歳限り教職を退くを餘儀なくされた

所でハインツ翁はまた一念發起する所でコロン大學に入り拔群の成績を以て教授學生から注目され同時に晩學の世界的新記錄を作つたものである

十九日の公設市場小賣値段 ▲甘納豆三百グラム二十一錢 ▲小形ビスケット三百グラム十四錢

布川秀三以下十一名 地方法院に起訴

（藥品取締令違反その他で）

中村刑事は不起訴

府内に工場を設け製藥者と結託して門司神戸方面と聯絡をとり大々的のモルヒネ密輸入を計畫しボツ〳〵着手して全鮮および滿洲方面にその販路を擴張中本町署に擧げられ京城地方法院檢事局の手で嚴重取調べ中であつたが十九日龍山警察署高等主任警部補布川秀三、道刑事課刑事篠原芳平、及び府内加納三郎、岡本捨吉、石原辰治郎、山本喜代治、横關弘海、是松正人、城戸茂走、福井七太郎、近藤春夫の十一名は藥品および藥品業取締令違反として京城地方法院に起訴されたなほ取調べ中であつた龍山署中村刑事外二名は不起訴と決定又十八日小倉郵便局から押送して來た共犯者田岡本の兩名および目下收容訊問中の大正製藥所内某三は更に取調べの上決定のはずである

御形見も哀れ 乳人、涙の退殿

十日祭も終了して 兩女史においとま

【東京電話】故久宮祥子内親王殿下の乳人澤井ウメ、木内ヨシの兩女史は故久宮御の十日祭も終了したので十九日午前十時河井皇后宮大夫から『乳人を免ず』の辭令を拜受しそれ〴〵涙と共に御暇をとることゝなつた昨年九月乳人として光榮に浴した二人は約半歳、寢食を忘れて奉仕したが、宮様かりそめの御いたつきからはからざる御不幸にあひ、涙のかはく暇もなかつた程で殊に天皇皇后兩陛下にはいたくその心根を思召させ給ひ、退殿に當たつて金一封、絹一匹、羽二重一疋に故祥子内親王殿下の御衣や御玩具を御形見として御下賜あらせられた

秩父宮様 湘南御成り

【逗子電話】秩父宮殿下には十八日午前十時赤坂御殿から自動車を驅らせられ湘南逗子海岸なる逗子ホテルに御成りになつたが丁度その際朝香宮殿下が紀久子女王と共に三崎へドライブされ同ホテルに御立寄りになつたので三殿下は晝餐を共にせられ午後はスカールおよびヨットで波靜かな逗子灣を縱横に御遊艇遊ばされ朝香宮殿下は午後四時自動車にて御歸京、秩父宮殿下には更に三崎まで趣かれ夕方の海を御觀賞あり御日のドライブ遊ばされ六時御歸京の途につかせられた

一等卒脱走

【平壌電話】飛行第六聯隊第三中隊一等卒山口正一（二三）は十八日外出したまゝ行衛をくらました脱兵で隊では八方に手配し捜査中であるが、原因は窮屈な軍隊生活を嫌つたゝめらしい

寫眞は助演する平中豊子孃の箏の會の合奏練習

勇敢な郵便夫を表彰

釜山郵便局遞送人殿の卜銀太郎は客年十一月二日釜山棧橋にて郵便物の船車積替作業に服務中折柄滿潮時に小包郵便行囊が轉落したので着衣のまゝ早々に海中に飛込行囊内部に海水の浸潤しない間に引上げ無事なるを得たが、今回遞信局から金一封を贈りその勇敢な行動を表彰された

第一室蘭丸は沈沒か

【横濱電報】宮城縣本吉郡唐桑村發動汽船第一千代田丸は十四日千葉縣常磐沖二十海里の點で遭難船第一室蘭丸の救命用浮標一個を拾ひあげたが之によつて見ると同船は同所附近で沈沒したものらしい

大金を奪つた 龍山の晝强盗

黄海道に潜伏中 憲兵隊の手で逮捕

白晝强盗となり平和な龍山陸軍官舍の留守居の家族達を恐怖せしめた怪漢が捕はれた、本月三日午前十一時頃龍山騎兵隊工兵隊附金藤永大尉の

留守宅

を二十歳前後の朝鮮人の怪漢が現れ、『郵を買はないか』と玄關口より聲をかけ、主人が不在と知るや、五分ばかりして裏口に廻り、夫人に對して『一圓貸せ』と迫り、夫人が見ず知らずの男に貸せぬと拒んだがなほしつこく迫るので、うるさく思ひ一圓を與へるとそのまゝどこともなく立ち去つたが、又もや五分間ばかりして現はれ『一圓は返す、その代り十圓貸せ』と迫り、夫人が金がないと拒んでも聞かぬのでやむなく簞笥から金を出さうとすると座敷に上がり來たり、『ある金を全部出せ』と今度はふところから兇器様のものを示して

凄文句

をならべ、二十五圓三十錢を奪ひとつて姿をくらました、夫人は同十一時半頃龍山憲兵隊に訴出たので、憲兵隊では直に犯人捜査に取りかゝつた結果この强盗は高陽郡纛島面纛島里の成好成（二七）であることが明かとなり、親戚の黄海道月城面金某方に潜伏中を憲兵隊の手で十八日午前五時半逮捕した

同棲した上 賣飛ばす

富豪と吹聽して誘拐

全羅南道光州郡池上面龍谷里二三崔興錫（三七）は昨年十一月頃より論山本町の富豪と吹聽し府内昭格洞安敬任の世話で貰ひ受けた崔貞淑（二二）と山旅館に約一ケ月同棲したあげく元山府北村洞一七飲食店李龍洙方に二百圓で賣飛ばした外鏡城地方にキーサン李金子方に出入する同地李龍方の女李吉元（一七）に自分は妻もあるが子なきためお前と是非夫婦になりたいと甘言をもつて情交をむすんだ上、公州洞四七許某の妻に百十圓で賣飛したこと鍾路署に探知され取調べを受けてゐた十九日送局されたなどで送局された

松濤園の設備を充實

【元山】松濤園海水浴場では今年から新たに設備の充實を期し

▲完全な下水道の敷設▲ホテルの擴張▲下宿屋の織場旅館新設▲キャムプ地區の設定並にこれに對する設備

を實現することになつてゐるが一方廣く各方面から諸施設についての意見をも参考にする事になつてゐる

府内のチフス 次第に下火

十八日の患者數は五百五十九名に

九百名を突破せんとした京城の腸チフスも當局の徹底的防疫と市民の注意とによりもはや下り坂となり十八日の如きは發生三名、全治七名、現在患者五百五十九名に減少した、當局では目下施行中の大掃除で隱匿患者を多數發見するだらうと豫期してゐたらしいがこの豫想も裏切られ患者は減少する一方である即ち十三日以來の成績は左の通りで十三日の新患者二十名を除けばことごとく十名以下で全治、死亡を差ひいた現在患者は數名から十數名づゝ減少してゐるのでさすが猛威をふるつた京城のチフスも、もはや峠を越たものと見られてゐる

	新患者	全治	現在患者
十三日	二〇	一六	五九八
十四日	九	一〇	五九二
十五日	六	二八	五七一
十六日	八	一二	五六八
十七日	六	七	五六六
十八日	三	七	五五九

傳染病菌は吸收せぬ

防凍裝置に 府の辯明

腸チフスの流行に關聯して水道の防凍裝置用の小孔が給水栓の下部にあり傳染病菌のまかれた地下水から吸入されないかとの疑念もある樣であるが、府水道課および水道試驗技師の證言する處によると

現在

では、かゝる觀念は絶對にないとの事である、それは防疫小孔は嚴冬季節中だけ開いておつて春夏秋の三季には閉されて居るので、水道課では三月七日から各家庭に係員を派して、その小孔を閉栓させて居る、この閉栓の如何は素人眼にも判然とする事でその方法は水道の水を出して急に後のねじで止めて吐水口に掌をあてゝみると小孔があいてゐる時は

掌を

吸ひこむ作用があるもし掌を吸はねば小孔は閉されてゐる譯である

名優を揃へて 舞臺劇を放送

演題は『白浪五人男』 JOAKの試み

【東京電報】來たる二十六日午後一時愛宕山の放送局から放送局はじまつて以來の、舞臺でも見られぬ大舞臺劇が放送されることゝなつた出演者は羽左衛門、左團次、彦三郎、中車、菊五郎の我國劇界の大立ものにて演題は『白浪五人男』であるといふから滿天下のラヂオファンをアットいつて驚かせるならん

遊佐中佐京城通過

今夏八月アムステルダムで催される國際オリムピック馬術競技に出場する我國代表選手遊佐中佐、岡田少佐、吉田大尉の三氏は十九日背廣姿の輕快な容姿で京城驛通過北行した、驛頭には遊佐氏と最も親交の關係ある瀬戸潔氏等の出迎へがあつた（寫眞は左より岡田少佐遊佐中佐、瀬戸潔、吉田大尉）

春の大競馬 いよ〳〵近づく

出場馬百卅餘頭 大部分は移入新馬

朝鮮競馬俱樂部主催の春期大競馬はいよ〳〵四月一日、三日、七日八日の四日間漢江人道橋畔で開かれるが、今回からは競走の種別を改めて古呼馬、新呼馬、朝鮮産馬、各抽籤馬、新馬、および速歩の五種となつた。今回の出場登錄頭數は古呼馬六十一頭、新呼馬二十一頭、朝鮮産馬各抽籤馬二十六頭、抽籤新馬十五頭、速歩七頭合計百卅頭で、内地から移入した馬が大半を占めて居るから勝馬投票の上にも非常に興味がかゝつて居る。すでに卅餘頭は來場して毎日猛練習をはじめて居るが、廿五日で大部の鑑馬が濟めば廿六日頃から全部出揃つて練習が行はれるはずである

藥品詐欺

府内の各藥店を荒廻る

最近府内各藥種店で藥品の騙取詐欺被害が續發してゐる折柄十八日午後黄金町四丁目森房藥房方にセブランス病院にパビナール一瓶をすぐ持つて來て貰ひたいとの電話注文があつたが店主は不審を抱き直に旭町派出所に屆け出で警官附添の上指定の場所に注文の品を持つて行つた處果して朝鮮着物を着た廿七八歳の怪しい男が門前に出て來て藥品を受けとり代金は勘定日にしてくれと立去らんとする處を逮捕本署に引致取調べ中であるが右は南大門通五丁目一一〇崔大煥（二）といふもので昨年九月十二日南大門通三丁目荒井藥房より電話でパビナール粉末二グラム價格十圓六十錢を注文同樣の手段で詐取した外府内各藥房から同一手段で屢詐欺を働いてゐた事が發覺した、なほ餘罪ある見込みである

慶大の主將

岡田君に決定

【東京電報】渡米を目前に控へた慶應野球部の送別會は十七日夜東京會館に擧行したが席上本年度主將の詮衡を行ひ現捕手岡田貴作君が當選前田前主將の後を引つぐことゝなつた

新日本音樂の夕べ

和風樂に盛る雅樂の旋律

その夜吹奏さるゝ曲目のさま〴〵

和風樂 これも宮城道雄氏の作曲になるもので胡弓、尺八は四絃箏、箏が用ひられ、尺八は四重奏で雅樂の行進曲の形式にならひ、トリオの方には雅樂の旋律がはいつてゐる。宮城氏ものでは、最もポピユラーで、大衆的なものである

春信幻想曲 大正十三年九月花柳舞踊研究會の第二回公演に上演された舞踊詩曲で町田嘉章氏の大作である、最初はヴァイオリスト鳥居淑子女史がヴァイオリンをひきこれに胡弓三絃二部、箏とを加へて苦心に苦心をして作りあげた合奏曲であつたが、そのヴァイオリンの主要なる旋律を總て尺八に改め、箏も高低二部とした上に胡弓を加へ大合奏曲としたのである 作意は江戸明和年間の稀世の浮世繪家、色彩詩人として現今なほ世界に喧傳せらるゝ鈴木春信が好んで描いた笠森おせんの美人繪に對する町田嘉章氏の幻想を舞踊音樂化したもので何らの理窟なしにたゞ纏綿が、自在に變幻する大音樂である、尺八は中尾都山、佐藤都山兩氏、箏は中島利之、胡弓は町田嘉章氏自らこれをうけたまはり、伴奏に、佐藤連氏がうけて不夜の放送で平島氏がうけて樂壇に一大センセイションをおこさうとする一行の心ぐみである

影 これはすでに周知の歌である西條八十氏の作、これを町田氏が三絃、箏、尺八の三部合奏にしたもの歌は左の通り

泣いてゐたのかお前もともに　霧の夜ふけのわたしの影に

いくら泣いたとて昔はむかし　けれど泣かねば晴れない胸よ

泣いて明さかお前とゝもに　霧の夜ふけのやつれた影

千代田城 町田嘉章氏が昭和二年十二月、東京の諸新聞社の懸賞的に描いた『東京行進曲』の第一樂章として作曲されソナタの形式をとつた合奏曲である今回は、尺八の主旋律としこれに笙、三絃、箏といふ編成法をとつて演奏される事になつてゐる

夕燒お山 町田氏自ら作歌作曲したもので、高原の夕ぐれの情緒を唄つたもので田舍の牧童が吹く草笛の旋律を主題として作つた極めて靜かな曲でまぎものをしておのづと幽幻の境地にひき込まねではおかぬものである、歌詞をかゝげると

夕燒けお山に日がくれて　カナ〳〵蟬のなく聲は　ぬしのことのみ案じられ　なぜか落ちます我が涙

向ふのお山に月が出て　忍ぶあふ夜の薄あかり　ほんにうれしいこの首尾も　なぜか泣けますさめ〴〵と

櫻 に關する定價表呈 中越太家常發 京釜線鳥致院 朝鮮興農園本店

式ちくのぬ 渦巻ポンプ
東京荏原郡品川 荏原製作所 京城府齋洞町二丁目 京城出張所 大阪北濱宮坊ビル内 大阪出張所

ひぜん・しもやけ・切疵・腫物・火傷・痔疾等の大妙藥は ゆびきり
定價十五錢・廿五錢・五十錢 大阪市南區 中井馬盤藥 御求の節は商標に御注意を乞ふ

荷揃 本年新流行 絹張日傘 大阪市東區南久寶寺町御堂筋 傘問屋 黒川本店

文部大臣指定 特典 卒業後無試驗開業 東洋女子齒科醫學專門學校
生徒募集入學試驗期日三月廿五日四月三日 (二十五名) 願書受付四月二十日マデ (規則要二錢)
東京市本郷區元町二丁目六十三番地

新學期の御用品 筆墨 繪具 歐米文具 宮内省御用達 鳩居堂 京都寺町姉小路 振替大阪六三八 (新學期用定價表呈送)

荊妻ツル子儀豫テ病氣中ノ處療養不相叶三月十八日午後七時五十分京城總督府醫院ニ於テ死去致候間此段謹告仕候
追而葬儀ハ途中行列ヲ廢シ三月二十日午後四時仁川妙覺寺ニ於テ執行仕候
三月十九日 仁川府山手町
夫 太田忍
親族 太田英一
慶田利吉
吉田秀次郎
友人 後藤連平
代表 河合律三郎

〇一刀三禮
石碑は專門で信用ある平清
□明和元年創業□名高き御本影石及諸國銘石□記念碑、銅像台石、神社佛閣石、石燈籠と寫手水鉢□各宗石碑正札陳列□大阪市北區源藏町天神小橋□型錄呈上□電北二六五五□振大阪二六五五
〇勇猛精進

石鹸値上廣告
拜啓各位益々御清榮奉慶賀候陳者石鹸原料一割五分方騰貴致し尚先高にて迚も當分下落の見込相立不申候に付き餘儀なく本日より各種石鹸一割乃至二割五分値上實行致候間御了承相成度此段御通告申上候 敬具
昭和三年三月二十日
京、仁、石鹸製造業組合

内科胃腸科 腹膜神經病 北島醫院 京城本町四丁目十五番地 電話本二二〇

京城和洋家具部の春季出張大賣出し
新しい家具類が丈夫で古物の値段よりも安いのでありますから何卒賣切れぬ内に御早く御買求めを願ひます
賣出期間 二十一日より二十五日迄 五日間
京城本町二丁目 本町ビルジング内 地下と二階にて

靴、鞄製造販賣 最新式機械輸入 一日數百足出來 學生靴 官用靴 賣出し 編上靴 金五圓五十錢ヨリ 短靴 金四圓五十錢ヨリ 朝鮮革具會社 京釜線大田春日町一 電話一七二番 振替京城九八七〇番
御申越次第寸法用紙ヲ御送リ致シマス

庭園の話（一）

帝大教授　農學博士　原　熙

我國の庭園において一般に最も多く見られるところのものは自然型よりは模樣型と稱すべきものである。

自然型 たるや、みちは曲線であり、植木の配置、その他の建築材料は自然自由であつて、對照に出てゐない。模樣型にあつては、庭園の造營の諸材料が殆どこれ相似配置され、そこに山水その他種々の模樣を現出せしめてゐる。燈籠も飛石も此趣の一つであり、燈籠もまた風致の一つである。そこに植られてゐる樹木は勿論、一切のものは皆模樣の材料となる。然しながら、對照型あるひは幾何學型または類して形式型といふ程のものは、明治の初めまでは

我國の 庭園には殆どなかつたといつても過言ではない。明治以後、我國にも洋館が作られるに伴つて玄關前の如き館に庭園としての一局部においてこれを見るやうになつたが、この形は建築物の附屬に類似して、ある部分の庭園にはこれを取入れることが適切なるものであるといふことは未だに一般から認められない。普通の家について見るに、この形は門内あるひは玄關前といふが如き小局部に限定されてゐるやうな傾がある。然し洋館にあつても自然型あるひは

模樣的 の作り方が大多數を占めてゐるやうである。我國の一般の庭園においては對照型の多く用ひられぬといふことは、一つは邦人の趣味に合せざるためか、或は我國の建築物に照映せざるためか、さらに又我國古來の因習のために好まれざるか、明治の初めから今日に至るまで六十余年においてなほこれが余り用ひられてない。和洋折衷の建物、純洋式の建築物の數が日一日と増加してゐるにも拘らず、これに對しては對照型または

對照型 と自然型との折衷ものが多く見られぬといふことは誠に不思議といはずにはをられない。洋館は必ず形式型に限られてゐるとはいはないし、和洋折衷館にあつては對照型と限られては居ないし和洋館および和洋折衷式の建物が次第に殖へ、また日本式の建築もその構成に變化を來したに拘らず、庭園だけ在來の型が依然として用ひられてゐることは不思議に絶へない

新映畫　「脚光の影」六巻

パラマウント映畫　フランク、タットル氏監督作品

原作＝サタデイ、イヴニング、ポスト誌連載小説リタ、ワイマン女史の「脚光」から

役割
オルガ、ロストワ／リッヂー、ストークス……エッサー、ラルストン孃
ノーマン、ブルーク……ニール、ハミルトン氏
ダニエル、ホフマン……ニコラス、スーサニン氏

梗概 ニューヨークの興行家ダニエル、ホフマンは貧のシーズンにリッヂー、ストークスといふ無名の娘を入れ、六ケ月間仕込んだ上ロシアの名女優オルガ、ロストワといふ觸れ込みで舞臺に立たせた。これが大成功に當たつてロストワ即リッヂーは一躍劇界の寵兒となつた。リッヂーは或日公園でノーマン、ブルークと呼ぶ青年と近づきになつた。二人の交際に氣ついたホフマンは中絶させ様と色々手段を盡くしたが二人には何の効果もなかつた。芝居の最後の日が來た。ホフマンはすぐリッヂーをつれてイタリーに旅行する計畫であつた。これを知つたブルークは女に裏切られたものと思つて非常に悶えた。リッヂーは遂にブルークに自分の身分を打明けたが男はこゝろよく彼女を許してくれた。

尺八の天才

史的人物　**中尾都山**【七】

故人の佛前に一曲を奏し聽く者感動して涙す

前田令寛（寄）

米僊畫伯と残月

明治三十九年の夏都に上り其の道の大家と技を闘はうと都山は大阪をたつたのでした折柄舊の日梅雨晴れの空といつても心も晴となない陰鬱を忽ちにして空は雲に鎖されて軒のしづくも聞きあきて手持無沙汰の時ふと胸にうかんだ事がありましたいつぞや、笛に遊んで行脚の杖を京路の地に曳いて自ら長閑な心地であるのに櫻の一本花おぼろの下に閉れた竹をとり出して古い耳剥離むした築地のかげに人も世も我も忘れてふいてゐる時一曲すんで眼をあくると傍に一人の人があて

『非常におうまいですわ是非又一曲を』

とのぞまれたのでした都山は思ひました、流石に古い都である生活の忙しい世の中にそして現世の風もしみぬ人里に風雅を共にする人もゐるなあと、おこがましながら又一曲ふいたのでした、別れ惜さに曲終つて名を問ふと見れば畫帳を擴いて御前に召され盛に神ありといはれる米僊畫伯はその人であつたのでした、翁はその後眼を病んで都の宅にねてをられると聞いたのでこんな徒然の夜、翁も如何に徒然であらう名もない笛の音ふきの面影を忘れてをられないならば慰めに一曲都山派が苦心の跡を捧つてくれるのはこの人を外にしてはないと車を驅つて赤坂にある翁の扉を叩いたのです、雨はなほやみません

翁は訪れた人が昔馴染の笛手とはなつかしい。昔の道者いたくすたれて自ら手をとつて授けた弟子すら門を素通り過ぎてこの頃婦人のその後もどうかと問ふてくれる者も稀な世に一日の花下の語らひを思ひ出してよくも訪ねてくれたと手をとつてしみじみと語りました

語りつゝ都山は見るともなくふりむくと、彼の室に両佛の供養の爲

嫋々として一縷に紫煙のたなびいた有様に心づかずにそれを背にして上座した祖怨が如何なる故人であるかと問ひますと翁はうちしほれて、波も相磯の花と蝶よと育つたのを譜ひ受けて息子の伴侶と定めたのだが、浮竹の世を儚むなく悪る習の吐く娘としては心もやさしくよく自分にもかしづいてくれた音樂の道にも秀いで、よく自分の爲にも歌つてきかせてくれたので姑も心に叶つて少からず愛してゐたのに呪の神の手に浚はれて果敢なき數に入つて十七日との話。

その日は彼女の佛事を營んだ當日でありました、客は當代の名笛手彼女の爲に一曲を奏して下さいますならば翁は勿論一家の喜び之に過ぎるはないとの望みで彼女が殊に残月を好んでうたひ又かなでたとの事で物哀れな物語りもつきず、家人皆故人を偲んで、一坐涙にみちてゐました、都山も殘月は愛曲でありますから早速笛をとりあげて心ゆくばかり悃恨限りなき曲を吹き終つたのでありました、内には姑氏はじめ命偲氏翁に隣て一族の人々聲一つなく笛の音のみ澄みわたつてわれも人もこの座の外に天地もなく漸く曲を終れば一座の人は皆俯して袖を濕してゐるのでした。實に偶然機縁の會合せでありました、今日の記念にと翁の畫伯は筆をとつて手探りに墨汁をふくませて短册に十七文字を「夜の雨竹に殘りて朝の月」米僊としたゝめたのです

夜の雨朝の笛愛の月影を都山は自分の心の宿に宿して寄々歸りました、その時吹いた笛は永久に残月と名づけられて曲ふく毎にありし日を思ひ出すのでありませう

新作童話　逃げたアウム【五】

畑喜代司作　櫻井紅風畫

『あのさわぎはどうしたのぢや』王樣はおつきの者をかへり見てたづねました

『はい、たゞ今の百姓が門番とあらそつてゐるのでございます』

『それはまたどうしたことぢや、なぜあらそつてゐるのぢや』

『いえ、なに』とはいつたものゝおつきの者も、何であらそつてゐるのかわかりませんでした『取り鎭めて參りませう』

『いや、取り鎭へるのならわしがゆく』

王樣は、そこでおつきの者をつれてわざわざ出て來ました。そしてこの有樣に少からず驚きました

『これ／＼、百姓。あまりといへば亂暴な振舞である。門番に反抗などするとは以ての外であるぞ』

『はい』と百姓は頭をさげました『はい、お言葉ではございますがこのわたくしめは、あ―に門番殿にはむかつた覺えは少しもございませんがねえだ』

『なに、はむかつた覺はないといふのだな』

『はい』

『だがお前は、門番の顔を蹴とばしたといふぢやないか』

『はい、それは門番殿のお望みで蹴とばしたまでゝございます』

『して、それはまたどういふわけなのだ』と、王樣は、腑に落ちないので乗り出しました『わしにはよくわからんがな』

『ご尤もでございます。先程わしが王樣にお目にかゝらうと思つて御門をはいりますと、この門番殿がわしを呼とめて、頂いた御褒美の半分を分けるといふ約束をしねえうちは通されねえちゆうことでございました。それでわしは約束して通りましたゞが、御褒美に鞭を二つ頂戴仕りましたで、鞭はその一つをわけてやつた次第なのでございます。だからわしは、はむかつた覺などねえでございます』

『なる程』と、百姓から一部始終をきゝをはつた王樣はうなづきました。そしておつきの者をかへりみて『どうだな、わしはこの男が世の中の者より少し違ふのやうに思ふが……わしはこの男に何か王政をさせたらきつといゝ仕事をして見さうに思ふがどうだらう』

『はい』と、おつきの者は王樣の仰せなのでそう答えました。百姓は早速重い役をさづけられて、御殿に勤めることになりましたが、門番はその日かぎり職をはがれてしまひました。王樣は、逃げたオウムが歸つて來たと同時に賢しい男を得たことを喜びました。――をはり――

季節料理　野菜と果物

野菜フリッテー

何でも季節に相應しい新鮮な野菜を細かく切り、フライのやうに油が深山入れないで、これを焦げつかせないやうにゆつくりと醗かしながらにつめます。この際注意を要するのは最早煮立てた油の中には野菜を入れた時直かきまはしてはいけないことであります。それは形をくづしてしまひますからです。次ぎにパンの薄く切つたのを油で狐色にあげたものを下敷としていりつけた野菜を盛り、シャメルソースをつけます。又馬鈴薯を賽の目に切り、鹽水につけてアクを抜き、水を切つて煮立つた油の中でいり付け、コーンビーフをばら／＼にほぐしながら入れ、少し砂糖を利かせて煮上げると美味な御かずになります。

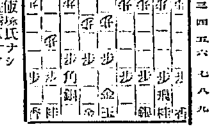
フルーツフリッタス

時季の果物の皮をむき、三分位の厚さに切り、小麥粉をまぶします。そして一つの玉子の白味を泡立てたものへ鹽味を加へ、茶匙二杯の小麥粉を入れてかきまはしたものを衣として果物に着せ、油を煮立てた中へ入れてあげ、紙の上へ取ります。これに砂糖蜜、シロップ又は蜂蜜をかけて出します、もつと上等にいたしますには、切つた果物へブランデーと砂糖をかけて置いて、しばらくしてから小麥粉でまぶしてあげます。先に鍛つた汁にコンスターチを溶かしたものを加へて煮たものをかけ汁にいたします。あげる時サラダ油の濃い方は油のよく煮立つた時生薑を薄く切つて二つ三つ入れゝば直に結構な味はひのお料理になります

將棋新手合（一）

於東京市日本橋區蠣殻町一ノ四　蒋島木將棋所

角落　△六段飯塚勘一郎（東京）　▲二級佐藤利季（東京）



（圖は五八金右迄の局面）

持駒　△飯塚氏ナシ　▲佐藤氏ナシ

△八四歩▲七六歩△八五歩（イ）▲七七角△六二銀▲七八銀△五四歩▲五六歩△六四歩▲六六歩△七二金▲五八金右（ロ）△五三銀▲六七金△四三金▲四八銀（ハ）△四二玉▲二六歩△三二玉▲二五歩（ニ）（以下次號）

蒋島木七段講評

△（イ）八五歩は孰れの戰法にも變化の出來る手である。

▲（ロ）五八金右と上るのは慣用戰法に據る含みである。

▲（ハ）四八銀と早く上つて置くのは、敵が早く四五筋から攻めて來た場合に對ずる受けの準備である。

▲（ニ）飛車先を早く突いて歩を交換する手も一理あるが玉を堅く圍ふ策を採る方が順である。

邦樂界の巨人

中尾都山一行來る

日時　廿四日　廿五日　來る　毎日午後七時から

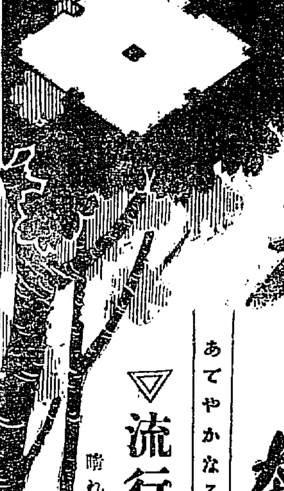
場所　京城公會堂

入場料　三圓　二圓　一圓

出演者
都山流宗家　中尾都山師
元宮内省雅樂部長　理學士　田邊尚雄氏
都山生田流大家　勞明音樂會長　町田嘉章師
都山生田流大家　正派邦樂會長　中島利之師
生田流大勾當　正派邦樂副會長　梶野縫子師
外に京城各流百五十餘名贊助出演

新日本音樂の夕べ

主催　京城日報社
司會　竹令會



三月二十日より

春の片側帯　本セル　新柄陳列會

あてやかなる魅力……清新の匂い豊かな新秀品の展觀

▽流行の男女子供服新型發表會　開催中

晴れやかな春……に想應しい新柄服地をも多量に取揃へました

是非御散策の御一歩を美の三中井へ

三中井

色白くなる

色黒き方赤き方アレ性ニキビソバカス日にやけた方は三錢切手封入御手紙下さい色白く美しくなる良薬を親切に御知らせ致します　東京本郷區本郷二ノ三　久保ともこ

メリヤス　學生服　學生鞄　洋品雑貨

營業者ニ定價表進呈

六本座大賣クツ下發賣元

名古屋市玉屋町　現金問屋　白善商店

大賣和メリヤス發賣元

肺尖加答兒　肋膜　腹膜　腸結核　專門

古賀病院

九州線田代下ス驛前　電話五十番

工業大意

文部大臣小野塚太郎閣下序　中村康之助　津田信良共著　假價一圓　送料十二錢

發行所　東京市青山穏田　實業教育會

ノーシン！ノーシン！頭痛に「ノーシン」

ナイス

自然の黒髪に染る

◎五大特長

▲タツタ二十分で染る

▲自然の色艶に美く染る

▲襟、枕に、汚染の惧なく

▲洗て剝す、毛癖を矯し

▲用法至極手輕便利也

全國各化粧品店小間物店及藥店に販賣す

發賣元　大阪　東京　丹平商會

能率のあがる

路加式噴霧器

百姓の粗製品より一臺の優良品

朝鮮特約店
釜山府大倉町　朝鮮勸農商會
大邱府上町角　千代田洋行
京城本町三丁目　京城勸農園
黄海道黄州驛前　明治農會

製造元　大阪市西區西長堀北通一　路加商會

鐵工用　自動車用　自轉車用

機械と工具

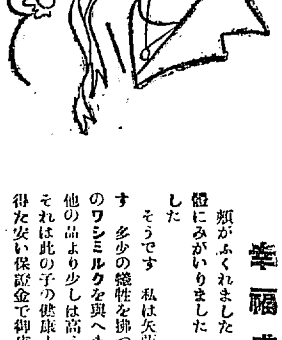
型録呈上　是非御申込み下さい

大阪　東京　倉橋商店

E.90

ミルクの王は

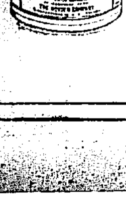
ワシミルク



幸福感

頬がふくれました　櫻色になりました　脳にみがいりました　手足も丸くなりました

そうです　私は矢張り正しかつたのです　多少の犠牲を拂つても定評ある最良のワシミルクを與へました　成程値段は他の品より少しは高う御座います　然しそれは此の子の健康と　私の幸福をかち得た安い保證金で御座いました



藥店食料品店にあり

婦人の便秘に

ラキサトール

婦人は男子に比して便秘に罹り易いものであります。之には種々な原因がありますが婦人は社交上便意を抑制する場合多く、常に坐居を執り、運動不足を來す等に基因するものであります

然して便秘者は絶えず頭痛、眩暈、嘔心、腹部緊張、鼓腸等を起し陰氣な日を送らねばならないのであります、之等を一掃するには常にラキサトールを用ひて便通を調へるべきであります。

ラキサトールには錠劑と粉末とがあつて全國の藥店に販賣してゐます。

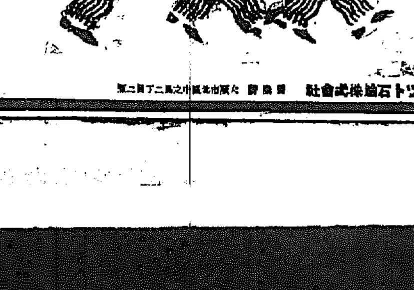
發賣元　大阪市東區道修町　東京日本橋區大傳馬町

株式會社塩野義商店

お肌を健康に美しくする

ベルベット石鹸

時代は進むシャボンも進む
新興日本が外國向けて誇るシャボンの名は何ぞ！
誇るシャボンの名はベルベット



特製　15錢　大形品一個

ベルベット石鹸株式會社　發賣所　大阪市北區中之島二丁目二番

財界子の目

鮮航會のフエア・プレイ

鮮米積取問題を中心として穀物組合聯合會と鮮航會との爭は可成り古い話である。所が一時延期となつてゐる鮮航會の運賃引上案もその再交渉を開始する時が漸く接近して來たが、社外船辰馬汽船を背後に控へてゐる仁川穀物組合の態度が依然として强硬なので、此再交渉の前途も波瀾含みの態である。

◇

折柄、先般來仁川側から鮮航會に交渉中であつた仁川鹿兒島間の運賃引下問題が急に進捗し最近十五日は仁川發羅南丸と廿四日發の大智丸との二航海に限り百石につき七圓五十錢の割引をすることにして解決した。鮮航會側の此讓步、マサカ鮮米運賃問題に對し最も鼻柱の强い仁川側に一寸鼻藥を盛つて置く、と云ふ譯でもあるまいが、現在の鹿兒島向運賃が正當のものであるならば敢えて割引く必要のなさそうであり、反對に不當だと認めたのなら二航海限り、なんて吝なことを言はず、アツサリと『今後鹿兒島行は七圓五十錢方引下げる』と聲明したら良かりそうに思ふのは財界子の僻目か。それは兎に角として此處に又奇怪な噂を耳にした。

◇

それは、右七圓五十錢割引問題を本紙が報道したため仁川にだけ與へた筈の特典が特典にならず、更に他港の穀物組合からも同樣の要求が提出されはせぬかと云ふことを一部の人が懸念してゐる、との噂である。此懸念マサカ鮮航會がしてゐるのではなく他人の痛痒を頭痛に病む閑人の物好きからであらうが、そうした懸念は無用である、と云ふよりは怪しからぬものである

◇

何故ならば、總ての經濟問題は合理的で而して十呂盤を外さぬフエア、プレイ即ち公明な行爲でなければならぬ。フエア、プレイでないと其處に掛引を狃す機會を與へ徒らに問題を紛糾させ勝ちのもので、かの[illegible]ブローカーや問題屋と云ふた風の財界の毒菜、即ち無茶苦茶に火をつけて步いて結局カスリをせしめる無賴漢の類が、跋扈するのは大抵此フエア、プレイならざる所に多い。今鮮航會の七圓五十錢問題を見るに、これは恐らく鮮航會のフエア、プレイであつたらうと思ふ。否そう考へることが紳士的だ。從つて仁川の特典は當然受けるに足る理由を持つた特典であつたが故に鮮航會は敢て仁川にだけ與へたものなのに過ない。それに拘はらず、更に他港からも同樣の要求を出したら如何するなんて懸念するのは、何でもケチをつけ苦惱を持ち込むのが良いのだぞとの觀念を植えつけたり、暗示してフエア、プレイかも知れぬ折角のフエア、プレイを臺なしにするものである（以久乎）

半期間の貸出 一千五百萬圓激增

殖銀の產業貸付

各地殖產銀行は一般資金の需要不振を歎つてゐるが反對に特殊銀行は不動產金融その他產業公共金融の貸出が增加し殖銀の如きは昨年下半期中の資金移動を見るに上半期現在に比較して一千四百九十一萬二千余圓の貸出增加を見た。かく貸出增加した原因は金組貸付、並に水利組合に對する貸出が增した一方不動產擔保の農業資金の激增によるもので、同行の貸出は半期五百萬圓見當の貸出增加を見てゐるのが一躍一千五百萬圓の激增は聊ら注目されてゐる。貸出回收の增減なるもの左の如し

▲昭和二年上半期末現在貸出一億〇千九百九十九萬九千八百四圓、下半期末現在一億五千四百九十一萬二千二百八十二圓▲差引增加一千四百九十一萬二千四百七十九圓

增加　金組聯合會貸付五百七十一萬八千圓、水利組合貸付二百九十一萬六千圓、農業資金五百六十四萬二千圓、土地家屋貸付八十八萬一千圓、商業資金六十九萬圓、預借整理資金九十六萬六千圓

減少　土地改良資金二百三十一萬九千圓、土木資金六十六萬五千圓

電氣瓦斯	三九	八二〇
醸造	三七	一、一六九
鑛業	六三	一、三三一
土木	一四	一〇三
農業	一、九五五	三六、七〇三
土地家屋	三、三三一	一二、五〇一
預借整理	四三六	六、三四八
公共事業	一三〇	三四六
其他	三〇三	三四〇
引受債券	…	[illegible]
合計	一四、一五〇	[illegible]

資金の死藏を虞れて 手持資金で償還

殖銀の蓄償借替へ方法

殖產銀行は一千萬圓の債券借替發行方針をたて目下東京において發行準備中であるが近く成立する模樣である。しかし殖銀ではこの成否に拘らず償還資源には手持資金を振あてゝゐるとになつた。右は最近の金融界は依然として資金の需要少くコール利の低落、並に償還額に瀕すとしても八、九月迄當分の利廻でその他に放資するがない爲でかくては徒らに資金を死藏してゐるより高利債を返還する方が得策であるとの見地からである。がしかし一千萬圓の借替社債が成立すれば今後は資金の需要期に入ることゝなれば手持資金の償還は中止するはずであると

殖銀の 債券償還額

殖銀の本年度債券償還額は三月五日の廿八回五百萬圓（八朱）卅日八百萬圓（八朱）は二月二十五日發行の一千萬圓六分パー及び手持資金で期限前償還を行ひ來る二十八日償還の三十五回五百萬圓八朱の償還は手持資金を振向けることになつたが下期には十月償還の十二回五百萬圓八朱でこの他五月二十五萬圓、六月二十五萬圓あるがそれまでには借替發行成立するのみである。と

殖銀貸出增加

殖產銀行一月末現在の產業公共金融貸付高は二萬四千百五十口、金額一億七千五百六十四萬六千八百七十五圓十四錢と前月末に比較して口數は八十一口を減じたが金額は七十三萬四千五百九十一圓十一錢の增加を示した用途別貸出左の通り（單位千圓）

用途別	戶數	金額
金融組合聯合會	[illegible]	[illegible]
行政	二〇四	一、四〇〇
敎化	三〇七	二、九七六
衞生	二九〇	二、三四一
交通運輸	七七	六六七
水利事業	六六三	四二、一〇九
土地改良	一、六六九	一三、〇〇五
農業	一三、五〇七	四七、八六六
林業	一三三	七四四
漁業	三五五	九四〇
畜產	九六	三一二
工業	九九〇	一八、六〇二
水產	一、〇八〇	二、六〇七

郵便貯金 二千六百萬圓

三月一日現在の朝鮮郵便貯金高は二千六百十七萬五千百九十九人二千百九十三萬九千五百卅五圓に達し前年同期に比して二割强の增加である鮮人別貯金高は左の通り（單位千圓）

	人員	金額
內地人	五四〇	二〇、五五五
朝鮮人	一、三五九	五、五五四
計	一、八九九	二六、一一〇

外鹽輸入 三千萬斤

一、二月中の外鹽輸入高は三千六十四萬斤でその內譯は青島鹽二千五百三萬斤關東州增千二百九十二萬斤、山東省增二百六十九萬斤、米國製食鹽增百八斤となつてゐるか、更に港別を見れば釜山の二千三十八萬斤、仁川の八百四十六萬斤、群山の百八十萬斤で前年同月に比較して八百三十七萬斤の增加を示した

鮮內麥粉の商圈 三井の手に移る

供給額百七十萬袋

日本製粉は十五日の總會で資本金一千七百萬五千圓を三百九十三萬七千五百圓に減資し、安川會長、中村、小林、酒井取締役以下六名の三井系重役入社して、名實共三井物產の手に歸した。この結果、從來朝鮮市場に來てゐた日粉製品ダイヤは今後は全部三井物產京城支店の手によつて供給されることになる模樣で鮮內の製粉界における三井物產の勢力の一躍を來した譯である。目下鮮內の製粉需要は一ケ年三百萬袋でこのうち八十萬袋は國粉二割印、七十萬袋は滿粉鐵嶺神工場の製品、殘餘百五十萬袋が鮮內生產である。しかして殘り百五十萬袋は內地粉の移入を受けてゐるがこのうち綠ダイヤは數百萬袋と三研の二の大部分を占め鈴木商店沒落後三井物產門司支店並に關門製粉商の手で販賣され京城支店扱ひは極少數であつた、しかし日粉が完全に三井物產の手に移つた以上今後は京城支店の手によつて鮮內に販賣する方が便利であり、內定した模樣で總局は京城中島、桑田、德田、釜山商業冠山商會の大手筋への

綠ダイヤ の供給は全部三井物產京城支店の手によつて供給されることになるであらうと觀測されるなほ滿洲製粉製品は全部三井物產京城支店の手で供給されることに變りはないが鮮內製粉の總需要三百萬袋のうち百七十萬袋と通算數は三井物產京城支店の手で供給されることゝなつた譯である

苦力群入鮮 が注目される

每年解氷期と共に苦力群の入鮮で賑ふとなるが、本年も最近上海チーフ方面から續々入り込むやうに大部分は北滿方面の鐵道工事方面へ行き、一部は、仁川、京城に殘つてをる、苦力が年々增加することは內鮮勞働者に一大恐慌となり當局においても注目されてゐる

朝鮮での 私設鐵道經營

南朝鮮鐵道株式會社代表取締役根津嘉一郞氏は八日來鮮大田を經て全州、順天、光州、木浦、を視察し十八日夜入城した。同社の事業は麗水順天大田、光州間を第一期線とし、麗水木浦間を第二期線として完成後は現在鐵道局で計畫中の慶全線に大田あるひは南原若くば大田仙川間の線路にむすびつけることになつてゐるしかして鮮內の鐵道事業は八朱の補助を受けてゐるので昨今の如く金融緩慢の際には內地資本家にはよい投資口と見なされてゐるので總督府は困難でない殊に國社鐵道局の經營代行を希望し認可される模樣であるから今後の私設鐵道に新機軸を開くことになる模樣である

朝鮮も引上か

船體保險

上海保險の船體保險は昨年末東京海上ほか七社が協同營業を組織し、從來より二割乃至三割の保險料引上げを實施した、しかし最近內地航路に航路によつて相違あるも海運界の海難續きのため今回ロンドン保險業組合より更に引上げ方の交渉を受け目下協同會で引上げの協議中である。しかして保險業界の意嚮はこの際一割見當の引上げを實施する模樣である、右に對し朝鮮關係は主として本社直接に契約してゐるので鮮內にある代理店では何等關係はないが、從來から朝鮮航路は濃霧と煙霧が少いので海難が多かつたのに鑑み內地同樣の引上げを見る模樣である

豆粕特定運賃

据置の模樣

豆粕および原料大豆の特定運賃は本月三十一日を以つて滿鐵との契約が滿了するので、鐵道局では滿鐵と交渉中であるが、現在の通り運賃の二割五分を鮮內入者に割戾すことになる模樣である。しかして鐵道局の希望は、滿洲より鮮內に輸入する豆粕および大豆は距離に關せず（現在は百マイル以上）および商會の購入證明の制限を撤廢し全部運賃を二割五分低減することにあり、鐵道局でも殖產局の希望通り交渉を重ねてゐるのであるが、滿鐵側では運賃が低減されたゞけ豆粕が廉價に農家の手に入らず、中間商人が利益を壟斷することをおそれてゐる模樣である

安銀支店長異動

安田銀行は十六日附支店長級の異動を行つた結果京城支店長三原梓氏は大阪京橋支店重査に轉じ後任は神戶支店長益川熊一郞氏に決定した

手形交換週報

（自三月十一日至三月十七日）（單位枚千圓）

	枚數	金額
小切手	九、三九	九、二三四
送金爲替手形	[illegible]	[illegible]
約束手形	一、七三	四〇
政府預金小切手	一、三三三	一、二三六
郵便爲替證書	一	[illegible]
公債々券利札	四五三	[illegible]
計	一六、一〇〇	一六、二二二
前週	一七、〇〇四	一四、八二一
比較	[illegible]	[illegible]

商況

京城鮮魚 ◇京城市中鮮魚相場は昨十八日より赤物四國安になほ貨物は約一割方の暴落であつた。入荷高四千五百二十六圓五十錢鰈等三千五百六十貫で本日の相場左の如し（單位十貫建）

タイ七〇▲アマダイ四〇▲ベニクイ四〇▲チヌ三〇▲小タイ四〇▲モエビ一四▲シバ一〇▲トリ二〇▲ヒラス二八▲カデ一〇▲サバ一八▲アジ一五▲メバル一〇▲ボラ一六▲アナゴ一五▲ニシン七▲タコ一五▲イカ三〇▲アワビ三八▲ニベ八▲イセエビ七〇▲カレイ七▲マチ一四

綿布賣物薄 米棉四十五錢高と總督府に三品一圓高の模樣、內地各紡績會社は綿布原價採算不利に陷り賣腰稍々硬化せり、市中現物は在荷薄の折柄漸々阪地高に附隨し各品二、三圓高賣物薄の風情である

外棉（外電） 米棉四十五錢高、印棉五十錢高に市況硬、印棉は作況不利に各品非値上げを示してゐる。

鮮銀帳尻（十七日）（單位千圓）

		比前日增減
發行高	一〇一、三〇〇	減 八〇
正貨準備	五三、二三九	同 [illegible]
保證準備	四八、〇九一	減 四

日銀帳尻（十七日）（單位千圓）

		比前日增減
發行高	一、一五三、四五二	減 一四九
正貨準備	一、〇六三、三五二	同
保證發行	三三三、三五五	減 一〇〇
貸出高	三三三、六五五	增 一、〇三〇

東京コール（十九日）

無條件	九厘	一錢一厘
翌日拂	九厘五毛	一錢一厘
當座	九厘五毛	一錢一厘

對外爲替（鮮銀建値）（十七日）

倫敦	一志十一片十六分一
紐育	四十六弗十八分七
上海	七十三兩四分三

海外經濟電報

倫敦銀塊	二六片一六分七
紐育銀塊	五七仙二分一
英米爲替	四弗八七仙四分一
日米爲替	四十六弗七十五
米棉	四十五錢高
印棉	五十錢高
スチール株	一四七弗四分一
アナゴンダ株	五五弗二分一

取引停止 ▲南大門通り五丁目　不詳　廣田治兵衛

穗落

北鮮の私鐵工事が行はれるにつれて京城土木組合では建設會社、東洋工事組合の設立を計畫してゐる▲運合は既に認可されて事業も下火になつたし、今度は儲ける景氣▲一人當たり二百圓の經費を持つて行くといふ▲いくらもかゝるかなあ▲三井物產、三井物產京城支店長、三井物が製粉界の雄を向がひとりでそうなつて來るのだから仕方がない▲つまり來る所まで來たのだ▲それでは三井、三菱の競爭は……▲獣の額を取られるといふものがある▲と大騷ぎ▲當方では決してとらぬ者へはないのだ……といふと▲三井三菱の競爭は綿布だ三井の雄で北京は鮮銀がするけるから了度よりと洒落ましたもんだ

株式

煎れと利喰の混戰で 大新中心の活況

後場の鈍狀は當然

前場 一昨十七日後場節顧氣勢を見せた關先、今朝は內地の好調と相まつて當所も大新九十四圓四十錢と七十錢高、東新百七十五圓五十錢と六十錢高の堅調裡に寄付きアト大新は五圓臺に乘せ、東新は六圓臺に乘せ、殆んど煎れ退きと利喰の混戰狀態を演出し大新を中心として活氣ある大商勢を示したが、引際やゝボケ氣味となり結局一昨後場止値に比し京取四十錢高大新八十錢高東新三十錢高を示して引けた

後場 前場大新中心の活況を見せたが後場は寄付きから東新のほかは皆鈍狀を呈し商內も洵く結局一昨後場止に比し京取三十錢高大新五十錢高東新三十錢安鈍新三十錢安と前打ちの商狀を呈した、而して此邊當盤一押しあるものと觀測された

大新高の原因

漸次大新人氣を培養しつゝあつた折柄の形勢は益々此傾向顯著となり一昨十七日後場以來又大新中心の飛躍を示すやうになつたが、此大新相場出現に對しては、內地からの情報によると左の如く觀測される即ち大阪において大株の五十週年記念接近と共に此際大新の振興を計るべしとの意見が有力となつて來たこと（一）これと關聯してこれ迄常に大物に採算資を試みて來た有力仕手山川護聯軍が營業振興化したこと（二）東新

目先頭打ちか 理外の堅調か

今朝は、大阪における大新の寄付九十四圓九十錢東新百七十五圓五十錢に對し當所は大新九十錢と下鞘を辿り、殊に東新の約一圓と云ふ下鞘は今の相場に對する買方の警戒人氣を雄辯に物語るものであらう、とは一部買方中にも唱へられてゐるが、從つて一昨後場から出初めた踏み退きが今朝は一般と猛烈に續出したので、目先天井打となるであらう、との觀測が唱へられてゐるが、右の如き警戒人氣の依然去りやらぬことは此相場の案外高命長きを思はせ或は理外の理として尙も堅調を持續するかも知れぬ、とも說かれた

緊き買で 頭を抑へらる

內地へ鞘ねて賣せられてあつた買指値が今回の好調によつて悉く買建となつたもので四圓の騰貴から此相場の騰勢は內地界の身代りとして當所へ買つなぐ向も多く、これがため今朝は頭を抑へられて見せたら後の反動が恐ろしいかも知れませぬ

つよきよわき

株式 久しぶりで大新中心の好調又好調、政局安定見越、小川鐵道の硬化、野村の突つ張り、ヤレ何やヤレ何と盛り澤山で捲き上げてゐる

△京取市場としては大新に馴じみが薄いだけ大新の好調へは頭に好感で賑かに騰るものはヒイキ筋くさつても騰る

△內地かの飛脚は大新に『目先東新』七十圓臺が頭を吐くべし

△それが當然らしいが、この相場或は理外の相場を見せるかも知れず見せそうでもある、しかし

△政局安定見越といふも財界特に好轉の兆なく、双面開け逆世は不況に泣き喘ぐをなくのみ

△煎れ退きの大株新田サン、相場は今や物者さをの先で新田の最中、何時迄續くやら、といふ。

期米 郊外はすつかり寂めて來たが相場の方は一向に寂れを見そうにない

△所地の契氏から筑紫御大に遂し株相によると大手筋は警戒遲疑ひだとある

△手入筋かその勝手たとすると小口筋ははなはだ買手が出せないのでまい相場もまた當分は動くに動かれ

京取短期	寄付	大引	高値	安値
京取 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
京取 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
久原 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
久原 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝紡 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝紡 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三鐵新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三鐵新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

實定と日步

	實定	日步	代引
京取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
取新	[illegible]	逆天不足	[illegible]
取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新	[illegible]	不足	[illegible]
三鐵新	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株短期

銘柄	寄付	大引	高値	安値
京取	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新鐘	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株長期

銘柄	寄付	大引	高値	安値
大新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
久原 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
久原 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東株短期市價

銘柄	前引	後寄	大引	高値	安値
大株	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
久原	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日鐵	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

新田の煎退き

め當所としては此種緊き買のため頭を抑へられた恰好であつた

敗派の大手と目される新田は遂に煎れ退きの止むなきに至り、今朝の如き大新四百四十枚を初めとし當所で新東をも踏み退いたが同時に内地へ賣つないだ身代りとして內地へ煎れ退きの止むなきに至つた模樣で今後煎れ一巡の形勢ではあるまいか、と觀測された

金秀の大利喰

今朝は敗派新田の踏み退きが注目されたが、これに對し金秀を初め田中、吉松田等の各店が殆んど利喰に出た、此大利喰と共に金秀は多少買越しとなつた、而して此處迄戾つて來た相場は利喰の順序となるのが當然と見られたが、此利喰を當然視する所に相場の目先を暗示してゐる即ち此邊頭打ちとなり押目をつくるのではなかつたかと言はれた

大新も逆日步

不足三百廿枚

大新中心の活躍を演じ大新を受株する向が增加したので、今朝は大新三百廿枚の渡株不足を告げ逆日步三十八錢を附せらるゝに至つた安取も依然逆日步を續けてゐる

大新賣方に追證

大新中心の活躍により京城取引所は大新賣方から今後場迄に追證を徵收した、金額は全部で五千九百圓である

今日の手口

一昨十七日後場以來の活況で商內大いに彈み今朝は京取二九〇、大新一、六六〇東新七七〇、鐘新四〇、一二〇計一、七六〇枚の商內が出來、一昨後場以來の新新四、六一〇枚となつた、今朝の主なる手口左の如し

▲京取　賣方新田五〇松山五〇田中道五〇▲買方成清一〇〇新田一〇〇白井五〇

▲大新　賣方金秀五六〇田中道一六〇松山二八〇白井一六〇正崎二一二〇▲買方新田四四〇正崎二一〇〇京取二〇〇成清一六〇松山一九〇田中友一四〇田中道九〇

鐘新 賣方松山二四〇新田一九〇大林一一〇金秀九〇田中道五〇▲買方新田二〇〇松山二〇〇正崎一二〇古川五〇京證五〇

本玉

十九日前場に於ける百枚以上の建玉左の如し

▲大新　賣方大林二〇〇洪殿三四〇正崎二六〇京證二五〇松山九方白井五三〇新田五四〇市川一二〇▲買八〇田友四五〇正崎二〇〇古川一七三〇白樂一二〇京證一九〇田道〇

△東新賣方　正崎一七〇市川二四〇古川二八〇京證五一〇金剛一一〇新田四

期米 四〇市川一三〇▲買方白井一九〇旧友二三〇京證一〇〇松山三二〇新田一〇〇田道六九〇金剛一一〇白樂二〇〇市川五九〇

▲鐘新　賣方大林一四〇外小口四店▲買方白井一一〇外小口七店

▲京取　賣方白井一六〇正崎三三〇松山一三〇新田六六〇外小口四店▲買方古川二七〇旧友一八〇新田三〇〇田道五一〇外小口五店

期米

上放れて保合

前場 休日前廿七圓臺に復活して打ち止めた機先、今朝は郎地の三十圓九十七錢と云ふ上放れを受けて徐々買氣を喚起し、當限廿八錢高に寄付き、四の戻り賣に三節は十一錢と小緩んだ、併し押目は株式市に買氣强く七節は十九錢と引締り、阪地の伸悩み商狀にアトは十三錢から十六錢所に再び保合狀態を演じて前場を終つた

低迷狀態を呈す

後場 前場保合に入つた機先後場は先限廿七圓十五錢と小鈍く始まりアト十一錢と焦げつき低迷の態であつた

採算中心の相場

地味は當然

當中から云へは正米との採算上買方が不利な地位にあり、先物として反對に賣方が歩の惡い立場にあると當中は買米筋に賣狙はれ反對に安くなると先物が採算筋の買物を呼ぶ、併し賣買双方共正米との採算以外に取扱ふ材料もなければ人氣作用もないので、戾り鼻或は押目を狙ふ位に過ぎない、換言すれば前途に對する確信がないので採算を無視して高値を買ひ突張ると勇氣が出ない此の調子では他力本願の小口筋としては商賣手の出しやうがなく相場も地味にならざるを得ないと

財界安定見越高

今朝阪地高の原因に付き某筋へ逕した入電によると、當限に採算筋の新規買いが注がれた事も其一因であるが一面には株式高に財界の安定と見る買物が各地から入込むに至つた結果で、正米も賣家の賣惜みによつて從來とは多少趣を異にして來た點があると

大阪期米市況

前場今朝鮮米當限に間に合わぬとの說に氣配減切强く九十七錢と上放れて始まりしも上値は利喰と目前筋の賣りもありて仲惱み八十八錢と下押すも双方の利喰の外商內無く九十三四錢處に出付き九十四錢と散會し人氣は依然政府日和見氣分濃厚

仁川

	前場 當限	中限	先限
（一）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（二）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（三）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（四）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（五）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（六）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（七）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（八）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（九）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（十）	[illegible]	[illegible]	[illegible]

	後場 當限	中限	先限
（一）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（二）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（三）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（四）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（五）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（六）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（七）	[illegible]	[illegible]	[illegible]

根入値段 取組高（石） 出來高 [illegible]

東京

	前場（先）	後場
（一）	[illegible]	[illegible]
（二）	[illegible]	[illegible]
（三）	[illegible]	[illegible]
（四）	[illegible]	[illegible]
（五）	[illegible]	[illegible]
（六）	[illegible]	[illegible]
（七）	[illegible]	[illegible]

大阪

	前場	後場
當寄	[illegible]	[illegible]
中寄	[illegible]	[illegible]
（一）	[illegible]	[illegible]
（二）	[illegible]	[illegible]
（三）	[illegible]	[illegible]
（四）	[illegible]	[illegible]
（五）	[illegible]	[illegible]
（六）	[illegible]	[illegible]
（七）	[illegible]	
（八）	[illegible]	
（九）	[illegible]	
（十）	[illegible]	

引アト 八十三錢

兵庫 先限寄付 前場 [illegible] 後場 [illegible]

下關 先限寄付 前場 [illegible] 後場 [illegible]

桑名 先限寄付 前場 [illegible] 後場 [illegible]

鮮內延べ（十九日）

釜山 現物角ケ

	寄付	大引	高値	安値
三末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大連 現物（良） 寄付 [illegible] 大引 [illegible]

群山 現物九七

	寄付	大引	高値	安値
三末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪棉花 前場三限 [illegible] 先限 [illegible] 寄付 [illegible]

大阪綿絲

	前場 寄付	同引	後場 寄付	同引
三月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

橫濱生絲 前場當限 [illegible] 先限 [illegible] 後場三限 [illegible]

▲現物横濱 [illegible]

鐘紡 前日 [illegible] 本日 [illegible]

大豆

賣物薄で爆落

現物の賣行良好に賣物薄の大豆は同米高を受けて徐々買氣を喚起し當中出來不申ながら先限十八圓四十六錢と上放れて寄付き、その鼻五十錢と更に引締り二節は中限十八圓三十三錢から五十錢三節は當限十八圓廿九錢先限十八圓四十八錢四節も穩りなき商狀をくり返し五節出來不申六節當中限共十八圓三十五錢先物十八圓五十錢四十九錢と手堅く揉み合ひ休日前に比し何れも三十錢以上の急騰を演じて前場を終つた

本日の出來値

（前場）	當限	中限	先限
一節 寄	…	…	一八・四六
一節 引	…	…	一八・四八
二節 寄	…	一八・三三	…
二節 引	…	一八・五〇	…
三節 寄	一八・二九	…	一八・四八
三節 引	…	…	…
四節 寄	…	…	…
四節 引	…	…	…
五節 寄	…	…	…
五節 引	…	…	…
六節 寄	一八・三五	…	一八・五〇
六節 引	…	…	…

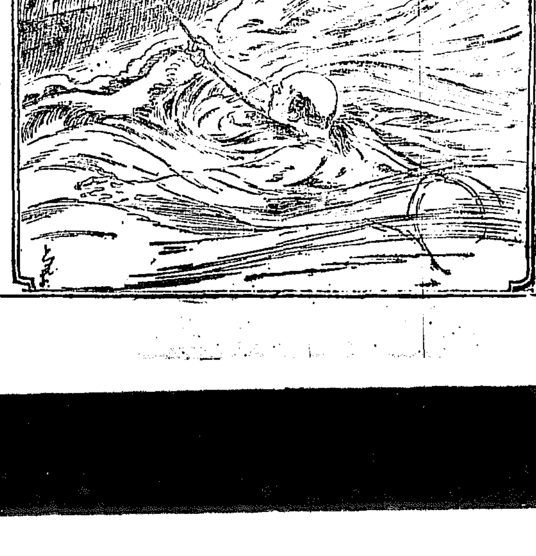
（後場）	當限	中限	先限
一節 寄	…	…	…
一節 引	…	…	…
二節 寄	…	…	…
二節 引	…	…	…
三節 寄	…	…	…
三節 引	…	一八・三五	…
四節 寄	…	…	…
四節 引	…	…	…

正米

京城正米 政府の安定策分に手持筋は値切賣惜みと、精米筋の當用買により休日前に比し一十錢高となつた即ち三等二十六圓三十錢四等二十五圓八十錢糯米二十四圓一等白米二十四圓五十錢鮮白米二十六圓五十錢糯は五毛高改良種七錢七圓在來種七錢四圓大豆は買物なく四五十錢高龍山十八圓二十錢長湍十八圓通鐵十八圓

仁川正米（仁田）三等廿六圓五十錢、四等廿六圓、④四等廿五圓五十錢、四四等廿五圓四十錢、糯米廿八圓、一等白米廿八圓六十錢、在來種七錢六圓、大豆御神力種七錢八圓、在來種七錢六圓四十錢、大豆長湍十七圓四十錢、水原十八圓、八十錢所であるが、正米は白米の賣行き良好で精米筋の原料買漁みに休日前より三十錢高であつたは四十錢高であつた

株式現物專門　京城明治町一丁目　大原現物店　電話本局一九三番



堀田相模守進み出で、その詮議の次第、治水の定め通り、本國の領主に三十萬石以上の大名に工事を致すべきものであらば、その藩主、本多殿の領地なる時は、恐れながら將軍家御自らの御工事と相成つてをる。左樣定め通りになさるゝが至當と心得ます」

前については…の思召を承はりたい」

薩摩左衞門殿はいつた。

「三大川治水の地は、大方は上御料地と、尾張殿御領分、即ち尾張藩江戶お勘入り八十萬七千六百石、その他は戶田殿十萬石、七十萬五千百石、十二萬八千八百石にして、美濃石津郡以下七十六ヶ村のお藏本にござれば、相模守殿お說の如く個々の普請然るべく心得ます」

と書類をひらいて見せた。そして本たこの邊に水害の中心地たる油島州家松平家もあれど、石高僅少で、あるとつけ加へた。

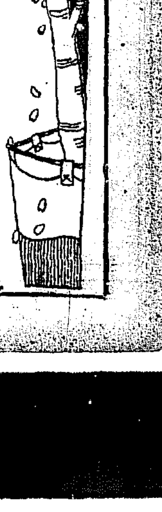
この時松平左近將監、風のかぬ面にその書類をおさへて、しばらくみつめてゐたが、あざけるごとく嗤ひながら。

「これ程の一大工事を、恐れながら幕府へ、御一手に…」

四人等しく靱負守に視線を向けた。

「フーム、してその一大事とは如何なる儀にや承はりたい」

と片手に一通の書狀を高く捧げ、大聲に呼ばはり、既に我に近寄り書狀を侍の手に渡しました、この者こそ水郷の番に、親戚監督せる油島村の庄屋と申す百姓、直に訴狀の趣によつて說明へ、不日拔群に於いて、打首の刑罰と定まつたる時、近鄕近村の名主をはじめ數千人の難民にて、嘆願の命乞ひをなし來たりしにより、桑名殿も之を憐れみ致したとの事。其訴狀と申すは三大川の氾濫の爲七十餘ヶ村數萬の民は困窮の極、命を捨てその覺悟にて直訴せしものでござる。以來今日まで捨置きしが、なほこのまゝにんぜん日を過る時は、彼等は一揆をも起こし兼ねまじく形勢なり、よつて師走に…



薩摩義士傳 (3)

（禁無斷上演上映）

中村兵衛作　神保朋世畫

御前會議

家老平田靱負正輔に上申して、御前會議を大廣間に招集した。

會するもの松平左近將監武元、伊勢兵部、新納主殿、樺山權左衞門、堀伯耆正甫、其外重役の面々で、下の如き相談を凝らした。

まづ靱負から提議した。

「本日のお召しは、余の儀でもござらぬ、幕府の御沙汰で御手傳普請に附き、尾張、美濃、伊勢三ヶ國に跨る木曾、揖斐、長良の三大川の改修工事に就き、御命令がござる、殊に寶曆の御代に入り、濃州の洪水あり、濃州より、勢州、尾州の大水害より、後又正德、享保、寶曆に至つて、その度々洪水、それに拘はらず、工事を治まりぬ一大事もあり…」

「御…は……のう本多氏」

本多伯耆守、衿の襟を正しながら、兩手を膝に置いて、平伏せるが如く答へた

「されば上は重き御役目、御三家たる尾張樣御普請にもおよぶまい。コリヤ他に何かいゝ手段がござらうのう」

靱負ありげに云つて、俯向いたまゝで、他を顧みなかつた。

堀田相模守は、それを耳にもかけぬ態でいつた

「…と洪水に惱へ、迫つての沙汰と致してはいかが」

靱負守は聞きなほつて

「アイヤ相模守殿、手前たち今申上げたるに捨置けぬ一大事あり、はこの度、よつてかく師走月の、御用多の中にお召のあつた次第でござる」

京城日報
朝刊
本紙朝夕共十二頁

普及版 漱石全集

よい内容はよい器に盛る

この精神で私達は全集を美しく而も強く作ることに苦心しました。一體この全集の装幀は、漱石自身で考案したものに基づいてゐます。高貴で品格があつて、一見非常に派手であり乍ら澁いのです。斯ういふ立派な藝術的價値ある装幀を考案することは凡人では到底出來ないことであります。今迄の、即ち一冊四圓五十錢の漱石全集は至るところの家庭や書齋の寶となつてゐます。若し之が古本屋の店頭にある時は他のものから飛び抜けて輝いてゐるのを御存じでせう。今度の普及版も私達は犧牲を忍んで立派なものを作りました。

第一回配本 **吾輩は猫である**

文豪は此作品を處女作として、續々大篇雄作を世に送りました。漱石に就て何も云ふ必要のないと同じやうに、此小説に就ても云ふ必要はありません。申込順に配本しますから至急御地の書店へ申込んで置いて下さい。

一冊一圓

略規
○全二十卷 ○三月より毎月一冊 ○完刊行二十ヶ月 ○四六判 [illegible] ○朱色刷 [illegible] ○用紙 [illegible] ○會費 [illegible] ○送料 [illegible]

内容見本（呈進）
東京神田・岩波書店内
漱石全集刊行會
振替東京三八一五一番

昭和建築の床の間及欄間設計圖案參百五拾種

佐藤秀夫先生著（最新刊）

日本建築の生命は床の間と欄間にあり。本書は一般建築家の直ぐ間に合ふ參考書として理論をさけ設計圖案を主とせし良參考書なり。

建築・家具・叢書

◎著者は專門大家◎

- 現代 日本家屋構造　定價 [illegible]
- 最新 建築設計及製圖法　定價 [illegible]
- 和洋 わかる 和洋規矩術（大工サシガネ使）　定價 [illegible]
- 最新 和風家具設計及仕上法　定價 [illegible]
- 最新 洋風家具設計及仕上法　定價 [illegible]
- 新しい 家具工作法と裝飾圖案　定價 [illegible]

發兌　新住所 東京小石川區表町一〇九　振替東京六六〇四　電話小石川三八六三
圖書目録進呈
中央工學會

如何にして金を儲けたか

商店界編輯長 倉本長治著

◇四六判三百五十頁 ◇クロース洋裝凾入 ◇定價一圓八十錢 ◇書留送料十八錢

勤人から商人にならうとする諸君、コレカラ獨立する商店員諸君、店主も學校の先生も失業者諸君も本書を見よ。商賣はやり方で如何に儲かるかが知れる

◇貧君も成功出來ます。三百圓の資金で玩具店を開き四年目には玩具商組合長に成つた人さへあるのです。◇會社を首になつても別に心配は不要です。タツタ五十圓の退職手當で商賣を始めて五六年目に廿五万圓も儲けた人があるのです。◇紀州みかんを大阪で賣つて失敗して、それから倉庫番をやつたりした人が今では大阪一流の洋品店主です。◇貴下が若し相當の退職金でも得られるならば、商店主も亦夢ではありません。◇本書は折りし大阪 [illegible] 實例の [illegible] 紹介したもの [illegible]

あらゆる商賣への廣告文案集

商店界主幹 清水正巳著

◇四六版三百二十頁 ◇ポプリン洋裝 ◇定價二圓二十錢 ◇書留送料十八錢

◇廣告の文案ばかりは全くむづかしいものです。其むづかしい廣告文案を清水先生は一流のうまい筆付で「讀めば買はずに居られなくなる文句」をあらゆる商賣に向くやう、各種各様、執筆して下さいました。之れ一冊で、商人諸君は思ふ存分商品が賣れます。

◇廣告家諸君、商人諸君の片時も放せぬ文案辭典

商店實用圖案集

商店界社圖案部長 室田久良三創作

◇四六倍版約百五十頁 ◇彩色刷ポプリン上製 ◇金文字箱入美本 ◇特價參圓八拾錢 ◇書留送料二十七錢

引札チラシを拵らへる時に、陳列窓の説明札を書く時に、宛名廣告を出して見たい時に、店内陳列に説明を書く時に、新聞廣告看板廣告等の時に、本書を御覽下さい。會心の文句がスグ現はれて參ります

◇是非諸君に一冊………
商店主諸君、窓飾家諸君、廣告係諸君、圖案家諸君、印刷屋さん、看板屋さん

貴方がポスターやチラシや新聞廣告を拵へるにしても、看板や背景を描くにしても貴方は圖案に苦しむことはない。凡ても新味ある、洗練された圖案を、自由に與へて呉れる。立派な圖案集です

◇本書一冊毎に著者の無料添削券付
圖案の種類實に三百有余

見よ此内容を
十二ケ月季節向と賣出背景圖案・四季賣出チラシ圖案・ショーカード・マッチペーパ・立看板・屋上看板・店内案内板・賣出廣告塔・店頭スタンド・新聞雜誌カット・案内状・封筒・配り手拭・配り團扇・商飾文字・値段數字・包裝紙・店舗外觀とその他様々及解説付

改訂增補 現代廣告字體撰集

商店界編輯部 本松呉浪編著

◇四六判二百三十數頁 ◇石版各色刷洋裝美本 ◇定價貳圓 ◇書留送料十八錢

現代的意匠化の廣告字體の粹を增補すること九十頁餘。千數百種の實用字體は實に斯界唯一の定本也

■本書刊行發賣實に六千部、爾後字體の研究頗ぶる盛んとなり、其商新的意匠化と共に字體に止らず正に從前の面影をも止めざるの感あり、茲に本書も訂正增補して而かも内容は殆んど商店用實用字體のみの豊富なるものである。
■漢字・假名・數字・羅馬文字體の大集粹
本書一卷を座右に置けば、廣告字體は思ひのまゝに引出し得る字數が廣告の美醜を左右することを知る諸氏は、必ず本書を手許に揃せよ、初版を求めし方も、第二版として本書を備へて下さい。
■本書は廣告をなす人・研究する人一切の種本也。

御注文は全國書店に若し品切の際は左記へ（ハガキでお申込み下さい代金引換發送で送る）

發行所 東京神田美土代町一ノ二　振替東京三六一〇五番　商店界代理部 誠進堂
發賣所 東京神田錦町一ノ一九　商店界社 誠文堂

早稻田大學講義録 新學年開始

政治經濟講義

普選の洗禮を經て國民大衆はそれ自分の力を信んずべき時代が來た！國民大衆のための政治經濟學――それは今や現代の最緊要なる國民的標語となつた。吾等が一切の行爲、理想、人生觀は皆、この現代的意義の自覺の上に建設されなければならない。本講義は、實にこの要求に應ぜんがため、母校政治經濟學部の制に則つて政治經濟に關する一切の學理を綜合してこれを最も系統的に講述したもの、眞に時代に徹し、將來の進むべき指標を解して意義ある生活を生活せんとする者の必讀を望む。

掲載課目と執筆講師

政治學概論 高橋清吾
政治哲學概論 五來欣造
政治思想史 高橋清吾
政治政策學 今中次麿
最近の政治的傾向 大山郁夫
各國政治組織 森口繁治
行政學 田村德治
植民政策 信夫淳平
多元國家論 浮田和民
經濟原論 阿部賢一
經濟哲學 二木保幾
經濟思想史 北澤新次郎
貨幣論 服部文四郎
銀行論 服部文四郎
信託論 細矢祐治
工業經濟 林癸未夫
商業政策 小林行昌
農業政策 西垣恒矩
財政學 宇都宮鼎
現代社會思想 [illegible]澤昌貞
社會運動及民選 ビーアド
社會政策 安部磯雄
勞働問題 林癸未夫
婦人問題 正田淑子
日本憲政史 高田早苗
經濟史 本庄榮治郎
法制史 三浦周行
政治史 煙山專太郎
近代外交史 信夫淳平
極東外交史 青柳篤恒
法理學 恒藤恭
公法學 中野登美雄
帝國憲法 副島義一
行政法 島村他三郎
刑法 泉二新熊
民法 遊佐慶夫
國際公法 中村進午
社會學 關與三郎
哲學概說 桑木嚴翼
各國勞働法制 [illegible]
比例代表と職能代表 高橋清吾
國際金融と不換紙幣 服部文四郎
無產階級と道德意識 長谷川如是閑
明治大正我國經濟の變遷 高橋龜吉
マルキシズム概說 二木保幾
農村と人口及食糧問題 太田利一
普選法及陪審法 [illegible]
政治經濟研究法 [illegible]
◎特別講座 [illegible] ◎社會及思潮（附録册誌）

◇毎月一回六日發行（一ヶ年半終了）◇學費月一圓廿錢（菊版約四百頁）

法律講義

社會生活の複雜化と普選・陪審の實施とに伴ひ法律知識の必要益々急を告げ、何人と雖も法學の大體に通ぜずしては、國家社會の一員として十分なる生活を營み得なくなつた。本講義はこの一般的必要に應ぜんとするものにして、完備せる組織、一流の講師、平明なる講述及び其他に於て絶對無比の評を博し來りたるが、今期新學年を開講するに當り、更に内容形式の一大刷新を圖り、眞の法科大學開放機關として千鈞の重みを加ふるに至つた。掲載士以上に正確なる法律顧問を持たんとする者、執務の典手引を得んとする者、試驗に合格せんとする者、文官高等試驗・普通試驗等に應ぜんとする官公吏諸君は、一刻も躊躇なく本講義に就かれんことを希望して止まない。就中近時本講義修了者にして文官高等試驗其他に合格する者益々多きを加へたるは、本講義がこの方面の準備書として絶好なることを證するものにして、特に此方面の獨學受驗者に向つて本講義を推薦せんとするものである。

掲載課目と執筆講師

法學通論 中村博士
帝國憲法論 副島博士
我が憲法・主義 野村博士
行政法總論 島村評定官
行政法各論 島村評定官
刑法總論 泉二博士
刑法各論 泉二博士
民法總論 遊佐博士
物權法 横田博士
債權總論 三潴博士
債權各論 三潴博士
親族法 牧野博士
相續法 柳川判事
國法學 守尾教授
會社法 [illegible]博士
商行爲法 田中教授
保險法 [illegible]博士
手形法 本間教授
海商法 寺尾教授
民事訴訟法（自第一編至第五編） 神谷判事
民事訴訟法（第六編以下） 上條判事
刑事訴訟法 清水判事
破產法及和議法 岩本教授
日本陪審法論 清水判事
平時國際公法 中村博士
戰時國際公法 中村博士
國際私法 河邊教授
勞働法一班 高井教授
法學の三問題 牧野博士
現下の法律問題 中川教授
經濟の法律と法律の經濟 三潴博士
經濟原論 [illegible]博士
高等試驗と其準備 三潴博士

高等試驗其他の受驗實記合格談、高等試驗問題解答、試驗案内、法律辭解、研究法、特別講演、研究資料、時報、判例、其他。

◇毎月一回七日發行（一ヶ年半終了）◇學費月一圓廿錢（菊版約四百頁）

文學講義

單に文藝を味はふにしても、それが現代に徹した眞の味ひ方をするには、相當の努力と研究が必要である。況んやそれを批評し、創作し、研究する專門家たらんとするには、他の學問と同様、否、それ以上にさへも準備が要る。本講義は、即ち、さうした眞面目なる一般文藝愛好者に對して、文藝鑑賞上の指針を與へることを目的とすると同時に、文檢國漢文科受驗者の爲めの好伴侶たらんことを期す。かくて創刊以來既に四十餘年を經過し、時代の進運に應じて改造に改造を加へて今日に至つたが、今回は特に内容悉くを改め、正課目に幾多新講座を增設すると共に、新たに「現代文藝及び思潮講座」なるものを特設し、文壇・論壇の大家に依囑して、その力作を毎號掲載することとなつた。されば、一般文藝愛好者にとつての缺くべからざる學習機關たることを疑はない。

掲載課目と執筆講師

文學概論 本間久雄
藝術學概論 金子馬治
哲學概論 桑木嚴翼
倫理學 杉森孝次郎
社會學 杉森孝次郎
日本文化史 西村眞次
歐洲文藝大觀 本間久雄
英米文學概論 横山有策
佛蘭西文學概論 吉江喬松
獨逸文學概論 山岸光宣
露西亞文學 片上伸
[illegible]文學論 井田學平
國文學史 永井一孝
支那文學史 兒島獻吉郎
國文法 永井一孝
漢文作法 兒島獻吉郎
古事記講義 西村眞次
萬葉集講義 窪田通治
源氏物語講義 永井一孝
枕の草子講義 五十嵐力
大鏡講義 松井簡治
增鏡講義 松井簡治
徒然草講義 山口剛
短歌講義 尾上八郎
大學講義 兒島獻吉郎
中庸講義 兒島獻吉郎
論語講義 宇野哲人
孟子講義 牧野謙次郎
韓非子講義 山口剛
左傳講義 [illegible]
十八史略講義 桂五十郎
史記講義 [illegible]
唐宋八家文講義 松平康國
唐詩選講義 [illegible]
現代文の鑑賞と批評 [illegible]
短歌の鑑賞と作法 [illegible]
俳句の鑑賞と作法 荻原井泉水
檢定試驗問題解答
文學研究法・文學評論・讀者文藝・口繪・卷頭言

現代文藝及び思潮講座（西村眞次 吉田絃二郎 金子馬治 桑木嚴翼 吉江喬松 山口剛 [illegible]）

◇毎月一回八日發行（一ヶ年半修了）◇學費月一圓廿錢（菊版約四百頁）

申込次第 内容見本 無代進呈

東京牛込 早稻田大學出版部

中學講義 商業講義 女學講義 電氣工學講義

全部改版 高等商業講義 內容大刷新

奬學懸賞金壹千圓提供
入會絶好機會

第九回新學期開講
十五ヶ月卒業

所謂獨學の施行全集物の洪水！賀よりも量を向ふ多商競向架して喜ぶ可きや、金鐵の徒濟に非ずば時間の浪費を惡る大志ある實業青年は斷じて際物を避け實際本位の系統的良書を選べ之れ成功の分岐點である。本邦唯一の模範的高等商業講義は本會を措いて他に無い。講師は商大神戸高商東西兩帝大其他の博士教授三十有餘名の責任執筆而も毎月一回配本僅々十五ヶ月の短期間に高等商業學校全科卒業である。

遂ふ勿れ。即時入會を斷行せられよ！！

東京丸ビル
東京高等商業學會
振替東京六六一一九
電話丸ノ内一七六五

◇要覽無代進呈◇（御申込を乞ふ）（新聞名記入）

◎創立以來廿一年貴き經驗に基き斬新の施設に依り、電氣專門校として他の追隨を許さず
◎帝大十四學士 [illegible] 教授三十餘名及び講師七十餘名を有し懇切に教導す
◎本校專屬實驗室＝機械完備晝夜共盛に活用

財團法人 電機學校

生徒募集 晝夜共 東京神田錦町

◎高等工業科（新制小學卒業者 中學卒業者） 豫科 本科 高等工業科 無試驗
◎本校出身試驗合格者 [illegible] [illegible]

增補改版 鑛物岩石鑑定要覽

大橋良一先生著
定價壹圓五拾錢 送料十六錢

◎昭和三年改訂版 [illegible] 新に廿六種の鑛物岩石と新に結晶族一覽及び岩石名稱一覽を補添す。
◎鑛物の鑑定法は獨逸のワイスバッハの式である。此の式では光澤に重きを置く結果として、鑑定の際光澤の判斷を誤らぬ恐れが多く、此の缺點を除く爲めに本書は非常なる見當違ひ [illegible] の例が屡ある。[illegible]

理學士 小山民造著
和英獨對譯 物理用語新辭典（新刊）
定價貳圓七拾錢 送料十八錢

理學士 橋本吉郎著
英獨和對譯 化學用語新辭典（新刊）
定價參圓五拾錢 送料二十二錢

世界名著解題
[illegible]
東京神田區 [illegible] 振替東京一七二五
太陽堂

最新刊 科屬 檢索 日本植物志

理學博士 牧野富太郎
帝國駒場農園長 田中貢一 共著

五千部限特價六圓
定價六圓八拾錢・送料十八錢

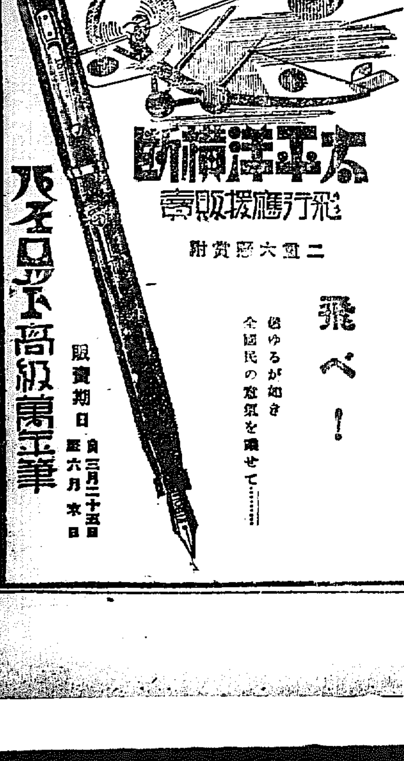
▲四六判背革九五〇頁・口繪二百三十圖挿入▼（内容見本進呈）

本書は植物分類學の權威牧野理學博士・田中兩先生が多年苦心の結晶にして檢索表に依り植物各種を所屬の科及び屬に迄誘導し更に各屬中各種の記載に對比照合して最新の正確なる和名・學名・特標北他を知るべく編纂せられしもの。收むるところ本邦固有種は勿論・歸化種・栽培種を合せ無慮六千種、山川園圃の草木花卉蔬菜等悉く網羅す。荀も植物分類學に志すの士は勿論、諸學校・林學家・登山家・園藝家必備の寶典として推奬す。

記載簡明 特標瞭然 名稱正確 挿圖精巧 檢索自在

〔特典〕購讀者には植物標品無料鑑定に應ず（券を添へ著者へ）

東京銀座一丁目 振替東京二一二九
大日本圖書株式會社



太平洋横斷 飛行應援販賣 二割六分懸賞附

飛べ！

燃ゆるが如き全國民の意氣を乘せて……

販賣期日 自三月二十五日 至六月末日

パイロット高級萬年筆

商業登記公告

（商業登記公告本文：[illegible]）

平壤地方法院 永原出張所

商業登記公告

（商業登記公告本文：[illegible]）

平壤地方法院

民政黨の出樣では副議長位讓っても良い
反抗的に出るなら一つも與ぬ
政友會の方針決る

【東京電報】衆議院正副議長選擧問題につき政友會は議長は當然第一黨たる自黨に獲得するも若し民政黨が互讓的精神からこれを望むとならば副議長の椅子は同派に讓つてもよい、しかして右と同樣趣意で常任委員長選擧についても豫算總會、決算委員長は當然政友會において占めるとしても、請願兩委員長は民政黨に與へ、全院委員長は其の他に讓るといふ方針であるがもし以上の讓歩と反對に民政黨が強硬に飽くまでも議長以下の重要委員長を強いて自派において占めんとする場合は議長は自然獲得の同その他に限り、常任委員長の如きも民政黨以外の各派にこれを分つ事になるかも知れぬといつてゐる

尾崎氏中心に中立團組織
二大政黨間に介在し
キヤスチングボートを握る

【東京電報】堤、沖島氏等を中心として政友系中立團體を組織せんとする計畫ある一方、これに對抗して更に尾崎行雄氏を中心とする革新黨を主體に一つの中立團體を組織せんとする運動が起りその計畫を進めてゐる、すでに大竹、田崎、清瀨氏等は勿論更に鶴見祐輔、藤原米藏、大內暢三、長島隆二、椎尾辨匡、小山邦太郎氏等の間にある程度の諒解あり、なほ民政系の岸本康通氏もこれに加はるべしといはれてゐる、これが目的は特別議會において二大政黨の間に介在して、常にキヤスチングボートを握らんとするにあると

政務官異動は虚說らしい
黨幹部も同樣に
現狀のまゝ押通すか

京特【東電】最近政界の一隅には政府および政友會が總選擧の結果思はしからぬに鑑み閣僚、政務官の必要ありとして來たるべき特別議會に政務官並に黨幹部の更迭を見るべしと唱ふるものがあるが政友會側のいふ處によると政友會は今回の總選擧に失敗はしてゐないと大なる自信を有してゐるのであるから現一世間の噂の如く現在の政務官中より與黨の新幹部を組織する如きことあれば黨內人材なしとする侮蔑的行動であるとして與黨內に一大紛擾の惹起するは當然であつてこの意味からする政務官の更迭は全く皆無なりと斷ぜざるを得ない、たゞ問題は特別議會後政變を豫想さるゝ新幹事長に或は現政務官中の手腕家を選ぶことなきやと見るものもないではないが、しかしこれとても同樣政務官から選ばなくとも現に有力なる候補者として鹿崎宇一郎、島田俊雄、田邊熊一の諸氏および新進の有力者としては松野鶴平氏の如き適任者あり黨內必ずしも人材に乏しくないのであるからこれまた殆ど問題ではない、殊に現幹事長秦豐助氏は總選擧において十分その手腕を認められてあり、かつ同氏は昨夏山本條太郎氏の滿鐵社長就任後を補ひ總務として現位地についたのであつて就任以來未だ一ケ年にも足らないのであるからこの際同氏の重任を希望するもの少くないので幹事長問題から推すもまた政務官の更迭說は單なる風說に過ぎないだらうと見られてゐる

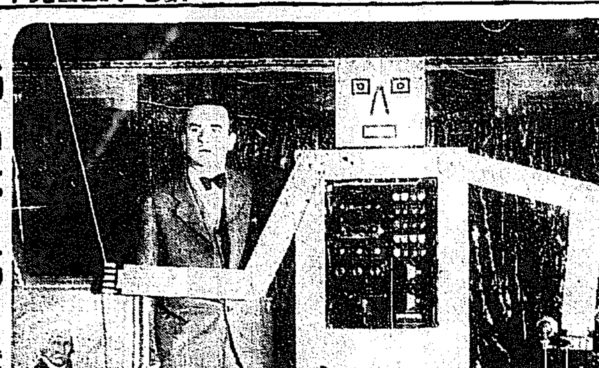
聖上御靜養

【東京電報】聖上陛下は二十日葉山御用邸に行幸當分御靜養遊ばされるので內閣はその間御用邸內に內閣出張所を設けることゝなり內閣書記官長谷川赳夫、[illegible]、鷹司光郎の三氏を交代出張せしむるに決した

行幸を熱望

【東京電報】伊豆、大島および八丈島の島民は天皇陛下の行幸をひたすらお待ち申し上げてゐたが、既に久宮殿下の薨去や陛下御風氣などのためお取やめになつたゝめ島民の落膽は筆紙に盡くしがたきものあり、島民はこのたび御大典以前に是非とも陛下の行幸をお迎へ申上げたき旨を非公式に請願して來てゐる、陛下もこの赤子の心を酌ませられて適當の時期に改めて兩島に行幸遊ばさるゝ御內意と承はる右につき木下事務官は語る

例へばこの夏陛下が葉山に御避暑の御間にも葉山からお手輕に軍艦で行幸遊ずことが出來ますしかねてからの御希望でも有りますから近く仰せ出されることと存じます



人間と同じやうに動く人造人間

こゝに掲げる寫眞は最近米國のウエスチングハウスの電氣技師ウエンスレー氏の手によつてつくられた電氣仕掛の人造人間である、これこそいはぬがスイッチをひねれば人間と同じやうに動く機械、いや人間であるだんだん世が進んで來ると本當の人間を駆逐する位のことは眼前になるかもしれぬ……果してそれは何時の世か(寫眞はワシントンの唱歌式のロープをひく人造人間右は技師ウエンスレー氏)

『大饗の材料に頭をひねる』
大膳寮では早くも
全國に亘って手配

【東京電報】晴れの御大典に際し行はせらるる大饗第一日は十一月十六日、同第二日は十七日、夜宴は前日夜と決定されたがこの盛大な饗宴に用ゐさせらるる御料理は和洋二種に區別されてゐる、殊に日本料理は西洋料理に比して材料の蒐集保存に非常な困難を感ずるばかりでなく、一部材料はたえず二千人分以上を手配せねばならないので、今から宮內省大膳寮は大いに頭をなやまし、早くも各產地その他について調査を命じた、即ち魚類の蒐集貯藏は農林省水產局に依賴し、果物は宮內省御料地その他に、鳥類は大膳寮料理課等から種々試みをなす石鰈を擇へて保存させることになつてゐる御料理中吉味噌汁の鯉のしるは明治天皇以來の外の御嘉好きものであり、勇鯉のシンボルとして今回も用ゐさせられるが、鯉を一時に千尾取揃へることは何々困難なので、琵琶湖、霞ケ浦で保存飼育することとなり、鵜飼の鮎の押身に用ゐられる鮎は、攝津大堰のものを希望して居るが何のまゝ京都に輸送することになつてゐる

武藤氏への回答案
三相會見協議

【東京電報】三土藏相は十九日午後二時半望月遞相は同三時何れも首相官邸に田中首相を訪問し望月遞相より武藤山治氏との會見顚末を報告したる後武藤山治氏への回答案につき協議を進めた

解決は至難でない
田中首相談

【東京電報】實業同志會との政策問題については十九日望月遞相から武藤との會見內容につき詳細な報告を受け三土からは財政政策の立場からの意見を聞いた元來實業同志會の主張する所は政府の政策と非常に相違したものでなく實際の要求する解決は決して至難ではないと思ふ

田中首相歸京

【東京電報】腰越別莊に靜養した田中首相は十九日午前十時五十四分腰越驛發にて歸京したが小川鐵相、水野文相等と與黨幹部政務官側より推薦する所となつてゐる選擧違反檢擧打切問題に關する對策並に武藤實業同志會長に對する回答その他中立議員聯盟問題につき意見を交換した

武藤氏優遇で黨內に不平
古參者を無視するとて

【東京電報】武藤山治氏を行政調查會委員に推薦すべしとの說につき政府部內の一部に贊成しているが、現在同會には缺員なきため氏を推薦する爲めには同會の改正を要し、かつ與黨內の川村茂雄、松浦五兵衞等に古參優遇の道を講ぜずして實業同志の武藤氏を、特に優遇せんとするは不穩當であるとする者あり、これが決定までには相當の困難がある模樣である

一瀉千里で一讀會終る
明日からは委員會
府協議會第九日目

京城府協議會の第九日は十九日午後二時半開會、第八日に引續き議題第二款から逐條一讀會を開く、馬野府尹不在のため吉村理事官議長席につき開會に入る前方議員 府民は擧つて府尹就任の實現を熱望して居たが今回馬野府尹が就任の待遇を與へられたは府民の喜びである と述べ、議長からまだ公報に接せぬ旨を答へて

▲使用料及手數料(經)七三〇、二七三(六五、三八一增)

安藤議員 道路使用料は浸害地をも含むや、及び道路使用料の歩合設定の標準如何、魚市場使用料の歩合設定標準如何

岩城土木課長 浸害地をも含む、歩合は河川令に準據して居る

鎌田課長 水產市場の使用料は年百四五十萬圓の賣上があり千分の七を徴收する

韓議員 督促料が增額されて居るがここに矛盾はないか一方府は納稅獎勵を出して居る

高橋理事官 督納に對して早く納稅させたいため督促狀發送が多くなり增額となつた

方議員 傳染病患者の待遇は如何

藤本主事 寬大に扱つて居る貧困者は無料入院を許して居る

▲馬野府尹出席して議長席につきなほ質問つゞく

三上議員 運動場入場に團體券を設けた理由如何

高橋理事官 體育獎勵の見地より設けた

山崎議員 水道使用料に就て訊す處あり

▲交付金(經)三四、二七一(五五、二九七增)

▲財產收入(經)一二、一三三(三、二一九減)

▲水道工事費收入(經)八〇、九一七(一、三七六增)

▲收入證紙收入(經)二九、八八一(二、三三一增)

▲雜收入(經)一七四、九〇五(三五、八三二減)

二三の質疑應答で歳入經常部一讀會を了し歳出臨時部一讀會にうつる

▲繰越金 二五六、〇〇〇(一四〇〇〇減)

▲地方費補助 六七、九六六(二三、六八八減)

▲國庫補助金 一八〇、〇〇〇(三〇、〇〇〇增)

▲寄附金 二六、三〇〇(一七、〇〇〇增)

▲過年度收入 九、五五四(六、五二七減)

▲財產賣却代 一、一二二、三六八(九四五、三六三增)

▲水道改良擴張準備積立金收入 四、六一一(四、六八九減)

▲府債 一二六八、〇〇〇(六五、〇〇〇減)

一瀉千里に一讀會を終り廿三號議案昭和三年度本豫算を一括し二讀會にうつす事を可決した、更に質疑應答未了の十六號議案乃至廿二號議案の一讀會を開く事になり

▲水道給水條例中改正の件 多田水道課長 條例改正中主たるものは二月專用を共用栓と認め料金値下げを行ふ事及び共用栓の超過水量料金徴收の不合理を改正するものである、又納期の統一をなした 質問なく

▲特別財產管理及管理規程中改正の件 吉村理事官 從來の規程は銀行預入に規定してあるが、增殖のためにも、確實なる擔保をとつて貸出せる規程に改正したい 藤村議員 寄付先は社會事業に限るか 吉村氏 然り

▲水產市場設備買收豫定價格の件 肥塚議員 八萬五千圓の起債であるが、利率八分とせるが、七分五厘程度を唱へたら如何 吉村理事官 七分五厘乃至八分としたい

▲社會館使用條件 方、寺尾、安藤議員等『政事の集會に貸與せず』の條文中『政事』の解釋について吉村理事官と押問答を繰返す

▲水道擴張工事繼續年期及支出方法設定の件 多田水道課長 百卅五萬圓四ケ年繼續事業で現在の七十三萬立方尺を將來の設置を見越して一日給水能力一日一萬五千八百立方米を增加して昭和廿六年迄の給水に差支へない樣にする筈である 質問なく

▲水道擴張工事豫充當價の件(六十一萬圓起債)

十六號乃至廿一號議案一括して二讀會に附する事に決議し、次いで

▲府外給水の件(二件) は頭書者略可決確定して午後四時十分休憩、午後四時半再開、

馬野府尹一讀會を終了全部の議案に二讀會に附する事となつたが、この取扱は如何にすべきやを諮り、議員全員委員の委員附托說を出し、

小林議員 委員附托には贊成なるも一讀會で意見も出たから、全員委員に反對し十名委員說をとりたい

李(錦)議員 全員を三部に分ち三委員會で審議したい、全員委員會は本會議を秘密としたに過ぎず、故に三委員會となしたい

寺尾議員 七名の委員に附托したいと委員會組織について異論をたゝかわし

三上議員、全員委員の委員會は不合理のやうだが從來の習慣上全員委員としたい

小林說を維持し、武上議員全員委員說を強調し、結局全員委員會の組織に決し午後四時五十分散會

委員長は肥塚氏

京城府協議會に附議された案件は全員委員會に附託されたので十九日本會議終了後委員長の選擧をなし、肥塚議員當選、廿日から毎日午後二時府委員會室で開會することとなつた

政務調查會役員決定
十九日幹部會で

【東京電報】十九日政友會定例幹部會で臨時政務調查會役員を田中總裁より左の如く指名された旨發表された

會長 島田俊雄

副會長 佐々木平次郎、河上哲太

理事 山下谷次、淸水銀藏、加藤知正、星島二郎、鈴木一秀、中島鵬六、石坂豐一、三浦和平、小寺武太夫、筵井簡治

第一部長(司法) 宮古啓三郎

副部長 名川侃一

第二部長(文部) 磯部尙

副部長 吉津渡

第三部長(外務) 兒玉右二

副部長 高橋熊次郎

第四部長(內務) 金光庸夫

副部長 熊谷巖

第五部長(內閣拓殖) 木下成太郎

副部長 阪本釤之助

第六部長(大藏) 穴水要七

副部長 佐々木長治

第七部長(陸軍) 內野辰次郎

副部長 石井三郎

第八部長(海軍) [illegible]

副部長 中山貞雄

第九部長(商工) 生田和平

副部長 井手平吉

第十部長(農林) 土井權太

副部長 安原仁兵衞

第十一部長(遞信) 井出繁三郎

副部長 田邊七六

第十二部長(鐵道) 西田銳吉

副部長 靑山謙三

支那に對しては頗る愛着がある
當分研究の上で赴任
林奉天總領事談

【東京電報】滿洲には滿洲時代吉林領事として三年間在任したのみだが、其後支那本土に長く在任し支那は自分の最も愛するところだ、ロンドン、シヤム在任中も屢々外國人に對し支那を紹介し『勝國』だと言ひたい程の愛着を持つてゐる、今回奉天總領事に任命されたことは自分としては非常なる悅で、日支兩國のため最善の精力を盡さんと期してゐる、唯、滿蒙の智識は可なり古いから、當分一月ほど滯京して、滿蒙懸案日支及び列國と支那との複雜した關係事項をよく研究した上赴任したいと思つてゐる、目下の處は全く白紙で對策とか方針とか全然ない、非常に面した研究即ち滿蒙交渉なり朝鮮人問題なりを此の一月間に充分研解したいと考へてゐる、自分としては支那本土の問題は飽まで時運の潮流に逆らはず、大勢に乘つて日支理解を深め、支那人の世界的覺醒を第一に希望するものであるが、滿洲に對しては自ら立場を異にし、特殊な日本の地位を考慮に入れて然る後對策を講ずべきで「支那本土に對すると同一態度に出ることは出來ないと考へてゐる、滿洲居住民の大部が漢人種であるから、南方の思想的影響あるは免かれぬが、日本は明治三十七、八年戰役といふ嚴然たる事實に根據する條約上の權利を確保することは絕對に必要と認めてゐる、唯自分は是等の問題に對しても支那を愛せずには本然の氣持で進んで行きたい、赴任後滿蒙交渉が擴大で行ふべきや否やは全く決つてゐない

蔣馮の連繫は唯表面のみ
革命軍北伐の戰局は大した發展は來すまい

【東京電報】蔣介石と馮玉祥の北伐提携の下に國民革命第二方面軍——今春一月中には湖南北方々面において一部の衝突を見るものと日本軍部方面においても觀測してゐるが、蔣馮の連繫は表面のみにて蔣介石は飽まで馮玉祥と同一行動をとる意志なきのみならず、裏面において奉天派との妥協を策せしめつゝあり、しかもこの妥協運動は相當有望に進捗せるを以て、たとへ北伐戰端が蔣直軍と馮軍とによつて火蓋を切らるゝとも、大なる戰局の發展を見ることはあるまいと觀測してゐる

日本經濟聯盟理事會

【東京電報】日本經濟聯盟會は十九日常務理事會を開き同會の不當競爭防止委員會が不正競業の時弊矯正に關して爲したる提案を承認し近く即時當の承認を得た上各實業組合に對し各方面の事業取締關係を整理統一し無謀の競爭を避けることは日本の產業發達上最も緊要な方法であるとの意味の提案をなして當事者の反省を促すこととなつた

裏面のカラクリは賭博の勝負から
張作霖御大は大の賭博好き
財政總長椅子の珍談

【北京電報】財政次長にして鹽務署々長、鹽務稽核總所總辦を兼ねる殷永彬氏は十日財政府公報を以て突如免職され同時に朱有濟氏がその後任に任命された、この更迭につき政府筋では財政緊急の際に鹽稅問題が頗るやかましき折柄かつては上海鹽務署長だつた朱有濟氏を任命したものだといつてゐるがこれはたゞほんの表面の理由であつて實は裏面の原因は最近巷間にいつた噂は御大の賭博狂がもたらしたものだといふ大きな噂が一般に傳へられてゐる張御大の賭博好きは今に始まつた事でなく戰爭の最中でも『麻雀』を圍み戰線視察に行つた際でも先づ戰況を聞く前に麻雀道を集めて『十胡』と云ふ支那の賭博を始めると云つた工合である、郭松齡事件以後一時禁んで居たとの噂もあつたが又始めだし殊に大元帥になつてからは又向ふものがなくなつたので賭博の度も繁くなつて最近では殆ど狂態に入つたと言はれ各將領閣員を招いて終日賭博に時を過ごす有樣である

所で七日晩には能能殷永彬朱有濟氏等財政部、財界の要人を集めて『十胡』をもてあそび數萬元、殷永彬氏は一千五百元におよぶ敗負をしてゐたが殷氏が座を外した、これと入れ替り朱有濟氏が相手することになつた朱氏はかつてから野心あり終夜は負と張作霖御大の態に大まけして下つた張御大は殷氏が一千五百元の金をうるや氣々として座を立ち朱氏が大金を失つてなほ寵愛たるを見て臣の用ふべき人でないこと並に朱の人物を見ぬいた爲に殷氏を罷め其の結果が十日付政府公報となつて發表されたのであると此の事あつて以來閣員初め要路の人々は『十胡』の相手を仰せ付かる事を恐れ若し招れた時は一種の稅を拂ふ積りで態と敗けてしまふとの事である

張氏の御曹子日本へ留學

【奉天十九日發】張作相氏二子張延一外六名は日本留學のため十九日午後二時四十分奉天發東京に向つた延一は東京陸軍士官學校に入學のはず

東洋諸國間の婦女賣買調査
醜業婦を本國に送還
聯盟委員會で決定

【ジュネーヴ十八日發聯合】先般來ジュネーヴに開會中であつた國際聯盟第七回婦人兒童賣買取締委員會は十八日を以て閉會したが閉會に先ち同委員會は來たる六月聯盟理事會に提出すべき報告書を滿場一致で採決した、右報告書は各國政府が未だ婦女賣買取締に關する條約に加入して居ないことを指摘し、この點に關し各國政府に注意を促すとともに醜業婦保護の必要を力說したものである、なほ來る六月の聯盟理事會は出稼醜業婦を自發的若しくは強制的に本國へ送還せしめる國際協約締結問題を議するにすでに專門家に委囑された東洋諸國間における婦女賣買問題の調査を更にその範圍を擴張して徹底せしむる問題などを討議に附する筈であり議事日程中に加へられてゐる

岩下淸周氏

【靜岡電報】元北濱銀行頭取岩下淸周氏は豫て健康勝れず伊豆船原の別莊に靜養中のところ十八日午後七時半逝去した

……會……

隈氏追悼法要 故大隈重信、田中卯三郎氏の三年忌が此の三月に相當するので同友知己相集り來る二十一日午後五時三十分大和町開教院で法要を營む

▲交通博覽會披露宴 十九日午後六時から喫茶で釘本、池田正副會長は府內各新聞代表を招き同博覽會開會に當つての披露をなした

……人……

◇長尾檢事正(京城地方法院) 滿洲方面出張中の處十九日歸任

鮮內知事會議

總督府では四月中旬全鮮知事會議を開催、引續き全鮮警察部長會議を開催する事になつてゐるがこれは近く行はれる朝鮮官界の大移動後に行はれるもので總督、總監が新に就任した知事、警察部長に施政方針を指示するもので頗る重大視されてゐる

小川氏の謝電

今や無線電信局內を去るにあたり出發前の御配意を深謝す

茶話

滿洲視察から歸城した肥塚代議士は茶話子と懇親の際朝鮮ホテルで一別以來の物語り▲今度の視察は大分收獲があつたらしく京城には暫く滯在して觀察に調査の筈だが、同君の如き運動界の少壯代議士によつて本鮮の朝鮮が理解さるゝならば同慶の至りだ▲同君は滿洲でも特に民間の人々と膝突き合はして話したさうだがどうか當地の人々も同君のために腹藏なく話して貰ひたい、特に茶話子からもお頼み申しておく▲序だが同君は今夜『普選について』の感想を放送するさうだ、この若き代議士は何を語るか、興味あることであらう▲京城でも男女學生の風紀問題が大分八釜しくなつて來たやうだ、風紀頽廢と不良も盡きぬものと見える▲聽けば滿洲は大連の中等學校女學校では生徒に活動見物を禁止したさうだ▲ヤクザな映畫に人生の醜を暴露したものか更に角運動所の切れ味は凄いものだと子を持つ親御達はかへつて喜んでゐるとか▲サテ京城の活動とカフエーと學生の三角關係は?

◇川村本社安東支局長 嚴父逝去に付十九日朝來社同夜歸鄉

◇東京肥料商會 下谷區中根岸町二の十六に移轉

◇久永麟一氏(全州辯護士)▲松波千海氏(全州全北日報社長)▲守山左門足氏(全州面長)

◇新田興平氏(平壤郵便支局長) 十八日夜入城不知火へ

◇高田正彥氏(高田朝鮮官舍息) 病氣全快し十九日退院

幼稚園卒業式

府內蒔松洞德風幼稚園では二十日午後二時から卒業式擧行

業務變更認可
畜產組合

二十日附府告示第八十五號を以つて左記の畜產同業組合の業の種類を『牛の生產改良及其の仲介又は豚鷄の生產』に變更する件の規定動物產同業組合令第十五條の規定により去る三月十六日を以つて認可された

開城郡畜產同業組合、金浦郡同、綾州郡同、居昌郡同、陜川郡同、高陽郡同、寶城郡同、東萊郡同、咸興郡同、梁山郡同、山淸郡同

朝鮮輸入檢疫
安東に出來る

從來滿洲より朝鮮又は內地に輸入される生獸肉類に對する連絡檢疫の代辨の規定がなかつた爲め連絡扱ひが不便であつたが今般安東驛長に於いて平北道當局と安東領事館との協議の結果安東に於て朝鮮輸入檢查代辨を爲す事となり非常に便利となつた

經濟

鮮銀券發行高(自三月十一日至三月十七日)

一、銀行券總發行高 平均 [illegible]

內 正貨準備發行高 平均 [illegible]

保證準備發行高 平均 [illegible]

二、保證準備發行高 平均 [illegible]

大阪期米喰合

	賣方	買方	取組高
當限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]	[illegible]

沿、牛尾買ひ九十四錢と不變す始まり正米筋の連續的賣りに九十二錢より九十錢、八十九錢と下押しアト同事と漸く支へしも前手筋の賣りに八十二錢と叩かれて大引す

各地期米後場止

▲先限下關三〇、一一▲桑名夕場十一番二九、五四十二番五五▲名古屋一〇、四六▲金澤二九、一〇▲隈本二九、一九

大阪最終氣配八十二錢(不變)

仁川各店俵合(單位百石)

▲當限賣方 [illegible]

▲同 買方 [illegible]

▲中限賣方 [illegible]

▲同 買方 [illegible]

▲先限賣方 [illegible]

▲同 買方 [illegible]

仁川穀物出入(十九日)

		(前)	(後)
輸移入	米(叺)	[illegible]	[illegible]
	豆(叺)	[illegible]	[illegible]
輸移出	米(叺)	[illegible]	[illegible]
	二斗入(袋)	[illegible]	[illegible]
	米(叺)	[illegible]	[illegible]
	豆(叺)	[illegible]	[illegible]

鮮內延べ(十九日後場)

釜山米穀市場

大邱米穀市場

群山米穀市場

	寄付	引値	高値	安値
三末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

市中米(十九日)

玄米 二五圓八〇

白米(百キロ) 二〇圓五〇

仁川一等白米 二八圓六〇

◎株式◎

東京株式 [illegible]

安東株式 [illegible]

大株短期引跡

大新 九十五圓(十錢高)

鐘新 百四十二圓一(十錢高)

久原 六十一圓六(不變)

東新 百七十五圓六(十錢高)

◎期米◎

京城穀物組合建値

▲外米 [illegible] ▲粟 [illegible] ▲小豆 [illegible] ▲大豆 [illegible] ▲綠豆 [illegible] ▲胡麻 [illegible] ▲荏子 [illegible] ▲小麥 [illegible] ▲一等精白 [illegible] ▲朝鮮糯白米 [illegible]

仁川在米增加

去る十七日現在の仁川在米數は合計十二萬四千四百十五叺と前週より五千九百八十八叺の增加となつたが叺は約五萬俵からの激減となつてゐるこれは叺入れを正味換算したゝめ實際の數量は前週と變らない、現在高の內譯左の如し

合格米 [illegible] ▲等外米 [illegible] ▲白米 [illegible] ▲籾 [illegible] ▲大豆 [illegible] ▲小麥 [illegible] ▲粟 [illegible] ▲外米 [illegible]

大阪市中在米

十九日現在高は百五十一萬八千八百六十六俵と前日の在米高に比較して七千五十二俵の減少である

東京深川在米

十九日現在高は五十一萬八千五俵と前日の在米高に比較して二千三百二十俵の增加である

◎市況◎

大阪市中外綿唱へ

	限月	比較
ストリクト ミドリンク	四五	[illegible]
ブローチ	同	[illegible]
ベンゴール	同	[illegible]

京城聯合會

▲人蔘 [illegible] ▲金剛山 [illegible] ▲長鼓 [illegible] ▲煙管 [illegible] ▲花籠 [illegible] ▲飛犬 [illegible] ▲國面 [illegible] ▲双女 [illegible]

椎茸引弛

椎茸は昨今寒子出廻り增加に連れて、漸落步調を辿つて居るが昨今では貫十七圓五十錢を唱へ先月末に比較すれば三四圓方の暴落を見せて居る

海外砂糖市況

キユーバ粗糖 二弗一六分二三

ジヤワ粗糖 四月限一四キルダ一六分一五

倫敦粗糖同 一五志六片丁度

大阪砂糖航後場

	寄付	大引
當限前	[illegible]	[illegible]
當限後	[illegible]	[illegible]
先限前	[illegible]	[illegible]
先限後	[illegible]	[illegible]

京城手形交換高(十九日)

枚數 三、八三六一

金額 一、八六八、六〇四圓

大阪期米市況

橫濱生糸後止

處士横議と自由の錯覺

有難き御代かな、言論の自由今日程寛大なるはない。されど、無責任なる言論の自由論の、今日より甚だしきもまたかつてないであらう。記者はこれを、處士横議と自由錯覺の時代といひたい。

◇

言論の自由は文化の進歩を導くものであるかも知れぬ。しかし自由の錯覺は困る。言論は無制限に自由であつてはならぬ。社會生活の安寧のため、國體維持、皇室の尊嚴のためには、自由は又不自由となつてはじめてその自由の精神を發揮し得られるものである。自由は絶對ではない。我國においては、無條件で自由は許されない。これは何人も知つてゐるはずである。然るに近時の言論界を見るに、往々にして自由錯覺に陷つてゐるもの〻如くである。處士の横議はなほゆるすべし、自由の錯覺に至つてはその害毒の流布、眞に怖るべきものがある。彼の日本勞働黨並に勞働農民黨、最近廢業せる無産政黨中、前者は「民衆的政治勢力の樹立を當面の目標とする」云々といひ勞働農民黨は「獨占勢力は相結んで獨裁的政黨を樹に、勞働政黨の發展を阻止せんとして居る」云々といつてゐるが、國民は果してこれを何等の危惧なくして聞過し去ることが出來るであらうか。殊に何者かこれを以て朝鮮統治の成功なりとして朝鮮代表者を選擧した由である、朝鮮人にとつて朝鮮獨立になるか否かは暫く措き、吾等はこれを以て不穏當極まるものとして排撃せざるを得ないのである。」

◇

然るに自由の錯覺に陷れる言論界は、これを默過してゐるやうである。彼等としては、默過するであらう、又默過せざるを得ないかも知れぬが、われ等新聞にある者は斷じて不問に附することが出來ない。一部民衆や勞農黨の連中はかうした文字を並べることが平氣である。同黨の機關紙と目せらる〻ものを見ると、それ以上のことが露骨にされてある。今度の選擧も彼等としては或は多少躍進してゐるのかも知れぬ。もし眞に彼等の心事を赤裸々に告白せしむるならば實に戰慄すべきものがあるであらう。しかしてか〻る思想を有するものが國民の代表者としてたとひ一名でも二名でも議政壇上に送られたといふことは眞に痛恨に堪へぬことである。議院内の言論は自由である。院外において責任を負はない。彼等は議會において如何なることをいひ出すかはかり知れぬ。議會開けて以來約四十年、國民粗暴な或は過激な言論も現はれたけれども、それは内閣攻撃のためとか或は政黨攻撃のためとかいふに過ぎなかつたが、今や議會の壇上から國家否定共産主義の赤化宣傳が行はれんとする危險に瀕してゐる。しかも言論界は『民主的政治勢力の樹立』とか『無産的國家を樹に』とかいふ言説を何等の顧慮なく受け入れてゐる、恐るべき自由の錯覺よ。」

◇

かくの如き危險なる思想の蔓延を等閑に附して顧みぬは、ひとり社會の木鐸を以て任ずる言論機關のみではない、取締の任にある當局もまた西洋かぶれの自由の錯覺に陷つてゐるのだから始末にをへぬ、ハイカラ流の文化主義とやらにとらはれて、自由を濫用するといふ名に隱れて、安寧を亂つてゐるのが今日の役人の大弊である。若し然らずとせば、何故にかくの如き言説の發表を許しておくか。われ等は來るべき議會をおそれる。しかして、この處士横議の時代、自由錯覺の時代に際して、國民は斷乎たる態度に出なければならぬことを警告する。しかして又、朝鮮にかくの如き時代の生れざらんことを切に望む次第である。」

工事に際し協議を遂げる豫定である。

斷然に廢止され裏面に沈下せしめられないのである。」

農林省の計畫せる 大規模な自作農創設地案

全國に亘り八十二萬町歩 三十五ケ年計畫

【東京】農林省において目下計畫しつ〻ある大規模の自作農地創設計畫は昭和三年度より向ふ三十五ケ年にわたり全國小作地二百七十八萬町歩の約三分の一八十二萬町歩の自作農地を從來の簡易保險その他の公共的積立金の引受と自作農地價證券により創設する事に決したが、その事業の計畫は自作農一戸當たり標準面積を一町歩、一反歩價格は約四千圓とするもので、その年度割は左の如くである。

年度別	關係積立金引受（千圓）	農地債券（千圓）
第一年	[illegible]	六〇、〇〇〇
第二年	[illegible]	六〇、〇〇〇
第三年	[illegible]	六〇、〇〇〇
第四年乃至第三十五年	一二〇、〇〇〇	六〇、〇〇〇
合計	[illegible]	二〇〇〇、〇〇〇

三策中 どれを擇ぶか？

政府側が有勢となつたらしい形勢

【東京】政府および與黨の特別議會對策としてはこの際中立議員の抱込み策に努め同派の抱込に成功する以外に方策はないといはれてゐるが、昨今に至り漸く確信がついたか、政府側のいふ處によれば民政黨の不信任案はこれを一蹴し去る見込がついたので民政黨が如何に騷いでも特別議會だけは無事に切りぬけうるものとして居る。これに對し民政黨側の觀測によればすでに中立議員は政府に通過するものとして特別議會において政府と雌雄を決すべく對策を講じつ〻あり、特別議會を無事に切りぬけうるや否やについては朝野の等しく疑問とする處で、假へ勝つにしても僅少の差を以て勝敗を決するは明かなる事實であるが、この問題も注目に價するは野黨の不信任案が提出された時政府側がこれに對して如何なる手段を取るかといふ點である、即ち政府としては現在の議席に基づき議會まで踏み止まり雌雄を決せんとするの態度に出づるか、或は朝野兩黨の勢力伯仲し何れの黨派が内閣を組織するもこのま〻では政局は依然として不安の域を脱せぬものとして再び解散の手段に出づるか、或はいさぎよく内閣を投げ出すか、三途何れの途を選ぶかは興味ある問題であるが、最近の政状から見るとどうやら政府側が有利なるかに見えて來たから、或は第一の途に出るではないかと思はれるが、第二策の再解散論も相變らず有力なやうである

最近の小作爭議 調停成績

◇…農林省調査

【東京】農林省最近の調査にか〻る全國小作調停成績は昭和二年中において申立總件數三千三百六十七件におよんでゐる、申立者別に見れば地主にして小作人申立九百十一件が最高を占め、合意申立六十二件、雙方申立二件、不明一件を示してゐる。しかしてこの爭議の目的たる土地面積は總じて十一萬四千五百二町四反に達し、これが關係人數は地主九千五百三十六名、小作人三萬七千七百五十三名、計四萬七千二百八十九名を示してゐる

此内調停既濟件數は一千六十五件にして總件數の約半數である既濟件數中成立したものは七百九件、不成立二十四件取下三百二十二件である、其他却下十五件未濟三百六十六件であるが地方別の申立數を調ぶれば鹿兒島の六百一件最も多く、以下三重、新潟、香川、島根、兵庫、岡山、岐阜等の諸縣である

化學工業大會

四月東京に開催

全國化學工業聯合會第六回大會は來る四月七日東京上野自治會館において開催、全國化學工業聯合會加盟工業組合團體の代表者の三千二百名中よりそれ〻代表者の出席あるはず。附議事項は化學工業振興に關する諸問題で、右は化學工業より提出し一般聯業者の意見の聽取をなし、その他一般化學團體東亞聯盟は地方官廳、學校、公共團體等各方面にわたつてゐる、し

弘法大師を世界的に宣傳

千百年忌を期して 英譯や遺著の出版計畫

【東京】日本佛教の高僧弘法大師の入寂千百年が數年の後に迫つてゐるので佛教界殊に眞言宗にありてはこの際大師の遺徳を世界的に弘通せしめんとて最近大體の方針を決定したのでいよ〻具體的計畫に入るはずであるが、この事業は眞言宗醍醐派を中心として行はる〻事となつてゐる、右計畫中の文獻に關する方面について仄聞する所によれば

イ、弘法大師傳の編纂並に同英譯出版の頒付

ロ、大師著作の英語譯及び頒付

ハ、弘法大師作品及び寫眞帖の編纂及び頒付

ニ、眞言宗宗史上の記念寫眞帖作製及び頒付

これに大師著作の飜譯といふのは元來弘法大師の著述は漢文にて書かれたものが多くて一般人には容易に理解し兼ねるためである、又英譯の方は今度始めて企畫されるものでこれには自派においてもつとに力を用ひなるべく海外に普及せしめて大師を世界的に宣傳せしむる方針である、殊に上の事業に對しては特に一萬圓の巨資を投ずる事になつてゐると

研究論文を蒐集

職業指導普及に 根本知識の成立が實際問題の基點上

【東京】文部省では先に職業指導協會の組織を援助し官民合同式の協會を創立し職業指導（紹介に非ず）の機關を樹立したのであるがその後も益々この方面に意を用ひまづ職業指導に關する知識の向上が第一歩だといふ點から同協會の聯合教育會で職業指導に關する研究論文を各國の方面から蒐集しこれをその機關雜誌、教育雜誌に發表して一般の參考にすることとなし又かくてその研究に對する内容について當局の希望する所は先づ職業指導の方法、少年職業にありては彼等に對する關心の利用方法、職業調査、卒業生との聯絡乃至見直し職業指導研究機關の組織等であるが、こ〻に最も大切なことは彼等の個性調査である、即ち學校成績の調査である、これに次いで心理的研究並に個性的調査をなさしめる、これ等は何れも少年兒童を中心とする職業指導の實際を示したものであるがこれは單に兒童に止まらず成人においても充分に考慮すべき事柄である、よつて大體においてはこれ等の點に注意すべきであるが、論文の内容もまたこの意味において作らるべきである

學者藝術家に一萬フランの年金

【パリ發聯合特信】パリ市會はパリに生活して學術、文學、藝術等に貢獻した老年者十八に對して毎年一萬フランの年金を附與する案を滿場一致で可決した。提案者たるアンドレ。ガイヨー氏は學者藝術家の物質的に惠まれない境遇を指摘して、パリのホテル客引の中にはソルボン大學教授の俸給の三四倍の收入を得てゐるものがあると述べた。なほ右十萬フランの年金は毎年市の豫算に計上して那に委員を設けてその管理をなさしめるはずであるが、この年金は受領者の生存中だけのもので死後は自

七十年間燃え續ける炭坑の火事

【フキアデルフキア發聯合特信】シューキルの炭山は七十年前に失火して今もなほ燃え續けて居るので「火の炭坑」といふ別名がある。燃え續けて以來有名な學者技師の考案になる消火法を以てしたが然も成功せず不思議の一と目されて居たが今度レーチ炭礦汽船會社の社長サミユル、テイ、ウアリナー氏の提唱せる消火法を採用してこれを實施する事となつた。同炭坑が火事を起こしたのは千八百五十七年の秋であつた、これ以來燃え續けて約一千萬屯の石炭が灰になつたと傳へられてゐる。

佛國下院總選擧

四月廿二日 議會は十八日閉會

【パリー十八日發聯合】フランス下院議員の改選總選擧はいよ〻來たる四月廿二日（一部は廿九日）を以て擧行される事になつたので現議會は中間報告を發表し選擧戰を開始する必要あるもの〻便宜を計るためフランス議會はいよ〻十八日を以て閉會された總選擧後の新議會は來たる六月一日を以て招集されるはず

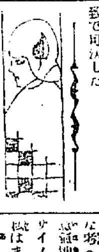
英國海軍豫算

十七日可決

【ロンドン十七日發聯合】十五日下院に提出された一九二八年度イギリス海軍豫算總額（五七三〇萬ポンド）は僅めて少數の反對があつたのみで十七日ほとんど滿場一致で可決した

三十三

中村漁波林　（十）



フイとそんなことをいつて顔を反けて無感の形をとる。ところが私は莫迦だ、それらへの激情が嫌なおめ〻とするのだ。私は松子に接してはだん〻別人のやうになる。まつたく自分の個性といふか今迄の可成り強烈だつた性格も松子の前では淑やか〻になつて仕舞ふ程度の過ぎた莫迦でとにも一々いひわけをせずには濟まない樣な男になつて仕舞つた。まつたく松子の前で自分といふものが不思議でならない位だ。一言にいへば盲目な程めて媚婦型になり切つたことを一種恐怖に似た氣持で恐れてはゐるまいか。又松子から離れて居るのではなからうか。

それにしても近頃の御獨的な一時〻はさつぱり仕事にならない。生活問題などの注文はどし〻やつてくるが一向に手がつかない。生活といふことも段々窮迫して來るやうだ。が松子を前において仕事が出來ないし又松子も筆を持つ手を動かしてくれない。或は筆が本來の中から金のことをいふのを松子は知つて居てわざとさう言ふ趣旨といふものに立脚した寛容心に似たやうな氣持からさすのか知らないがとに角金といふことが大部必要になつて來て居ることは事實だ。」

私は松子の要求によつて二階で寝るやうにしなければならない。考へて見ればばかげたことだし又無理といへばこんな無理なことはない。しかし私が生徒であつた松子と關係した頃は彼女が要求すると言はり二階で寝るに相當するだけの義務と報酬が拂はれねばならないかも知れない。そして又私自身としてもその方が便利がい〻に違ひない。けれど要の身になつて見ればそれですむか。要は私と松子の交渉には全く無關係である。私が松子に對して感ずる責任と義務に似たものは要には全然關係のないことである。

要は氣の毒であらう、確にそれに違ひない私はそれをよく知つて居る。だが何んとなく松子の要求するところは私の關心を強くそ〻る。又愛慾その位はしてやらねばと思ふやうな氣分にする。何んだか私も大變な夢へになる、寛容のない人間になつたらしいサイノロジーといふ言葉があるが私はまたコヒノロジー、就分即ち戀に合はないがかういふ新語を作りうるだけのたわけ者になつたらしい。

それもい〻が如何にして二階に寝る論據をつくらうか、それも芝居氣のすぐばれるやうなものでは後で少しでも氣拙い思ひをせねばならないだらうし、又自然に一つの事件をつくることも餘り面白くない。しかしそれかといつてぽかんとそのオパチユニテイの到るのを待つなどといふことは松子が勘さないであらう。

私はいろ〻と頭を惱ました。そして來てが無理な臓器な要求を自分から切つて居る病院の要をいぢめることにした。私にもまた幾分の良心がないではないのだから要の立場を慮れむだけのことは知つて居る。だがどうしても思ひ止まる術を知らない。所謂は肉體を使嗾して發醒した要の肉體を虐げる他ない。床の中で三時を聞いた私は自身すつかり疲れを覺えた。要は細々とした寝息をかいて少くとも一時間である。松子は先刻から一睡もして居ないのであらう。何度も階段を下りて便所に行く。嫉妬と焦燥な慟りからか頻に私の顔色をうかがすやうに妙に氣取つた、だが故のある咳拂を殘して二階に上つて行く。と又直下りて來てまだかといふ調子で咳拂をしたり階段をコツコツと相圖をするやうにけつて上がる。

私に後ろに松子をひかへ師には惡も知らずにすや〻要入つて居る要を置いて居る。病み疲へた貧白い要の顔や靜かな無心な寝息を聞いてはさすが私の決心はにぶる。だがしかし私は作戰に取りか〻つた。確に私は要に自分の心を語らなからであつたに違ひない。と病魔の上へ先刻からの疲勞の寝息はウト〻と無心の眠に陷つた。私は自分のこ〻ろに強くさ〻やく一切の意識の像を設して要をひどくゆすぶつた。

『馬鹿、要るつて呼があるか』と私の叫びはかうである。要は急に何ものにかおびへた時の眼にうな目にいつぱい恐れみをためゆ一寸キヨツとしたらしいが直覺さるに似たやうな顔をした。

大築港の完成 裏面の悲しい犧牲

九年に亘る大工事中には決して少くなかつた

釜山大築港完成に關する主任技師内務局釜山土木出張所長丸山技師の報告は十七日夕刊に記載したが、そのほか工事用諸設備材料工事延べ人員その延べ賃金、犧牲者等を記せば左の通り

工事用諸設備材料其他機械器具

工事施工上の工場を赤崎牛島に假定して約一萬五千八百坪埋築地を得、此處を防波堤用方塊、護岸用角塊、繫船岸壁等の製作場とし諸般の材料倉庫、器械其他の機械器具修理場、諸般用其他の設備を設け、主要材料たる石材、土砂の採取は東萊郡沙下面多大浦里西石山を買取し此處に建設し海路運搬、赤崎牛島なる西面機械場に採石設備をして割石と砂利を採取し海路運搬を爲すに供し、此處に官有地を採張買取して割石、間石、碎石、並に土砂を採取し共に海路を運搬して工事に使用し、此外に府内草梁町民有埋立地裏手の民有地を借入れ土砂と雜石を採取し輕便軌道を布設して運搬をなし、此の土取跡は平坦なる住居地約八千四百坪を得られました、採取土砂の總計約十七萬七千立坪、割石約九萬立坪、間知石約一萬五千個其他砂利約一萬三千立坪ありますが此の内には一部民間より購入したるものを含む、砂は釜山鎭東川より約四千立坪採取しました、セメントは海水用に小野田淺野製品を、陸上用には其他の製品をも使用して總計約一萬五千噸の購入となります、鐵材は八幡製の外其他のものを使用し、木材は内地材、鮮材、米材等に渉つて使用したのであります、工事用の主要機械器具船舶には曳船用小蒸汽船六隻、石油發動機船一隻浚渫用國渫式一號D型プリストマン式二隻、土石運搬船七十七隻浚渫土砂船八隻、三十噸起重機起重機二隻、抗打船一隻、方塊移動起重船二隻同曳出機械一臺、混凝土混和機四臺蒸汽捲揚機二臺、鑿岩機三十五臺、輕便軌條約十六哩並に車輛其他土工用具、工作用具の外地質調査用材料試驗用の器械等であります、器械器具工事費用地費を合せて約二百四十二萬八千三百圓位となります、事務費等の合計は約八十五萬三千二百三十圓位となります

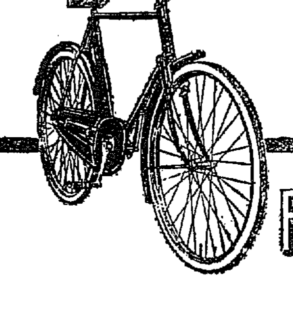
使役せる職工 約二百萬人

築港工事は直營を主眼として施工せられたもので、從つて工事に使役せる職工人夫は總計約二百萬人に近く、支拂賃金約參百萬圓に達し材料、機械器具その他の購入金額約二百八十九萬圓位となり、尚部分的に請負工事として施工したものも相當あつてこの金額約一百十二萬八千圓程になりました、九ケ年にわたる工事期間内には暴風波浪の被害、工事々故等の爲に構造物に、作業船に、工事用に、材料に不可抗力による損害も相當からむつたのであります

かつ從業員においても作業中に自己の過失にあらざる負傷又は死亡もあつてこの合計人員五百三十二名、外傷なるが殊に不具者となつたのもをります、治療扶助料の總額五萬四千八百十五圓余を支出しました、なほ此間中工事に直接關係を遂げ殉職に犯された者技師以下數名あつて工事の裏面には悲しい犧牲も含まれてをります。仕事は總て天候風波に左右せられ爆破火藥の使用、重量材料の取扱ひ等危險な荒仕事であり、勤務は晝夜より夜間におよぶ場合が多く絶えず身心の緊張を要しました、この間に處して職員は工事に對し熱心奮闘であらねばなりませんでした 又精勵努力に由り幸に重大なる過失損害又は事件も起らず今日此度工事を完了したとは誠に欣幸の至と存じます是れ上司及國家の然らしむる處と共に、賢明なる上司の御指導宜しきを得て所員が協力一致職務に精勵することが出來た結果と、且一面には當地官民各位より公私共に多大の御好意御同情を受け便宜を得た點と深く眞に感謝して居る次第であります

第四十六回
五分利國庫債券募集
申込三月廿三日ヨリ同廿六日迄

發行價格　額面百圓ニ付九十五圓七十五錢
保證金　五圓
拂込期日　第一回　四月二日　五圓（保證金振替）　第二回　四月十日　九十圓七十五錢
償還期　昭和二十二年十二月一日
利子　年五分四期拂
取扱店　日本銀行本支店、代理店
昭和三年三月
日本銀行京城代理店
朝鮮銀行



光榮
山階宮殿下の御愛用を蒙る
實用として堅牢紳士乘用として高尚なるプリミヤ自轉車を愛用せられよプリミヤの眞價は乘用久しきに渉りて益々その光彩を發揮す
京城府黄金町一丁目
株式會社 丸石商會支店
本支店所在地 東京・大阪・神戸 名古屋・福岡
全國到る所有名なる自轉車店にて販賣す

一個のマツチは能く百回の人目に觸る
商戰唯一の武器
宣傳用廣告マツチ
見本趣味の商標出來
御好の方に送呈す

クスリハ山岸
卸ト小賣
電話本局 三一七 二〇一四 三三〇二
振替京城
京城府本町一丁目
毎月營業月報發行
合資會社 山岸天佑堂

平北道評議會【第十日】

平北道評議會第十日は十七日午前十時十五分開會、本日は最終日の事とて議場は前日來に引換へ何となく緊張味を帯して居るまづ諮問案第二號を附議し

昭和二年度道地方費豫算追加更正の件に對し菊山内務部長の説明ありて第一讀會に入る、金相有議員より質問あり菊山内務部長之に答へ吉田雅一氏の動議に依り讀會を省略し直に可決確定す次で同第三號平安北道公立學校授業料徴收規程案に移り吉田雅一氏と藤川學務課長との間に質問應答の後金相有氏の原案贊成あり是又即決可決す同第四號綿布徴發手數料徴收規程案に就き菊山内務部長の簡單なる説明あり讀會省略可決確定を告ぐ終つて建議案の審議に移つたが提出案の多き十四十件以上にて及び評議會開設以來のレコードである、時間の關係上議事は一瀉千里の勢を以て進行し各案何れも滿場一致若くは大多數に通過し更に口頭を以て追加するもの續出して底止する所を知らない有樣であつたが總花式に可決し斯くて全部終了したので閉會式を行ひ各知事は起つて一場の挨拶を述べて諸員の勞を犒ひ之に對し姜信淸君議員一同を代表して答辭を述べ茲に第八回道評議會の幕を芽出たく閉ぢた時に午後四時提出された建議案左の如し

建議案

第六、七回評議會に於て建議採決せられたる郡邊部に臨陸取締所支所設置を希望す（金聖根外廿二名）

龍川郡楊西面泥生地開墾造成を希望す（金成圭外九名）

龍川郡三等道路を二等道路に編入を希望す（趙鏞夏外十名）

龍川郡西部若干道路改築を希望す（朴鍾國外一名）

一等道路内龍川郡良策附近の橋の改修を計られたし（李秉燮外八名）

龍川郡府羅面に金融組合設置を希望す（金成圭外十名）

支那へ勞働者居住の許可を現在以上の制限を加へ鮮人勞働者を保護せられたき件（姜利濟外十名）

楚山昌城に金融組合設置せられたきこと（李德鉉外廿名）

楚山農業補習學校を設置せられたきこと（阪島榮太郎外二十六名）

三橋川下流沿岸江渚防止の為關係地主に於て御水工事を施行すること當り相當補助せられむことを要望す（東國賢外十七名）

昭和四年度歳入歳出豫算査定に當り道評議會員を參與員として數名の評議會員を參與せしめること（金相有外二名）

に當局の御考慮あらむことを望む

但し右は當局の信用せざる意志は毛も無之唯上司の施設内容の通暁と民衆の希望を上司に通達する意味に於て良法なりと考ふると共に城南に其の例ある樣道を斯にしたるを以てなり（孫應龍外十七名）

昭和三年内に於て道評議會員の道内視察團の計畫せられむことを望む（吉田雅一外廿八名）

義州郡古寧朔面玉尚面間坪面を以て區域とする保留鑛山を速に開放し本道へ居住者に拂下る樣當局へ御交渉あらむことを要望す（柳世鐸外十八名）

一、朝鮮に於ける木材輸入關税時例彼此の件

右速に實行方當局に要望せられむ事を望む（多田榮吉外廿四名）

一、第七回評議會に於て建議採決せられたる時代の變遷に伴ひ面經員待遇を改善せしむる事の速施を要望す

二、第七回評議會に於て建議採決せられたる從來の諮問機關たる道評議會を決議機關に改正し地方自治の完全なる發達を期せらるる樣御努力せられたき件速施を要望す

三、第六回及び七回評議會に於て議決せられたる各面役手一名宛増員せらるゝ件速施を要望す（李仁濩外二名）

郡所在學校に實業科設置を望む（金聖烈外廿名）

第七回評議會に於て採決確認せられた鐵道線を二等道路に昇格速施せられむことを要望す（金聖烈外廿二名）

慈城線道路改修に就き從前より建議しあるも未だ着手せざるに付可及的速に實現せられ度こと（鄭宗殷外廿七名）

前回の道評議會に於て建議せる道立物産陳列場の急設を要望す（吉田雅一外廿名）

女子高等普通學校と高等女學校を一校として急速に實現せられ度前回の道評議會に於て建議せり之が設置は本道教育上最も急務なりと信ず速に實現を切望す（金澤俊外廿二名）

本道厚昌、慈城、江界、渭原、楚山、碧潼、昌城、朔州、義州の十一ケ郡に分布されて居る約三十萬の火田民を救濟せんが爲に以上各郡を通じて地方保存上大なる被害を認めざる箇所を指定して彼等の耕作を認めて生活の安定を圖らむことを望む（吉田雅一外廿五名）

普通學校の月謝制度を設け貧者入學者を救濟することを要望す（金相有外廿二名）

政府は郡農會の事業として農家經濟の實況を各所に建て、農家經濟のことを要望す（松本龍藏外廿名）

一、小學校と普通學校及中學校と高等普通學校との區別を廢し内鮮人の兒童を共學せしむる樣學制改正方御努力あらむことを要望す（吉田雅一外廿名）

道立醫院を本道中南部地帶に一ケ所設立せらるゝを要望す（張元濩外廿三名）

第五回及第六回の道評議會に於て提出せる平安北道公立女子高等普通學校を本道の中心地たる宣川に設置せられたき件速に御實現ありたし（張世籍外二十三名）

江界宣川邑内に都市金融組合を設置せられ度（安啓源外廿名）

江界に甲種農業學校を設置せられ度こと（金澤俊外廿六名）

昭和四年度に於て交通至便にして氣候地質農業に適したる定州に公立甲種農業學校設置を要望す（張世籍外廿六名）

碧潼郡道路改修に就き從前より建議しあるも未だ着手せざるに付可及的速に實現せられ度こと（吉田雅一外廿五名）

記者席から（吉田雅一外廿五名）

▲いよく最終日のお名殘りとあつて各員ご機嫌振りを見せ場内緊張し味を呈して居るのは頗しい▲諮問案の殆ど全部は讀會省略で手早く件は讀會省略であとはお土産の建議案に移る▲何しろ四十件以上と云ふ山盛りにはウンザリする提出案の數が多いからとて敢てそれが自慢にはならぬ却て粗製濫造の弊を醸した事をドウする事も出來まい▲飛ぶ事は一瀉千里で飛ぶ樣に進む、問題の宣告が濟むや濟まぬ内からハヤ異議なし贊成の聲が連發されると云ふ鮮やかな進行振りだ血の廻りのわるい者は目まひがする▲多田氏が仲裁役で吉田水產翁が進行係を勤めたのはよいが警軍は反對陣の出た案には直ぐ飛出して▲マアくと取殺を試みるので上把一束式に案は投資にされる勝ちなつては折角の建議案も權威がなくなる譯だ▲最終に近づき建陽臣の躍淵玉君が支那人勞働者問題で多少警軍と渡り合つたのは一寸目覺しくお芽出度であつた▲斯ふした内にも時計は進む議事は終了して各知事の莊重な口調で挨拶が述べられ十日間に亙る道評議も大團圓の幕が閉ぢられた

平安南道

國粹會支部發會式　四月廿二日擧行に決定

一昨年設置され山下會長以下五十餘名を擁する國粹會平壤支部の發會式は延期されてゐたがいよく四月二十二日擧行されることに決定した當日は東京本部から酉間數名釜山支部から二名參列し平壤十一時から大神宮で報告祭を行ひ午後一時から公會堂に主なる官民約二百三十名を招待し盛大な披露宴を張ることになつた（平壤）

御慰問使　廿一日平壤へ

御慰問使たる御差遣中の矢野侍從武官一行は新義州より廿一日朝平壤へ着し陸軍衞戍病院その他を巡察し鐵道ホテルに投宿、廿二日は沙里院を經て信川溫泉に向ふ豫定（平壤）

對内外貿易

平壤府二月中の對内外貿易は輸出二十五萬餘圓、輸入二十二萬二千餘圓合計四十七萬二千餘圓、前年同月に比し輸出十一萬六千餘圓、輸入五千餘圓計十二萬千餘圓の増で輸出は砂糖の出荷好調を續け牛皮もまた増加を見た、輸入は粟、豆類等減少したがソバ、高粱、コークス、煙草等何れも好況を示した又對内貿易は移入千餘圓、移入卅六萬二千餘圓計卅六萬四千餘圓で前年同月に比し移出千百餘圓移入五萬四千餘圓の何れも增加を示した。移入では生金巾、シーチング、唐辛子、紬、綿布等減退したが清酒、晒金巾類、編織物等何れも增加を示した（平壤）

昭和水利實地檢分

一時停滯の形となつてゐた昭和水利は關係利民の熱心な希望と當局の努力で計畫はその後進行し十六日本府の佐原技師一行が現在檢分に着手したが終了後工費は東拓および殖銀と交渉の上出資を仰ぐことになりその上測量設計に着手する豫定であるが測量設計は本年五六月頃着手の模樣である（平壤）

光成高普　進退兩難　試驗の延期は罷成らぬ

平壤光成高等普通學校の紛糾問題について十六日道學務當局を訪問した同校長金得洙氏は學務當局から學年試驗を延期に延期することを求めたが延期することはならぬとの御達しに十七日には更に特殊の事情を具し延期の要望をなしたがそれも却下され學校當局は進退兩難の立場に立つてゐるが十七日夕の職員會議において生徒側の陳情を却下すると同時に學年試驗は近く執行を開いて試驗を斷ずることにしたが生徒側は總退學を決行するかも知れないと傳へられてゐる（平壤）

合財袋

◇…平南昭和三年度の植林は約七百萬本の稚苗を植付ける筈であるが樹種は栗、櫟、唐松、山はんの木等又御大典記念植林は學校、面、森林組合をして五十萬本の植林を行ふことになり手配中であるが植付時期は來春になる模樣である

◇…价川郡北面朴鳳里李燦律（四五）方へ去る六日夜ピストルを携帶二名組の時局標榜の強盜押入り現金八十三圓を強奪逃走右は平北寧邊郡古城面李淳昌（二八）外一名の所爲と判明し李は十五日捕はる

◇…大同郡大同江面貞柏里にある樂浪古墳一基を何者か盜掘す

◇…平南水上運搬勞役組合では大同江の解氷も終つたので下旬から上流地方から無煙炭の運搬を開始すべく冬籠りしてゐた組合員約四百名は十日頃から續々

通信競技會

鎮南浦郵便局では第七回地方通信競技會を十八日午前九時から同局内で開催十四種の競技は何れも好成績を以て終り午後四時賞品授與式あり吉田局長から七十八名の優秀者に賞品を授與し終つて局長の訓話あり閉會したが非常な盛會であつた主なる入賞者は左の通り

▲郵便通常郵便受付分區 富永、金井、新谷、▲電話ブラッキング組 多賀、竹内、淺野、▲譯文電報受信 太田、帖佐、森原、佐、大谷、▲和文電報受信 田浦、藤田、尾崎、▲歐文電報受信 吉野、今野、杉谷、▲窓口引受事務 ▲郵便區分 安本、田中、三田村、▲貯金事務 坂野、吉村、杉谷 ▲郵便局區分 河村、安本、田中、▲郵便貯金區分 坂野、安本、田中、▲電話

◇…十七日午後九時頃鎮南浦碑石里五八勞働者販賣所有の道草の火災があつた損害は約百五十圓

◇…平壤神社々殿增改築は近く本府の許可を得て三萬圓の寄附金募集に着手する

◇…四月八日は平壤グラウンド開き十五日はゴルフリンク開き廿二日は庭球コート開き二十七日は會社中興記念の大運動會を開く

◇…昨年三月二十三日長男の妻金巳玉（一七）の不都合を立腹の餘り繩で縛り上げ棍棒で殴打し死に至らしめた黄海道平山郡西峰面推浦里李會出（五二）に係る傷害致死事件は十五日平壤覆審法院で懲役六ケ月の判決言渡さる

◇…高松から招聘する野球選手の到着を待つて殖産會社では實業チームと殖産選手との第一回試合を行ふ計畫を進めてゐる

◇…平南御聯組合は十七日七星館で組合總會を開き來秋は御大典記念として全國優良品展覽會を開催することに決した

◇…去る十五日午後九時頃一名の怪漢が平壤南山町平壤中學校の鉄諭官宅を逆襲的に五軒を襲ひ窓ピン、小石等を打擲げ窓ガラスを目茶苦茶に破壞して逃走した

◇…十六日は船橋里で密柑箱に生後七日の女兒十七日牡丹臺下で生後三日の女兒十八日大同橋下の下水溝の中に生後四十時間の女兒皆いづれも捨子

◇…在鄕軍人平壤分會及佛教會では日露大戰廿五周年を機とし戰跡弔問旁々滿洲視察團旅行を行ふ、旅費は三等汽車賃、宿泊料は（二泊）車馬賃を合せて四十五圓、申込は四月卅日まで、五月下旬出發の豫定

◇…平壤船橋里の同事務所は活氣を呈してゐるが來る廿日頃の滿洲を期し二百艘の石炭船の水郵しを行ふことになつた

黄海道

警察官異動

海州警察部では十六日付左記警察官の昇進又は異動を發表した（海州）

道警部補 吉田文之助 道警部補 白元 敬 任道警察部保安課勤務を命ず
道警部補 飯田 重藏 任道警部警務課勤務を命ず
道警部補 竹丸 喜一 警察部衛生課勤務を命ず
道警部補 門脇勝四郎 道警部補 中野 秀雄 任道警部補 警察部警務課勤務を命ず
海州警察署勤務を命ず（各通）
道警部補 三上 政之 道警部補 鹿跡 良吉
第二補警部補 鈴木 岩雄 任道警部補 實良勝 黄州警察署勤務を命ず
道巡查 道警部補 任道警部補 嶽寮署勤務を命ず

話ブラッキング甲組 中村、中山、幾野、▲珠算 坂野、三田村、藤原、▲押印 田中、河村、古谷、▲柔貸府 鳴臨分 山田平海支社長、上野高女校長、黒田海軍所長、▲郵便總括 安本▲電信總括 帖佐

馬山青年團見學

海州郡馬山青年團十五名は南州地方見學の爲十六日來海職員官衙各學校等を視察し同日は郵屋旅館に一泊十七日は首陽山又は郵室寺其他の名勝を見学後一時から海州會公會堂で海州青年會および一部有志者と懇談の催しによる小宴會に招かれ終つて午後三時一行は各自動車を飛ばし元氣旺盛に馬山に向つた（海州）

慶尙南道

釜山府協議會　盛り澤山で活氣を呈せん

釜山府では昭和三年度豫算査定中であつたが全部終了したので廿日府協議會を開會諮問案は左記の通りであるが明年度豫算および事業計畫の諮問案の中には近來稀有の改正を來たした珍案地下浴地の市區改正に伴ふ事業其の他および釜山港設施工事費繼續の件および釜山埋築の完成と新實施設の實現に據しこの都市計畫事業も現在の釜山府政上看過されぬ問題であり從つてこれと關聯して任意區域の擴張

（一）昭和三年度釜山府歳入出豫算
（二）府稅附加稅の課率決定の件
（三）特別稅土地坪數割の賦課細決定の件
（四）屠場及牛皮乾燥場使用料決定の件
（五）市場管理及使用條例中改正の件
（六）釜山府運動場使用條例設定の件
（七）基本財產蓄積停止の件
（八）府吏員俸給條例中改正の件
（九）北濱設備工事の擴張繼續設置の件
（十）北濱設備工事完畜の爲起債の件
（十一）釜山府納稅獎勵條例設定の件
（十二）府立病院條例中改正の件

の十二諮問案であるが三年度豫算は臨時部經常部の總豫算は

歳入

▲經常部 百三萬四千七百四十圓
▲臨時部 百一萬三千七百四十一圓
計 合計二百四萬七千四百八十二圓

歳出

▲經常部 六十三萬九千三百七十圓
▲臨時部 百四十萬八千百十一圓
合計二百四萬七千四百八十一圓

密漁の大敵　朝風丸竣工

總督府から蔚島の三菱造船所に註文して建造中であつた不正漁業取締の快速船『朝風丸』は二月八日進水し爾來艤裝中であつたがいよく竣工したので十八日午前十時下の關から釜山に入港し水上警察の巡岸につながつて居るが同船は百二十四噸でも三百二十馬力のディーゼルエンヂンを据つけて十二ノット四分三の快速力を出す優秀船であるから朝鮮沿岸に出沒する不正漁業者にとつては大打撃で同船今後の活躍によつて不穩の漁獲も姿をかくすであらう因に二十六日同船竣工式を擧げる（釜山）

南鮮片々

不順の天候にとざされて居た釜山は兩三日來頓に春暖を加へ室内から戸外への春色を誘ふる好時節となつた十八日は第三日曜の公休お彼岸で宗つたので家族連れ或は寺詣で各寺院、龍頭山公園或は郊外散策に出る人、松島東萊あたりへ遠足する者も多く春光に惠まれた日曜であつた◇

全羅南道

孫英氏　道議辭退　聲明書發表

全南長興郡長興里孫英氏は道評議員であるが過般道評議會において問題となつた山野翼三氏の發言に對し聲明書を發表したが以下の部分判讀困難

光州面臨時協議會

光州面では十八日臨時面協議會を開催し左の件につき協議した（光州）

▲光州河川追加工事▲揚下土地評価價格の決定▲左岸堤防延長工事▲新光州橋架設について八間幅道路の新設工事

光州中學合格者

井上正人、土非源八郎、笠井秀治、金民熙、齋藤亮、安藤達、岡田俊一郎、那須孝夫、中村典男、杉山秋太、梅田正賀、竹森雅美、朴順道、竹内滋、宮田小太郎、下川智、藤井庄二、牧野四郎、石井文雄、古賀大四郎、龍本敬夫、吉田信郎、玉谷信二、三木大吉、山崎信男、久保耕司、佐藤良夫、竹下淵中本正敏、永野正四、松岡眞、元吉龍平、三宅剛、市川秀彦、久本大四郎、三宅剛一、小坂朝治、八木敏雄、久保辰雄、河野三郎、市村八雄、松原辰雄、大久保清、日高昌一、兼田初男、金村正、中野希久正、藤野修郎、松尾鷲郎、岡田谷文雄、宮脇清、木村正、細川彦吉、岡田道治、尾崎正人、中野重俊、三城亮、波多野市郎、内山満高、小川沙、井之口猛、古賀芳一、大谷正昌、阪井史之、村上健一、竹口敏夫、林元龍、佐藤正平、河内賢文、曾我耕二郎、白川匡、國重俊、鈴木信、中野大典、小池止夫、酒井務郎、森十郎、白井健次郎、永田尚亮、狩谷正男、芦田孝男、倉品五郎、藤本稻吉、井手一龍、佐藤次男、内田完、稲田忠男、床島越、山田仙也、北出健夫、中尾匡、尾崎匡、坂下典藏、高屋敬二、伊ケ三雄、松田良之、福田孫一、倉成惠作、油谷清、藤剛志、乃美博、金玉鉄、日高司、工藤孝吉、山田政次、芳賀武司、早川正雄、友澤幸雄、小野毅、関南植、入交止郎、露崎龍堂

咸鏡南道

白蝶の悲劇　厄介な迷信

◇…又しても不思議な迷信話題は咸南徳源郡赤田面玉井里に住む三ツ野の老婆がある、成るいふ一族八耶、彼は大月一日懇山巒に登り狙ひ澄ました場所で行き彼れて迫り込んだ同群相談所在の白い蝶が一匹ヒラくと飛び込んだのを見て

釋王寺除籍問題解決

釋王寺は全羅北道の一本山として各道郡有識者が加へ不正醜聞により寺務の不正監督で既に一般の批判をうけて居たが昨年來釋王寺の經理から寺務の不正が露見し紛糾中であつた釋王寺は全羅道鄭錫氏等の努力で除籍されたる十三名の僧侶もすでに復籍したので去月本末寺總會を開き不祥事件の經過を説明したが結果は同寺の住職を代理として三千余圓を補償せし不正事實の經過を確かめその職を辭べきの責任を問ひ一段落を見ると（安邊）

共產思想を鼓吹

咸南洪原郡鹽城面湖里洪性鎭は大正十五年九月頃從來の秘密結社を組織し不穩の行動あり欲十ケ月に互る思想團體を組織し大同面鹽場に服役中昭和二年特赦により出獄したがその後も郷里の青年數名を集めて共產思想を鼓吹し十二日に同地警察署に逮捕され十二日一件書類と共に咸興地方法院檢事局に送られた（咸興）

元山から

◇…陽氣の故でもあらうが昨今料理屋仲間に箱止め問題が出來で舞妓問題を拗ばして居る

◇…事の起りは先起丸よしの小千代と小愛が京城に飛出した所が持ち上つた揚句料理屋組合は遠めたのに端を發し街路沙汰迄持非に對し樂著の箱止め運込みの醜態を發表した

◇…市中の藝者と云つた所が丸よしの二十幾人と西の家の三人に過ぎないから、所詮は丸よし對龜の井の鞘當する爲敵人の藝者を移入す可く準備中だと云ふ

◇…何方が勝つても負けてもよし、競爭から甘い物を安く食べられる樣になれば結構比上なしだが告訴沙汰が大きくなると意外な處に飛火して意外な處にホロが出るかも知れないもので妓生の力でも可なる

◇…妓生の力でも春城券番では東明館に對し線香代不拂で箱止めを行つたが海東軒も借りがあるので箱止めをせぬのは片手打ちだと贔負連が憤慨し別に券番を設けやうと寄りく相談中だと

◇…追々日が永くなる、双方確をしめ直してユツタリやつたり

平安北道

諸君の健鬪を祈る　仁川に栄轉する伊賀氏語る

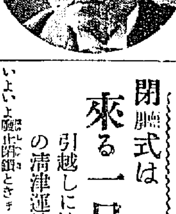
殖銀新義州支店長から仁川支店長に榮轉した伊賀誠一氏は廿一日の第六列車で家族同伴赴任する事となつた、氏は香川縣の人四十一年神戸高商卒業、殖銀には創立當時から在職し來るもので去る十四年八月新義州支店長に赴任したのである、當時新義州の財界は窮迫の不況に襲はれ金融逼迫して殖銀の方針は大勢を左右するの有樣であつたげけ氏の責任は大であつた、今日の盛況をたど

一面一校に邁進　普校の現狀

平北道内の向學心勃興はすばらしいもので過日開會された道評議會席上においても質問意見要望の大部分は教育問題であつたのを見てもうかがはれる平北道における普通學校數は昭和三面一校主義で設置して來たが段々増設し今は二面一校に近づきつゝあるも更に一面一校主義に進む邁進すべく面民は立派な寄附金が貧困者の血の出るやうな金さへ喜んでなげだされつゝある有樣と洋知事菊山内務部長の腹も昭和四年度ではその意をみたすべく一層の豫算捻出に努むべく計畫中といふ因に現在各郡より校數は左の如し（新義州）

三面二校の部 雲山、碧潼、厚昌、寧邊、宣川、龍川の各郡二面一校の部 龜城、泰川、鐵州の部 熙川、定州、慈城の各郡三面一の部 鐵山、博川、江界、朔州、義山、昌城、渭原の各郡

國境在勤四年間職務上可成り苦しい經驗ではあつたが、失れだけ愉快でもあつた、本材の都であり且つ米穀の集散地として水利事業の勃興を期す事が相當重要でこれが金融關係は實に容なる要するのである、近來具體化しつゝあるは實に心強い次第だ一面に官民一致して新興都市建設に努める有樣が彷彿として明け行く新義州の前途は實に洋々たるものがあり私は心から祝福せざるを得ない、又運動に依る社會の精神教育も官民一致協力で美しいものがある、庭球の貢金時代出現御大典記念事業として公設運動場の新設等は私には永久に忘れ得ぬ印象である運動に依る教育は私の理想であるまる北に臨み諸君の御健鬪を祈る箇は伊賀誠一氏（新義州）



管内の荷車と人力車の車體檢査をする

▲新義州借地人組合は十五日夜公會堂に臨時總會を開いたが組合長崔昌周氏や副長李熙迪氏等の有力者の施説あり結局地主に對し不當家賃値上を防止する事に努める事を申し合せた

▲新義州商議會所は創立早々の會頭所の存在を認めさせる爲め東奔西走中であつたが十八日辭任した

▲岐父の計報に接した川村本社支局長は十八日歸國した往復二週間の豫定

▲宣川、造岳洞内定期自動車は解氷期の爲め當分運轉休止

新義州から

▲今廻一齊に行はれる日本の電氣使用五十年記念の電氣デーは廿五日新電主催で大々的に催す

▲平北體育協會と新義州老童團が主催して國境運動界に盡した伊賀誠一氏（殖銀仁川支店長）の送別會が十七日鐵道ホテルに催されたが出席者には谷知事、劉參與官、菊山内務、矢野財務兩部長、濟川地方課長席、伊藤府尹、本島檢事、澤稅關長、宮野專賣出張所長、古山病院長、佐下稅金組聯合理事長、神戸王子製紙分社長代理、中込府尹、吉成鮮長、宮川ホテル主任、原田殖銀支店等の有力者あり頗る盛會であつた

▲新任殖銀新義州支店長高宗醫宮氏は十八日着任

▲國境警備慰問使矢野侍從武官は十九日午後四時上京から新義州滯在は十九日は各戸國旗を掲揚して敬意を表した

▲新義州警察署は四月十日から五日間

咸鏡北道

閉鹏式は來る一日　引越しに忙殺の淸津運輸部

いよいよ廢止閉鎖ときまつた淸津運輸部は輸出張所は數日前から小川所長指揮の下に引あげ準備その他の準備に忙殺されて居るが、すでに專用のランチは十四日淸津浦に入り兩度回航するやうに牽品に向ひ、十九日淸津に向ふ立會丸には第一回の積込みをなし、次いで二十四日の牽航、三十日の荒牽事務等に運輸部所屬の物品、雜品が全部を積載して字品に送り二週に積込む手はずである、閉鹏式は四月一日に行はれる模様であり、それがため運輸部淸津出張所長少將は三十一日淸津に向ひ同地出張所の方官民を招待して惜別の催しを行ひ二日元山に向ひ同地出張所の閉鹏式を行ふ豫定であると、運輸部の閉鎖によつて職を失ふ雇傭人夫工等は十一名で、職員は全部宇品本部に轉任することになつてゐる

通信競技會　廿五日擧行

全鮮通信競技會を前にして淸津局では廿五日と決定して居るが、參加局は淸津局をはじめとし羅南、會寧、城津、雄基、茂山の各局で、選手の總數は八十余名、このうちより郵便、電信各一名の選手を全鮮競技會に出場せしむるはずである

濃霧季來る

解氷期頃から北鮮の沿岸を襲ふ濃霧は航海業者の鬼門となつてゐるが今年もいよく季節到來で十七日に本年最初の濃霧が淸津近海一帶を包み淸津市街も濃い濃霧が山をひかぶさつて冷氣を感じたが、其濃では間斷なく汽笛を鳴らし、出入港船もこれに呼應して汽笛をあげたが、恰も濃霧を呪ふ悲鳴の樣であつた（淸津）

四人組強盜

雄基から南約八里をへだつ慶興郡鷹嶺面南山洞中村萬一方に金殖家に十六日午前一時頃、四人組強盜押入りピストルを發射して威嚇し錢塘から現金八百圓其他百二十圓を強奪し鐵城郡方面に逃あげたと近い駐在所に申告があつたが電話などの電話がないので三里を走り駐在所の電話で本署に急報し直に各方面に手配したが犯人は八後本事が手配するまでには十余時間を經過して居るので逮捕は困難の模樣であるが警備電話のない不便を今更ながら痛感してゐる（雄基）

地方事人

▲佐原本府技師 十七、安州經由价川へ
▲河村國助氏（鎮南浦府會頭）十八日平壤へ
▲萩原八十盛氏（平南高等課長）十八日朝内地へ

大田高女の優等卒業生。前列向つて右から齋藤夏子、倉本ナミ子、河村ユキ、渡邊明子、後列向つて右から百崎春子、栗島すみ、原タツエ、佐々木定子

腦溢血！　危險信號（高血壓）を無視する勿れ

健康なる壯年者の生命を突如として奪取する腦溢血は實に壯年者及び初老者恐怖の中心となれるが何等の豫告なく突發するにあらず、血管の早老硬化に因る高血壓てふ危險信號を無視せる必然の結果なり。

動脈硬化症治療及豫防劑　アニマザ

アニマザの服用が血管に若返り現象を與ふることは周知の事實にして、頭痛、不眠、眩暈、倦怠等の自覺症狀を恢復し、血壓を低下し、生活上の愉快を與ふ腦溢血豫防劑として近時盛んに賞用さるゝに至れり

「高血壓の治療及豫防に就て」

總代理店　東京日本橋本町　株式會社　田邊元三郎商店　大阪道修町　田邊五兵衛商店

醇良清酒　キクマツ　品質本位　松岡酒造場　京城出張所　電話本局二四五五番

内科　胃腸病　石川醫院　京城櫻井町二丁目公設市場前　電話本局 三九〇 三九九番

昔も　今も　効能で賣れる　七ふく　ひゑ下り　大阪高津表門筋　本家七ふくや伊藤長兵衛　振替大阪九七三二番

藥學士　三村勝也著　生殖器障害　神經衰弱　自宅療法　天眞堂書店

最高權威　ちの藥　ヘモロヂン　株式會社　日華賣藥公司

慶尚北道

浦項の避病舍問題 立消となる

浦項面避病舍は十數年前現在戸數の三分一位の時代に建設したものでその設備の不完全な位置の不便等で殆ど避くさりの状態で大正五年と大正九年の虎疫流行の折にはやむなくこれに收容されたのであるがその後年々腸チフス、猩紅熱その他の傳染病發生の都度富裕階級者は自宅又は地方醫の宅で治療を受くるも貧民階級者は泣く／＼避病舍に收容されてゐるが何分位置が不便と設備の不完全と嚴寒、水道その他何等の設備なく病人さへ置いてないので常には乞食の巢になつてゐる始末これがためこの避病舍に行くといふ事は面民擧つて嫌ひ全く死に行くとさへ唱へられて從つてお互ひに傳染病を地方醫になきつき地方醫は病を知つて隱蔽する傾向がいちじるしいので年々傳染病の流行を見る實情で面當局でも顧る處なしつゝあるが一昨年來避病舍の改築を一部面民に唱へられつゝあるも現在浦項面の財政では起債八萬圓もありしかも年八分五厘五分といふ高率で利子だけでも年に七千圓も支拂ひ元金の償却或は面長以下面吏への給與に一萬圓の歳出を要し年々歳々經費のみ無茶に膨脹し豫算の編成にも四苦八苦していて土木、勸業、衛生等方面の施設には數年來全然手が廻り兼ねる始末と破産の瀬である一面北四萬圓で設計完成を見た上水道は完成後一ケ年たゝずしてその水源地に土砂數千坪埋沒した大失態を暴露しこれが復舊砂防工事には少くも三萬圓を要すとの事面民家の散であるも手がつけられずこのまゝ放任すれば今後七ケ年を待たず一滴の水も浦項面は呑む事が出來ないといふ事である其の他總ての方面に浦項面は行き詰り面民の負擔は新税或は賦役現品賦課等殆どその負擔に堪へられない現状であるが然し避病舍は專ら人命にかゝる重大事であるから何とか改築をはかりたいと昨年頭の公職者町總代區長を召集し協議會を開いた結果約一萬圓の經費で新設する事に議が纏まり六千圓を面の臨時賦外賦課を仰ぎ四千圓を道地方費の補助に仰ぐ事になつてゐたが昭和三年度豫算において豫算を編成するに當り本年度豫算には例年の通り三百圓を計上されてあるのみで如何なる理由にや立消へとなつたので當時協議にたづさはつた公職者や主なる官民は面長の誠意を疑ひその不都合をならしてゐる（浦項）

京畿道

水原高農卒業式

水原高等農林學校第六回卒業證書授與式並に實業補習學校第四回修業證書授與式は十八日午前十一時三十分から同校大講堂で執行卒業生十六名に證書並に賞状賞品を授與し次で校長の訓辭、總督の告辭（岩佐殖産局長代讀）來賓として松浦城大總長、各道農務課長代表八郡京畿道農務課長等の祝辭あり、卒業生總代佐々木正一郎氏の答辭を以て式を終り別室大食堂で祝宴あり午後三時頃散會した卒業生は左の如し（水原）

▲高農々學科 [illegible]

工兵隊鐵橋架設

長らくの間地方民の熱望してやまなかつた京春間を連絡する鐵橋架設はいよ／＼工事を着手することになりすでに龍山工兵二大隊から中隊長阿部大尉以下二十五名の工兵が十六日午後四時春川各階級を代表する人々の熱烈な歡迎の裡に工事現場へ到着直に宿所たる新開面松岩里に入つた、鐵橋架設工事は約二週間を要すと（春川）

春川郡學校費評議會

春川郡學校費評議會は十七日午前十一時から郡會議室に於て開會して左の如く昭和三年度豫算を通過した（春川）

歳入

一金二萬四百五十三圓也經常部豫算高

一金二萬七百八十三圓也臨時部豫算高

歳入合計四萬一千二百卅六圓也

歳出

一金三萬四千四百八十六圓也經常部豫算高

一金六千七百五十圓也臨時部豫算高

歳出合計四萬三千二百三十六圓也これを學校別に列擧すれば

▲春川公普校一萬八千八百二十五圓也▲內坪公普校二千九百五十五圓也▲南山公普校三千四十五圓也▲史內公普校三千八十五圓也▲泉田公普校四千六百五十九圓也

崔東國氏表彰さる

新北面は春川郡における模範面として指定せられて以來面[illegible]

江原道

道議の重要意見書 (十二)

一、郡參與の重要幹部を民間有志より選任すると共に參與會設を面に關託し發展することを廢止するの件

（一）從來各郡において行政の方針的に參與會を設けありたるもこれが不完全となるを感じたるがゆゑ今一段歩進んでその從來の不完全なる組織を新にあらため資格ある民人的の獨立機關の參與會を設けたるその趣旨は元來官的の組織と分離し最も民的事務に近き施措なればその機關の重要幹部は必ずしも民間有志より選定して[illegible]ますく自した。それは郡面において[illegible]

穀商聯合大會

協贊會生る

穀物商組合聯合會主催第十一回朝鮮穀物商聯合大會の事業を翼贊しその成功を期する目的で發起人三十余名は十八日午後二時から西市場で發起人會を開き郡から市ノ郡守出席協贊會々長に坂上面長副會長に萬田其鎭氏推薦會長から幹事十五名を推薦の上本會に於て經營部常務八千圓の醵出金の方法および大會出席者接待に關する事項市內裝飾に關する事項土地紹介印刷の刊行に關する事項其の他大會開催に必要な施設に關する事項等を協議し午後五時卅分閉會した（江景）

忠淸南道

繁榮會總會

春川繁榮會定期總會は去る十三日午後八時から春川金融組合樓上で開會、牛市場移轉問題、公會堂建築問題、驛設置問題等討議し評議員會に附託して實行委員を推薦することした（春川）

春川農學校卒業式

春川農學校第十六回卒業式は十七日午前十一時から同校講堂で擧行した卒業生は卅四名（春川）

通信競技會

大田局は二十五日擧行する事に決定競技種目は郵便（內地區分、鮮內區分、特殊郵便物受付、小包引受、押印）電信（和文送受信、歐文送受信、讀訂算、紙幣計算、珠算、紙幣計算）の各科にて大田は勿論公州、天安、鳥致院、論山、禮山、江景、洪城の各局所より優秀なる選手の出場あるはずで猛烈な練習を開始して居る、大田局では十七、八兩日に亘り豫選を行つて選手を決し大會も目ざして進んで居るが一段の練習に努めて居るが優勝者は京城の全鮮競技會の競技に派遣されるので各局所とも必死に練習を續けて居る、ちなみに出場選手は左の通り決した（大田）

▲內地區分　永同朴、天安長田、鳥致院金、洪城西田、大田六名

▲鮮內區分　永同申、洪城西田、大田八名

▲特殊引受記立　永同申、朴、劉、全義李、公州中野、清州福島、天安長田、鳥致院金、洪城西田、大田四名

▲小包引受　永同朴、劉、全義安、公州中野、清州福島、白、天安長田、鳥致院金、大田四名

▲押印　永同申、劉、清州福島、白、天安長田、鳥致院金、洪城西田、大田五名

▲郵便計算　永同朴、全義安、洪城西田、大田五名

▲歐文受信　[illegible]

▲紙幣計算　永同朴、全義李、論山劉、天安吳、鳥致院大野、大田二名

▲和文送信　永同申、朴、公州劉、清州大津賀、天安西田、大田五名

▲歐文送信　公州劉、忠州劉、天安西本、鳥致院向江、大田六名

▲讀文送信　永同申、朴、公州劉、安西本、鳥致院向江、大田六名

▲忠州劉、清州大津賀、天安西本、鳥致院向江、大田三名

▲私文受信　公州劉、忠州劉、清州大津賀、天安西本、鳥致院向江、大田四名

▲歐文受信　公州劉、忠州劉、天安西本、鳥致院向江、大田六名

▲讀文受信　永同申、公州劉、清州大津賀、天安西本、鳥致院向江、大田四名

大田高女卒業式

大田高等女學校第五回卒業證書授與式は二十日午後一時から擧行する卒業生は五十六名で河村嬢は李王家から優等生の光榮に浴する四ケ年精勤五名で河村嬢は李王家から賞與の光榮に浴する（大田）

▲李王家よりの賞　河村ユキ

▲優等生　原タツエ、渡邊朝子、栗島すみ、倉本ナミ子、齋藤夏子、西澤春子、須々木定子

▲四ケ年精勤　原タツエ、倉本ナミ子、山口梅野、須々木定子、延ヨシ子

殖銀支店長更迭

殖銀江景支店長は今回本店へ榮轉した松尾十八日午前十二時發列車で家族同伴出發官民多數の見送りがあつた後任は成北殖銀支店長が四月上旬着任するはず（江景）

満洲

安東縣から

▲安東公友會では十六日夜料亭スミレに春季例會を催き諸般の打合せをなし後親睦宴を開いた

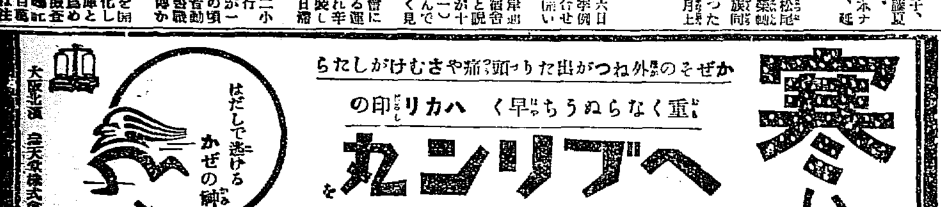
▲去る十二日市內江岸通り下箱荒川組苦力宿舍の出火事件は放火と說み安東署で取調べ中だつたが十六日右は苦力頭劉學禮（三一）が仲間の唐芝林（二七）を憎んで自ら放火し同人の行爲の如く見せかけたものと判明

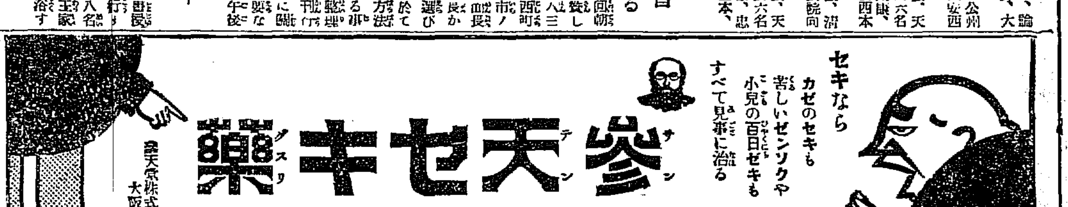
▲臨江縣知事京保賢氏は大刀會に秋波を送つた廉で殺害される運命にあつたが某國人に救はれ辛じて免れ十四日勞働者に變裝して安東市內に落ち込み一兩日滯在の上北行した

▲安東第一小學校は廿四日第二小學校は廿五日共に卒業式擧行

▲帝運の爲めにと云ふハガキが一時社會を風靡してゐたが此の頃安東支那町でこれに似た觀音動讀文と云ふ讀文が流行し藥害職が流行してゐる大刀會の宣傳かと云はれてゐる

▲安東取引所が十七日理事會を開き滿洲粟の上場計畫を具體化したる目下交易の與東公司を倉庫とする由で等格を嚴重にする爲め相白倉庫も建設すべく設合は滿洲粟穀組合員萩原氏に囑託する何しろ滿洲粟の入荷五百萬擔以上とて團體間での上場は注目される





ホトヽギス萬歳
(春宵句語 その二)
大野未知男

近頃俳句を始めた許りの一友人が、子供を抱ての病院生活の血のにじむやうな生活苦に對して、その周圍の誰からも顧みられなくて私とはほとんど無關係な一當時の心境には——自然の一部分をとり入れた句が比較的遠へられたこと、俳句とはこんなにも自分の生活心境とかけ離れたものであることが必要だとすれば自分は俳句の門から締出を食つても遺憾はないといふ自信を得たことからこの一文を草したものである。後半特に所論のつくされない所が多いけれども他日を期して補足することゝしやう。

二月號のホトヽギスの入選者は五百七十人でもつて落選者を入れると投句者は少くとも千を下るまい。或は千五百に達するかも知れないといはれてゐる。

かくの如く最近のホトヽギスは俳句界當面の圓熟さを示し既にホトヽギス萬歳を唱へたくなる。そして今やホトヽギスの主宰者虚子氏はホトヽギス王國を建設しこれに君臨して客觀寫生說を提唱し、世の俳人のほとんどを擧げて拜跪せしむるの壯觀を呈してゐる。かくて俳句におけるホトヽギスの權威は俳人の登龍門たるの觀を呈し入選は恰も宗教界における洗禮にも擬せられるほど神聖視せられてゐる。

さて然らば此事實は藝術史上どこまで意義を認むべきであらうか。俳人虚子氏およびホトヽギス派が俳句といふ藝術の上にどれほどの功績を樹てつゝあるであらうか。こゝに私は大なる疑問がある。即ち同人の客觀寫生說、花鳥諷詠論を讀み、石鼎、蛇笏、普羅、月斗、月舟等よるき藝術の開くともなく背きゆく句風を見るとき、「今日自分は客觀寫生句でなければならない」と嘯く虚子氏の客觀の內容が如何にも微温的で空疎であることは否めず、描くとする俳壇の底を流るゝ奮なき潮流に耳を傾けない譯にはゆかない。

子が病む
多田青士

雪の山雲かむり子が熱高い

暗い廊下で看護婦しからぬ

病室の寂の燈ともし寒くなる

看護婦が廊下小走る雪の夜

入院の車うれしむ子が熱高い

雪の病室の彫刻師も讀んでゐる

子が入院を父の心で飲んでゐる

母の手紙讀め娘にともし花望まで

病院へ曲る小路の土今日もぬかる

春の雪淡き病院の門を出る

京日短歌
(早春…二) 尾上柴舟選

◇京城 矢名氏
みどりなる大空の下に枝させる山櫻やゝふくらみてゆく

◇元山 中山英一
早春のうす寒き風袖衣めぎし肌にさわりてよろしき心地

◇京城 沿田銀月
告げも得ぬ胸を抱きて暮は一人春近き野にたゝずみてあり

◇平壤 ふみ子
唯一人明るき春の野に来て岸にたゞよふ水の泡みる

◇清州 山本貞夫
大手下の柳の小枝この日頃ふくらみて見ゆ春はしるしも

◇
遠つ山霞んの雲のなかくと峡に殘りて國に映ゆるみゆ

圖書館にて (創作)
(一) 李壽昌

平日はさほどでもないが、日曜になると定刻より少しおくれて行かうものなら、とても滿員で入れやしない。で貪慾な受驗生や學生達は定刻前から押掛ていつて、開館のベルを待つてゐる。文字通り蛟蝮長蛇の如き列を作つて、先頭が動き出すまでポカンと立つてゐなければならない。

私はさういふ光景を見ただけでもうんざりして仕舞つて、きびすを返すのが常であつた。ほんの十分や十五分待つてゐれば、とにかく入るだけのことは入れるだらうが、寸暇の惜まれる受驗生でも、或る種の研究家でもない私は、そんなことをしてまで圖書館を利用しなければならぬ必要はない。ただ手輕に造作なく入れたら、新聞か雜誌かを讀まう位の程度に過ぎないのである。

實をいふと私は圖書館などに行くのは、余り好まない。讀むべき本を落つける余裕とさへあれば、下宿にとぢ籠もつてゐる方が、もとより望ましいことなのだ。

閱覽室の周圍に埋まつてゐる見知らぬ無數な顏や、下級中學生や小學生達のひそく話や、無遠慮に引ずつてあるくスリッパの音などが、時によると可なり神經をいら立たせるものである。それに一つは精神が緊張しないのと、一つは無聊に苦しむのとで、かた苦しい本は成るだけ讀まないことにしてゐる。やはらかいものでも單純なのなまやさしいものではもう滿足出來なくなつて、强烈な刺戟と興奮を伴ふ孤獨な讀書に耽るか、さもなくば怪物などを耽讀する。それが有害無益であることをよく承知しながらも、丁度人がきつい酒をあふつて一切の憂鬱を忘却しやうとするかのやうに、私はそれによつて熱中と忘我を得やうとした。しかして少くともそれらを讀んでゐる間は、寒心に堪へない現在の境遇や、ばく然とした不安に滿ちた未來やを容易く忘れることが出來た。

しかしながらあたりを見廻す—何れも戯曲の本にかぢりついて、熱心に勉強してゐる。勿論中にはキネマ雜誌や講談本などをひもとく除外例はあるけれど、試驗間際になつたこの節では一人として小說など手にするものはなかつた。こうした眞劍さと眞面目さの中にこそ、それこそ藝術でも研究でもなく、たゞその日その日を當所なく過してしまふことを思ふにつけ、私は妙にさびしい空虛な氣持にいざなはれずにはゐられなかつた。

「俺達はさう何時までも圖書館で遊ばかり日を暮らして、一體どうする了簡なのだ。そんなひま潰しに本など讀むべく、現實の境遇は余りに窮迫してゐるではないか。一日無駄に過せば過しただけ、ますますのつぴきならぬ破目に陷つて行くことを知らないのか。この大馬鹿者め！」から何者かが自分をしかりつけるやうな氣がしてならない。それで下宿に歸る途々生まれ出づべき『明日』を最も有益に過す蔭に生きる工風を、あれやこれやと思ひめぐらして見るのだが、縱る明日はもとく絕望と空漠とより以外の何物をももたらしてはくれなかつた。然も日ごとに圖書館にかよふことはわざく自分自身の理窟を羅列しに行くやうなものであつた。

とはいへ私は文化的設備でなしに圖書館の存在を多としなければならぬ一種深刻な理由を持つてゐる。それは圖書館が私にとつて、よき避難所となり、休憩所となつてくれるからだ。のみならず外出の唯一の目的地ともなつてくれるからだ。

パピラーチヨ
朝鮮美術史

城大のギリシヤ語講師アントレアス、エッカルト氏は古くから朝鮮の古い文學美術に興味をもつてゐたが近く在鮮廿余年間の勞作にかゝるこれらの研究をまとめて獨逸ライプチヒから「朝鮮美術史」を出版するはずである

瑞興翌檜會 (映波報)

日向に木の芽すくと風ぬるき 霞城

風ぬるき樹々の梢の芽ぐみ飛び 環翠

懷中へ舞たへてゐる雪間哉 流翠

立春の里の鷄鳴く山の雲 白光

立春の思ひ晴れたる山の空 素山

立春の山遍ひける空ひばり 同

立春の窓近く小鳥遊び居 光三星

牛泊の天神遠ゆく木の芽風 都一

立春の山かげの氷碎けり 暎華

初午の森際のみも風冷ゆる 北浦

初午の社の眠り川照つて 映波

鶯を聞かしら唱ふ夕日 いさ子

初午太鼓吾子の目覺めなきまで 君子

立春の鷄鳴く朝の縁側つて 同

ポプラ句會 (江原道鐵原)

揚げ扉霜風ぎゆく野に歸る 開□

いつまでも扉の揚る城址哉 江霞

大路や我がもの館や上り扉 昭風

扉の影翡翠の窓をかすめ鳬 悲泉

風のまに扉よく鳴る頭上哉 電降

夕陽さす破れ障子に扉の影 紫蒼

田風に絲のみたぐり隱り鳬 香園

街頭を扉揚げ走る子等の群 扉子

扉の絲で踊れり夕映空 紗詩

夕されど月されぐと扉あがる 同

大扉の上りて空霞めゐる哉 江郷

鴟空に只一點や揚り扉 紗羅

せがまれて扉に息や風呂上 藤□

るくと細る小扉や磁野原 比呂

二階へと捲げやる扉の糸の端 露田

彼の山を越へて落ちたか奴扉 岩泉

元山俳句會 (帆影郎報)

扉餠に焼酒けくありに鳬 □星

流氷を見て戻りたる話かな 南峯

降り雛氷もんどり打つて硝蜜へ 禾青

雛女や解氷江に來つゝける 八葉

行雁や丘に登れば芽る風 白風

流氷や磯日の礁にひしめける 風帽

行雁しきり鳴て離れけり 雨路

氷山の動き初めたる沖くも 砂丘

大皿にあまる餠を買ひに鳬 麗村

解氷のつくろひ成し渡船哉 芹風

流氷にざくと投げたる礎哉 龍田

朝市や盛り崩れたる餠山 すゞえ

大戰のとけたる氷流れけり 蘇溪

山影や流氷寄せて日を失す ゝ未

歸る雁町の狹空に見たり鳬 當朗

鴨宮屛巷に來てわめき鳬 帆影郎

學藝界

◇巴多城氏(俳人)南鮮地方旅行中慶州佛國寺ホテルより一句 冲の灯に遥き想ひの春潮や

◇赤松鳴潮氏(俳人)十三日より雞二浦へ出張

◇小山盤花忌 前本社經理小山盤花氏逝いて四年……三月二十日午後七時より御成町小山氏邸に於いて當時の土曜會々員相會して句會を開く

◇龍山蒼□吟社 每月十日廿五日の兩回俳句例會を開くこととなつた。會場は龍山陸軍官舍親和俱樂部。會費五錢

◇帆影郎氏歡迎句 七日夜は南米倉町背嶺發行所で、八日夜は蒔薬町蛍秋居で開いた。因に帆影郎氏は九日朝退城元山へ歸宅、

◇佐原羅丘氏(俳人)市內旭町一の七六に卜居、目下風邪發生中

◇提□誠氏(同)健在。寓居は東京麻布區霞町八

◇池玩螺氏(同)足部負傷治療中。

◇米原しげ夫氏(同)客月下旬女兒出生、母子共健在

◇ホトトギス四月號 近代俳句私考總論(秋櫻子)棚の湯(小說龍男)高濱集(永田青嵐)西花園行(虚子)其他

◇かさゝぎ三月號 吉田氏の短歌『鷺』新年雜詠、俳談會、試作欄等に賑ふ。

◇『鐵』第三號 三月號として發行豫定の處印刷所の事故により四月號として來る廿日までに發行。『鐵』は諸節の都合上五月號廻し。京城新橋一四、鐵社發行

◇入田右近氏(川柳家)京城府本町五丁目六五番地轉居

◇庄司鶴仙氏(俳人)十八日水原へ出張

暴風？怒濤？日本出版界始まつての大盛況！

ムッソリーニ傳

澤田謙著

前代未聞の大部數が飛ぶやうに賣れてゆく！ 全國書店賣切れ又賣切れ！ 發行所はあまりの賣行きに驚きつゝも、重版又重版、連續製本、晝夜兼行の有樣！

朝野の顯官、名士各地方の青少年婦人方より、熱情ほとばしる感動の書を寄せらるゝもの引きも切らず、眞に空前未曾有の大盛事たり！

見よ！新日本の興國々民讀本！老若男女、日本人全体、まだ見ぬ方は是非御一讀あれ！

卓を叩いて飛び上るやうな痛快さ！面白さ！

▲四六判函入れ美本
▲四百二十頁口繪入り
壹圓二十錢(送料十二錢)

東京市本郷區駒込坂下町 大日本雄辯會講談社 (振替東京三九三〇)

全國の書籍店 雜誌店にあり！

あなたの御心配になる
月やく
●●●●●月やくとまりに順調にて他の藥をイクラ飲んでも何の効もなく御煩悶の方は最後の試みとして是非とも一度は强經球をお用ゐなさい。どなたも奇効の迅速に驚かれます。
振替東京二九〇三六番 森田屋本店
代理店 釜山辨天町二丁目 藤田悌三郎
其他有名各藥店にあり

●受驗の登校に際しポケットに荒川ノーシン 必ず忘れ賜ふな!!

純植物性
丹頂ポマード
僕の髮はいつも綺麗ですつて。丹頂ポマードを用ゐてゐますよ!!
丹頂酒の姉妹品

明治チヨコレート

はるの野に
ひかりあり
明治チヨコレートに
かゞやきあり

東京丸之內 明治製菓株式會社

古い殻を脱ぎ捨てて

裁きの廷の廿年(6)

新附のわが同胞に 相當の敬意を表せよ

伊藤統監の名訓示(つゞき)

法權を以て 韓人に對するに當つて法律の不備なる場合に於ては諸君の良心に從て判斷を下すの外なし斯る場合に於て諸君の特に注意すべきは韓人は正當なる權利の有無に依らず往々詐術を以つて爭を起すことあり殊に韓國の訴訟は官吏の之に利害關係を有するが如き場合少からざるを以つて斯る國に於て爭點を判定し正者を勝たしめ不正者を敗らしむるに付時々或は法律以上の問題を下さゞるべからず固より裁判なるものは法律を基礎として行ふべきものなるが故に自分は決して裁判の

原則を犯す も倚良心の判斷に從ふべしと諸君に勸告するものでない。常に韓國の情態に鑑み最公平なる判決を下さん事を期し徒らに法文に拘泥せざらんことを望むに外ならず韓人の新政に悦服すると否とは司法の運用如何に因る自分の見る所にては韓民は未だ訴訟の弊なしと雖將來共の弊を生ぜざることなしとは斷言するを得ず今日裁判官たる者は訴訟の多きを望まずして訴へ來るものは最公平親切に判決を與へ依て以て韓人を誘導し司法權の施行上より漸次人の正義道理に服する習慣を養成せざるべからず。此事たる之を口にするは容易なれども實行するは實に至難の業である切に諸君の御注意を望む今日の日本に於ては

各般の秩序 既に整ひ人民も亦裁判の何物なるかを既に了解したが韓國の地方官は從來普通行政權と司法權を併有したるものを今回更に之を區別するの端緒を啓いたので此場合に於ては裁判官たるもの其責任の特に重大なるを思ひ深く自己の任務に注意しなくてはならぬ。誤つて裁判の不充分不公平なる結果に陷れば韓人を服せしむるの手段方法は殆ど盡きたりと謂はざるを得ず今日迄も既に少數の日本法官を傭聘して平理院漢城裁判所及各地方の裁判所に配置したる

經驗に顧み れば人情に通ぜず言語を異にして而も詐術の行はるゝ間に立ち韓人に歡迎せられざるを以つて如何なる公平なる法官も殆と手を下す能はざるの感を起さしめた今後は之と事情を異にするも第一の困難は諸君が訴訟を審査する上に於て原被兩告の主張を直接了解する能はざることである故に諸君はあらゆる手段を盡して事實の眞相を看破することに勉めねばならぬ。然らざれば知らず知らず不公平に陷るの虞あり今日迄の經驗に徵すれば中間に在るもの狡猾なる手段を以つて判決文を變換ゆるが如きは

兎角有勝ち のことである。諸君として此の點に充分なる注意を加へざれば詐欺に陷り悔ゆとも及ばざるに至る。諸君素より愚言を俟たず注意を怠らずと信ずるも尚一言の老婆心を以つて一言此に言及す。目下各地方には道書記官警務官財務官として日本人の奉職するもの少なからず是等日本人官人と諸君との關係に就ても特に諸君に希望せざるべからざるものあり思ふに諸君は各地に赴任せば韓國の地方長官を除き地方裁判所長は

日本官吏中 にて地方位の最も高きものとなるべし故に諸君に對しては特に其の關係に留意せられんことを注意せざるを得ず既に日本人官吏の互に反目して朝鮮人の指彈を招くが如きとあるは自分の最も痛嘆に堪へざる所なり固より多數の人なれば其の中には不心得の者なきにしもあらざるべし然れども日本人が互に擯斥し韓人の輕蔑を招く如きは斷じて之を避けざるべからず又韓人と日本人の關係も言語風俗人情を異にするより種々誤解を生じ互に不滿の感多し韓人の言ふ所を聞けば日本人は

傲慢にして 韓人を蔑視すと又過日道書記官會議を召集したる際日本官吏中には其成績を擧ぐるに熱中する餘り自己の地方行政の全責任を有するものゝ如き心得を抱くものあり是れ固より謬見なるを以つて自分はその職務は觀察使を補佐するに止まる旨を諭示して赴任せしめたり諸君にして眞に韓人の尊敬を得んと欲せば自ら韓人を輕侮するの

言語動作は 飽まで之を避けざるべからず殊に諸君の裁判に韓人をして重を措かしめんと欲せば先づ韓人の信用を博せざるべからず然らば諸君は日本人間の關係に注意すると共に韓人に對しても亦その地位相當の尊敬を表せざるべからず

サントス市殆んど全滅す

連日の豪雨のため モンセラード山崩壞

【東京十九日發電】外務省着電ブラジル國サントス市は三月九日來の豪雨連日降りしきり爲にモンセラード山は崩壞して病院學校および一般家屋の多數は埋沒し殆と同市は全滅の狀態となり電信電話その他の交通は一切不通となり數百名の死者無數の負傷者を出した米國赤十字隊は政府の命令により十八日救援に向つたほわが領事館出張所は家屋倒壞共に無事であると

チフスの病原は何れに在る?

志賀博士の水道說と馬野京城府尹の反駁

(上)……釋尾東邦(投)

一月末より三月の中旬に至る二ケ月たらずの間に九百人近いチフス患者が京城に出て、それが大部分內地人であるといふことは實に京城に內地人が居住し初めて三十余年來初めてのことである

目下は大分下火になつたとは言ふものゝそれでもまた每日十名內外の新患者を出し今は龍山の兵營內にも新患者を出すに至つた此調子で推て行くと本月內には一千名を突破するかも知れず市民は不安に驅られ戰々兢々として居る

京城には一年中チフス患者の絶えたことはない。每月若干のチフス患者を出して居る。然して每年チフスの流行季は夏の終りから秋の終りに至る間である、本年の如く嚴冬の一月から二月にかけて急激的にチフスが一大猖獗を極めて一千人近い人を襲擊したといふことは未だかつて見ざるレコードである。これについて市民はその病源の何れにあるかを知らんとして未だ的確なる病源を發見し得ないので一層不安に驅はれて居る

本年の冬は隨分酷寒であつたが一月に入り寒中には珍しい暖かい日が一週間も續き、其上冬季では珍しい大雨が數日降り續いたことがある、さう云ふ氣候の變調が此チフス大流行の因を爲して居るのであらうが併し其れは機緣であつて病源の何れにあるかは依然判明しない所が誰いふとなく今度のチフスの病源は水道にありと市民の口々に唱へらるゝに至つた、市民は唯半疑の中に置かれたが、或はさうかも知れぬと思ふに至つたといふのが世間である、そこへ總督府醫院長志賀博士は三月十五日の朝鮮新聞に今度のチフスの病源は水道にありと發表した。同日の京城日報にもほ同じやうな記事が出て居た、こゝにおいて市民は今まで半信半疑で居た水道に對し全く一大恐怖を感ずるに至つた、同時に水道當局に對する無責任の非難を發するに至つた。

所が其日の午後の府協議會に於て府の豫算會議で偶々水道費が議せられ某協議員より今度のチフスは水道に原因して居ると志賀博士が說明して居るが府當局は之を認めるかと云ふ質問に對し馬野府尹は京城の水質は內地の東京大阪等の都市に比して決して劣つて居ないこと水道設備に就いて不完全の點を發見しないこと、水質檢査の結果チフス菌を發見しないこと等とを一々證據を擧げて詳細に發表して吾々は絕對的に水道でないとは斷言し得ないが、水道であると云ふ反證の擧らない以上は水道であるとも信じられない、自分は京城の水道は決して危險でないと信じて居る、若し今度のチフス病源を水道に在りとする論者は其確證を示して貰ひたいと聲を勵まして反駁したので、協議員初め傍聽者も大に意を強うした。

しかし市民の水道に對して抱いて居る疑ひは府尹のこの說明だけではまだ釋然たることが出來ない(つゞく)

天然氷は危險でない

チフス菌の有無に就て 周防衛生課長談

チフス流行にからまつて漢江の天然氷が危險であるとの說が行はれて居るが、これについて周防衛生課長は左の如く語つた『本年の天然氷採取は一月七日までに總て採取せるものでけつして危險はないと信ずる、この假ずる根據は、天然氷には砂でも一寸より入らぬので輕いチフス菌は天然氷の中には浸透しない、かゝる天然氷に對して、當局は上下三寸をけづりとらしてゐるので天然氷には絕對にチフス菌がゐないと信じてゐる、もし運搬の方法や貯藏方法がわるくチフス菌がはいりうるといふ說を行ふものとすれば人造氷とても同じ事で天然氷は決して危險ではない

朱塗りの姿を池に映じて

出來上つた朝鮮館 御大典博の工事進む

【東京電報】蕾も漸くふくらみかけた櫻の上野公園は二十四日開場の御大典記念博覽會準備の爲ごつた返しで戰場のやうな騷ぎでトラックは陳列品を搬込んで右往左往してゐる第一會場は薄桃色の明い大正門をくぐつてセセッション式ゴヂック式表現派式と各種各樣の建築がそびへてゐる不忍池の第二會場は臺灣館樺太北海道等の植民地館がまだ九分通りといふところで頻に工を急いでゐる中に朝鮮館だけは手廻しよくすつかり外部の裝飾を終へ不忍池の中に朱塗りの姿をくつきり浮かばせ船檣がその間をつないでゐる、一、第二會場をつなぐ二百四十間の大陸橋もほゞ完成し櫻山の會場は二十五日から五日間藝正一派の地藏由來「國際、國定忠治」とプロクラムも確定し演藝館では東京中の花柳界のきれいどころを網羅して花やかに踊りぬきその他の興行ものも、二百萬と見込んでゐる地方客をアッといはせやうとてぐすねひいてゐる

自動車業者大會

四月三日に

京畿道北その他自動車業者發起人となり來る四月三日全鮮自動車業者大會を公會堂において開催、朝鮮自動車協會の創立並北道內の道直營を附議する由

新日本音樂の夕べ近づく

異常な人氣で歡迎されて居る本社主催、竹舍吉司の新日本音樂の夕べが近づくにつれ各出演者は連日連夜練習に余念がない(寫眞は大田與志實會の練習振り)

自動車王 飛行機へ

手を伸ばす

【デトロイト十八日發電】自動車王ヘンリー、フォード氏は更に飛行機王たらんと新に飛行機製作の大かゝりな實驗を開始し新會社設立の準備を進めてゐる。その共同者はかの大西洋橫斷飛行の一番乘り勇士リンドバーク大佐である新計畫の目標は『飛行機の實用化』で自動車と同價の小型實用飛行機をつくり大量提供を試みフォード自動車同樣世界を風靡せんとするにある

世界踏破隊

無事北京に着く 日本を經て更に米國へ

【北京十八日發國通】昨年五月末ベルリンを發し一路コンスタンチノーブルに向つた歐亞各國踏破の壯途にのぼつたドイツの冒險隊コスチンネスノイジ、フラーレンス孃等が操縱する自動車隊一行はシベリヤ、モスコーを橫斷し張家口より十八日無事北京についた一行は張家口附近で馬賊におそはれたり氷結したバイカル湖を突破したりして非常な危險に遭遇して來た、なほ一行は北京に廿五日間滯在の上奉天に向ひ更に日本を經てアメリカに向ふ豫定である

元巡査部長 娘を絞殺す

學校の歸途を邀して 犯人は元全南で奉職

【岡山電報】岡山縣後月郡明治村實業補習學校卒業生、中西利作の娘ふで子(一七)は去る十六日午後四時ごろ學校からの歸途行方不明となり捜査中十七日朝同村松山田の山林中に、ふで子の絞殺死體を發見したので捜査の結果犯人は元朝鮮全羅南道光陽警察署で巡査部長を勤めてゐた佐藤嘉藏(二八)で同人は昨年八月瀆職事件で辭職して鄕里に歸り最近再びある縣の巡査を拜命することに決定してゐた者である

モヒ取引高は一萬圓に上る

鍾路署に檢擧された近兼等の罪跡判明

既報、京城府外東幕上里の百萬長者高周鎭(三)は鍾路署に檢擧された布川秀三郎等のモヒ密賣事件の關係者として取調べを受けてゐるが十七日夜留置された旭町二ノ二八近兼左久馬(三)および朝鮮人某もモヒ密賣者として取調べを受けてゐるが近兼の事件は布川等の事件とは全然別個のもので、彼は一定の職業なく常に關西方面のモヒ密賣常習者と連絡してなり今回彼が朝鮮に密移入した額は約一萬圓と稱され、京都疏水附近の山の中で受渡しが行はれた模樣で前記留置された朝鮮人は買手の一人であるが可なり鮮內多方面に亙つた形跡がある

女を中に 俠客張合ふ

足拔き娼妓の捜査から

一人の女を中心に、俠客同志が張合つて居るといふ事件がある、事件は龍山だが昨年十二月初旬京城新町遊廓元錄の抱娼妓驛石衛門と俠客松本市松氏の兒分吉田鶴松が馴染くなり、女は安東縣金波樓に住替して評判と名乘つて居たが、女のわがまゝから樓主が女の部屋を勝手に捜索したといふので吉田が因緣をつけ安東縣の田川治三郎氏が仲に入つて若干の金を吉田に贈與し事は落着したが、その後紛糾へて女は足拔きして吉田と共に仁川の田中某方に潛伏してゐることを松本氏の身內で探知し仁川署の某巡査部長が仲には入つて取調べたが、結局有耶無耶の間に吉田と女は何れへか逃走し松本氏の身內では田川氏に人をつけて約三ケ月にわたる今日まで內地香港方面を捜査すると共に仁川署の手ぬるい處置に對して不滿を抱いてゐる、と同時に松本一家對稻田某との間に感情の衝突があり不安な空氣がみなぎつて居るといふ

毆られて密告

京城府苑洞一三四の六日稼勞働金伯順(三七)は十六日午後十時頃自宅附近の某家において開帳された賭博を見物中インチキを發見し何氣なく口走つたため、かたはらにゐた苑洞飮食店李宗植(六〇)が大いに立腹し、松葉杖をもつて金の腰部をしたゝか毆打したので金は十九日朝李を相手取り鍾路署に傷害の告訴を提起すると共に賭博を密告した

高級タクシー メーター附 二哩 一圓
最新式自働車到着大衆車自働車が奇麗デ料金が正確
長谷川町 京城自働車 電本一〇四四・二七四四

遊佐中佐一行奉天發

【奉天電報】國際オリンピックに出場の途次にある遊佐中佐一行は十九日午後二時奉天着同三時發北行した

坂井家の寄附

先頃長男峰夫君を亡くした府內明治町一ノ六十三坂井峰太郎氏は峰男君の母校たる京中、並に京師附屬小學校同窓會その他各社會慈善團體にそれぞれ金一封づつ寄贈した

十二哩リレー

總督府陸上競技部選手は十七日十二哩リレー競走を行つたが記錄(一着)タイム一時間十二分二三佐野三浦今戶

川柳三味創刊一週年記念大會

時日 三月廿一日(春季皇靈祭)正午より(會費五拾錢)
場所 (御成町)河內屋樓上 朝鮮神宮裏參道右側
席題 正午締切、三時〆切 各題二人共選賞二十等迄
五週時題 京城雜觀 成可く名所又は町名讀込の五句吐出日持參、星賞十等迄
選者 問末定 和田天民子博士 川柳漫戲 今村螺炎先生
主催 京城南山吟社
後援 京城日報學藝部

珍らしい山七面鳥

平南から昌慶苑へ

ながい冬籠りから脫け出でた昨今の李王職動物園。春光を浴びながら悠々として羽ばたく鳥の群、大小さまざまのけだもの、早くも昌慶苑のなかは春を謳歌するさへずりにみたされてゐます。每年李王職ではこの四月の年度がはりに珍しい鳥獸を買ひ込むことになつてゐるが、そのさきがけとして二羽の山七面鳥が平南からとどきました、山七面鳥といへば五、六年前一羽來たことがあつたが鐵砲で足をうたれてゐたのがもとで間もなく死んだので、ほんとうに育てるのは今度がはじめてです。下郡山主任の話では飼養がなかなかむづかしく、この夏さへ越せばもうしめたものだが、一方のは届いて一週間、一方は三日位にしかならないので可なり氣をもまれてゐます。しかし早く來た方はもう大丈夫だらうといはれてゐます、この山七面鳥は本名を『ノガン』と稱し七面鳥に似てゐるのでその名がありますが實際は七面鳥ではありません。今度來たのは平南平原郡の産で青木知事の斡旋で買取られたものです(寫眞は山七面鳥)

次回連載小說豫告

明石將軍

白石實三作 多田穀三繪

目下連載中の小說『孔雀』は、あと三回を以て完了します。完結後は、白石實三先生に乞ふて『明石將軍』の長篇を連載することになりました。先生の文壇における地位、名聲は大ぎの諸作によつても明かでありますが、本紙が、特に先生に執筆を乞ふたゆゑんは『作者の言葉』にある通り、日露戰爭を背景として、愛國至誠の將軍『明石元二郎』を主人公として、波瀾曲折の生ける事實を主題とし、しかも、血をもり、肉をつけ、大衆的に興味ある讀み物として、讀者に提供せんとするにある。作者は、作者自身の言葉の通り、熱烈な意氣と、絕大の自信とを以て、想をねり、筆をやり、はじめて本紙の讀者にまみえんとするのである。しかして、新聞小說界に一大センセーションを捲きおこさんといふ大抱負の下に執筆される。この一篇の完成を、敢て推奬するゆゑんであります。

作者の言葉

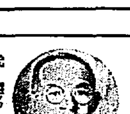
白石實三

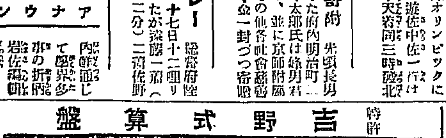
彼明石將軍は、實に日露戰爭の大立物である。戰時中の功勞は、むしろ乃木大將以上と稱せられ、今以て歐洲戰術專門家の驚歎おかぬところである。その武勳まさに日淸戰爭の川上大將に比較すべきものがある。それにも拘らず彼が名は、日露戰史の表面からは、まつたく抹殺されてゐる。なぜか?戰時中における彼の行動が、戰略戰術上、語るところがあつたからである。それほど、彼の行動は波瀾に富み、深刻だつたのである。戰爭中、彼はたゞ獨り敵國たるロシアに止まつて、外人に變裝し、挺身よく全歐露を切り崩し、シベリア出征軍を潰滅して、遂に名高いガポンの叛亂を惹き起こさせたのである。その間の彼の隱たる苦心と、飛躍の戰術的精神とは、涙なしには回想できぬものがある。在露二年、彼が行動は、宛然たる冒險探偵物語りであり、かつ、思想的批判を超越した人格の熱誠の全發露である。これ作者が、この作を全然大衆的に興味本位に扱はうとする所以であつて、事件も今では時効にかゝつてゐる廿年前のことであるし、元より小說であるから、假名なども用ひるが、たゞこの材料を集めるにあたつて作者は、實に幾度か泣かされたことを附記したい。そして、將軍が後年在任した朝鮮の、本紙こそは、この作を發表する絕好の舞臺と信じ、且心踊しく感じながら、笠神社頭局長、寺田警務部長の好意にあまへて、この一篇の筆をおこすゆゑんであつて些一滴の答禮とは、いさゝか事情をことにしてゐる。大方の感興を博するか、どうか、作者としては常に一杯、力一杯にやるつもりである。なほ、附記したいことは、さきに日露戰爭を描いたものに『この一戰』があり『肉彈』があるが作者としては、宿志の戰爭文學の一部面をひらからうとするもので、おそらく、新聞で戰爭小說を掲載するのは、本紙が全國でその魁をなすものであらうと思ふ。も一つ、本紙の材料蒐集にあたり、朝鮮に關係ある方面では、總督府元醫院長芳賀榮次郎博士の助力にまつところ多かつたことを附記したい。

作者の略歷

白石實三氏は、作家にして、雜誌物編輯者たること二十年東都雜誌界の主といはる。また、武藏野研究の權威第一人者として、斯界に認めらる。明治十九年、群馬縣に生る。早大英文科と外國語學科を卒業後、新聞雜誌を主宰し、最近まで博文館編輯第三部長として、五雜誌を主宰す、また曾て東京府立第三中學校の教諭たり長篇小說『返らぬ浪去』は、震災當時非常のセンセーションを文壇に起し、大正七年文壇批評の焦點となつたもの、他に短篇集『曠野』以下、數十種の長短篇の作がある。紀行文集『武藏野巡禮』も世に名高かつたものである。住所、東京市外代々木初臺。

內鮮通じて學界多事の折柄岩佐總務課長のいはくに▲時々總務課から新府社、新施設の手形が振出されるが課長の我輩は一向知らぬ▲恰も道樂息子が親爺の留守に金庫から金を盗み出してバラまく樣なものかネーだと▲道樂息子呼ばはり、親爺には可愛いさうですからといへば『マアそんな物だ』と嬉しさう▲同じ總務課の鮮展係主任の鮮展の審査員は大當りだ、推薦を依頼した正木美術學校長は病氣で引籠もり中▲これはと思ふ大家は寒い氣分で地方へスケッチに出かけ東京にはゐない大當りだ▲鮮展の惱みの一つ(寫眞は岩佐總務課長)



特許 吉野式算盤

堅牢輕快優秀至廉
京城府黄金町通三角地
(星座ダルタカ)株式會社 伊藤商行 電話本局二七一九・二四六一

建築 神田三崎町三ノ七三帝國建築協會 東京

京日案內

煎餅 製法教授 名古屋市 念佛堂

貸家 住宅、空地あり 元町二、大島町 元町二丁目 電話二六三番 コマヤ呉服店

急募 收入多大 市內に精通せる外交 京城府 本人來 朝鮮交通協會

賣地 地所 明治町 二九一四番へ 問合せを乞ふ

貸家 水道瓦斯の設備有り 金一圓 家賃月六十圓所在明治町一丁目 電本三番へ

賣却 フォード式中古自動車 御希望の御方は左記の處へ御照會を乞ふ 仁川宮町 東洋軒

貸金 月收ノ方へ 御融通いたします 京城黃金町一丁目 電本一〇三番 共和商會 明石

美容 美容 結髮 ワタナベ美粧院

貸家 京城 仁川本町 朝鮮信託株式會社

恩給 年金立替 京城府明治町二丁目 末廣商會

水道 衛生設備工事設計 京城府 京城支店

黑燒 蛇、まむし 京城 小松商店

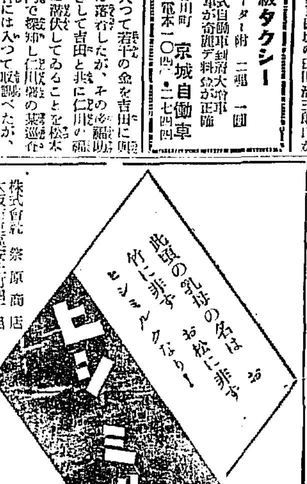
毛皮 剝製 毛皮 仕立 京城 府本町

黑板 特製緑色黑板 京城 黑板製作所

特別案內 外務社員採用 日淸生命滿鮮支社

恩給金融 京城府古市町三十五番地 江州屋本店

入院隨意 京城永樂町二丁目 酒井婦人病院 酒井一郎



株式會社 祭原商店 大阪市東區安土町四丁目

金牌受領

本舗大阪西區靱中通一 三宅堂

肺病全治御禮
苦しい肺患の手に永い間翻弄されました私はあらゆる藥を浴びる程飮んでも此の苦惱より逃れ得ないと諦めて居ました時親友の何の手當も甲斐なく苦悶の日を病床に淋しく過して居ます時勸めに動かされ偶然カワソの肝藥を三十日服用致しましたところ次第に痰が少くなり夜間の盗汗も止り安眠が出來る樣になり更に服用を續けて居ます内に血痰も止まり全治の保證を得ました此の喜びに堪へない私は自分の經驗により同樣の病に惱む方々にお知らせして限りない感謝に代へ度と思ひます
廣島縣福山市御船町一八四 加藤ますの

孔雀 (139)

古川實作　大村安次郎畫

宴の曲 (2)

三十分後には孔雀は東京ホテルの一室に人待顔に椅子に腰をかけてゐた。

『やあ、お待たせしましたな。あなたの電話だつたからこれでも大急ぎにやつて來たんですぜ』

麟本は例の半白の顔に微笑をたゝへながら、孔雀の方からの訪問をさも嬉しさうにして椅子に腰をおろした。

『この間は大變失禮申しました。誠にどうも相濟みませんでございまして——』

孔雀は艶やかな笑顔を見せて挨拶をした。

『いや、お蔭で同遊者も大變喜んどる。本當に御苦勞でした……所で先刻の電話では何か僕に頼みたいことがあるとのお話ぢやつたが、一體それはどんな用件ですかえ?』

麟本は人のよささうな眼をギロリと光らせて一寸孔雀の方を見てからタバコに火をつけた。

『私今日折入つてお願ひしたいことがあつて參りましたの』

孔雀は不安と恥かしさとに泣き出しさうになりながら努めて元氣を出していつた。

『ほう、この僕に折入つての頼みとな……いや、貴女のことならどんなことだつてきかにやなるまい。して其お頼みの用件といはるゝは——』

『私——』孔雀は指と指とを組合せて手を膝の處で折曲げながら恥かしさに更に赤くなつて口ごもつた。『私——お金を少々拜借したいと思ひますんですけど……』

『どの位お入用なんですな?』

『一萬圓ばかり』

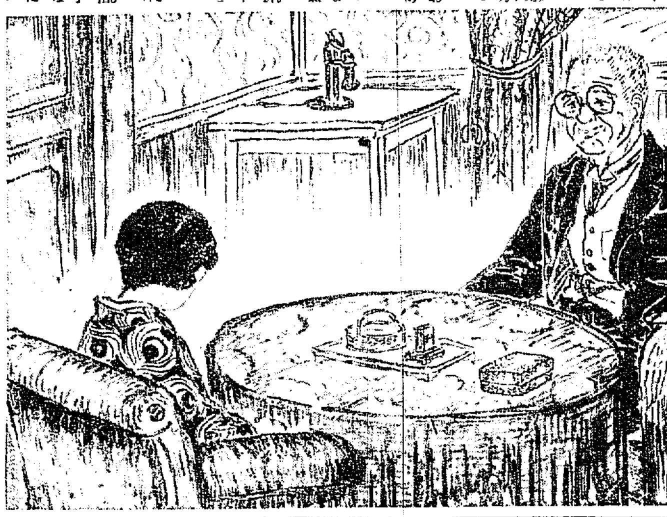
『その位の金なら今すぐにでもお貸し出來るのぢやが……』

麟本は一寸言葉を切つてタバコを喫つた。

『どうぞ私は今それだけの金がなければ破滅しなければなりませんから。お願ひです、お願ひです、どうぞ今すぐに貸して下さいまし……』

孔雀はわれを忘れて麟本にすがりつかんばかりにして哀願の如く叫んだ。

『よろしい、お貸しませう。一萬圓位の金で貴女の身が助かるといふのなら——だが、孔雀さん、俺も貴女の依頼を聞き入れたんだから貴女も又俺の頼みを聞いてくれるだらうな』



麟本は眼尻を落して煙草で黒くなつた歯を見せて、悦に入つたやうな微笑ひをたゝへながらいつた。

『えゝ、そりあもう、私に出來ることならなんだつて致しますわ』

金を借られる嬉しさに孔雀は麟本の言葉の裏なぞ考へて見る暇もなく答へた。

『いつぞやも話したことぢやが、どうだな孔雀さん、これを機會にすつかり舞臺を退いてしまはんかな』

『無論私もさう思つてをりますの。何や彼やといろ／\な煩さい事柄が一時にやつて參りましては私はもう我慢は出來ませんわ。ですから私もこの際からどうかして舞臺を退いて、身輕になつて田舎の父の許へでも歸らうかとも思つて見たりしてをりますの』

『何有に、そんな親御の元へ歸らなくとも、どうだな、俺の大磯の別莊へ來て與んかな、先日貴女に話したあの別莊だよ。別莊なら誰に氣兼をする必要もないし、又貴女が來てくれゝば俺も相手が出來てどんなに助かるか知れやへんで……どうだな?厭かな?……さうすれば貴女も窮屈で好いがな、一萬圓位の金を俺の元へ頭を下げて借りに來なくても好い譯になるぢやないか。どうだな?厭か?』

代表的なら殖産なら漬は 永樂町市場 本舗 田中漬物店

通信教授 バイオリン・八 マンドリン及ハーモニカ樂器 以上各別規則書進呈(郵券四錢) 福岡市中島・七大日本音樂協會

新らしい出版物

◇圍碁學獨習(三段佐藤喜平著)巻頭には有賀光豐氏、和田一郎氏の序文あり、いづれも本書が初心者の手引として適切な良書であることを證して居る(上製定價一圓・發行所京城櫻井町二丁目二百十六番地赤岩書籍研究所)▲朝鮮時報(三月十一日號)十五錢京城府黃金町二の一四八其社支局▲衛生試驗所研究報告(十五號)非賣品京畿道水原勸業模範場

○少女畫報(四月)本號は季節にふさはしい賑々した讀物で滿されてゐる(五十錢東京京橋區疊町一東京社)

○鮮友(三月)十錢京城若草町一〇七、本願寺文書傳道部▲新正統派(三月)三十五錢東京市外戸塚町下戸塚六二九其社▲英學生新聞(三月)三十五錢東京市麹町區八重洲町一ノ一昭和ビル內英學生新聞社▲電氣之友(三月號)四十五錢東京市京橋區南金六町其社▲大觀世(三月)五十錢東京市牛込區新小川町三ノ一九能樂書院內其發行所▲こゝろ(三月)十錢東京市外代々木山谷一〇八精神社▲愛師(四月)四十錢東京市神田區神保町一ノ六交閣社▲殖民地便覽(非賣品)內閣拓殖局

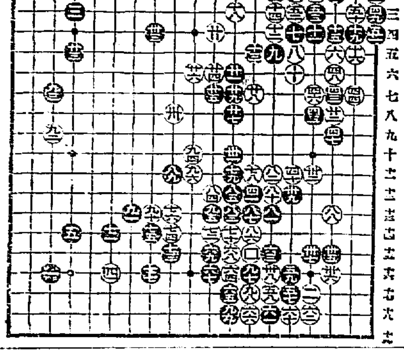
○婦人畫報(四月)本號は陽春の四月號らしく寫眞に記事に華やかなものばかりで『新時代の婚所』『作媒用』『わが愛兒譜』『育兒の一年』『史蹟めぐり』等の記事及び流行手藝其他面白い記事で充滿してゐる。(八十錢東京市京橋區疊町一東京社)▲ブルジョア社會の科學(マルクス主義的考察)キヤトフオーゲル著八十錢▲勞農ロシアの教育制度アニリング著九十錢▲勞農ロシアの十年間、ブハーリン著三十錢▲資本主義最近の階段としての帝國主義(マルクス主義名著選集(二))レーニン著五十錢以上四部東京牛込區神樂二の一一叢文閣發行

出版物納本(十七日)

◇邦文の部 ▲御大典記念植林の勸め 湖京里林業試驗場荒川周太郎▲朝鮮刑務提要 朝鮮治刑協會▲江原稅務(三月號)江原道稅務研究會▲かささぎ(三月號)釜山府隔田町高柳莊太郎▲川柳三昧(第十二號)釜山惣頭子▲開城商報(第一四四號)平第三郎▲忠淸北道報(第六四號)忠淸北道廳▲京畿道報(第一二五號)京畿道廳▲コガネニュース(第三四號)黃金館▲大正ニュース 大正館

◇諺文の部 ▲主日學校幼年申報(第三號)牟副理▲三老常驗芳錄 秋斗煥▲敬亭先生集卷三▲羅州林氏博川派譜 林[illegible]

圍碁新局 (五)



讀者らん

▲十三日の旭町生藤おゆづり致しませう(K生)▲山根樣お譲り致しませう(三吉)▲十五日の木村人樣現在代理で御鑿してゐる者ですが御相談しますから御住所を知らせて下さい私の住所は係で御尋ね下さい(二十五才生)▲十五日の一旦級生につく中方の婦人心と下級生を愛する心が偏寄なら會ひます、しかし僕等にも組織がありますが下級生を御訓戒になるやうな方がカフェへ行つたり活動へ行つたりたばこをのんだりするやうですね兎に角學校な行爲はよしたまへ(學校出の男)▲○商の生徒と君等はあまり女をひやかさないやうにせぬと將來駄目だぞ(モガ代表)▲秘蔵の獵犬が行方不明になつてしまひました若し迷つて參りましたら御知らせ下さい(電話川八〇七番まで)▲京城の白線の帽が一澁しないのはなぜですか(京商生徒)▲四日付の營中すき樣府內高所の山縣といふ歌の人がゐますエス生▲ふるお家の奥さん、厭我人の醜態や家內中の窮事を世間げにふれ廻るのは公職に身を置かれる御主人の汚名にかゝる、少し御愼みなさい(隣者)▲十六日夜二圓マントを失はれた三島樣至急御住所を御知らせ下さい(宮原)▲音譜が讀めなくて困つてゐます誰か教へて下さる方はありませんか(ネイヴ)▲校長さん、可愛な兒童を泣かせてさぞ痛快でございませう、しかし人をのろへば穴二つやがて報ひが參りませうぞ(南無阿彌陀佛)

デヌリソン おし便 武藤醫學博士發見新藥 東京芝區南佐久間町八三 內外化學製藥株式會社 效力保證 說明書 品 一九十五錢

マキノキネマ 中央館 十九日より大映畫特別大公開 マキノ時代小品傑作集の中 監督 原作 金森萬象氏 返り討以上 全五卷 片岡千惠藏、河上五江、山本禮三郎 妻 原 花上上田一雄 現代 泉 マキノ寶 常盤笑新話 少年倶樂部 大阪 角兵衛獅子 全八卷 原作 市川小文治 嵐長三郎 山本禮三郎 全七卷

喜樂館 特別大興行(十九日より公開) 日活現代劇部作品 伊豫 學生 ローマンス 生 時 代 七卷 主演 岡田時彥 片岡 ... 高濱常磐 八卷 ◇南光明 日活時代劇部作品 血淚薩摩 七卷 嵐光明、尾上松之助

大正館 十四日より天下の話題激賞! 一篇に集 果然天下の最大傑作品 松竹蒲田スタヂオ超特作品 アメリカから歸朝後の第一回監督 無者修業 八卷 京都林大近代劇作品 海國記 十三卷

黃金館 十五日大曜日より公開 特選大雄篇 パラマウント映畫 帝キネ時代劇 名刀 六卷 戀衣 六卷 日活 雷也 全十卷

京龍館 演 京 女人禁制 全七卷 尊王の卷

病新藥 リンントリー 悪性の淋病を見事に治療す

家傳藥 結毒內服丸 京都市五條通河原町 山本治兵衛

よこねは切らずにこうしてなをす

てんかん ヒキツケ 富吉藥作

獨占的新職業 僅か二ヶ月で電療得學士になれる ▼男女何人にても責任指導す▲ 東京電氣療法研究所

坂井醫院 耳鼻咽喉科專門 入院御隨意 電話

酒は菊正宗

釜山驛前 花屋旅館 新築落成 親切叮嚀 茶代廢止 電話長一〇五九番

高峰博士發見 目藥アドラー 高貴藥アドリナリンを主藥とす。 結膜炎、トラホーム、角膜パンヌス其他の眼病に奏效顯著 定價二十錢 三十錢 五十錢

一粒下劑 チーカ のみよくて癖にならず小兒、姙婦にも安全な便秘の藥 定價 三十錢 五十錢 痛まず通ず

高橋博士 胃腸藥 ゴルフ 強力タカヂアスターゼを主藥とし之に胃腸諸病の適藥を配合しあり、胃腸消化不良、胃腸カタルの良藥にして味甘美なる錠劑 定價 三十錢、五十錢、一圓、二圓、五圓

東京 泰昌製藥株式會社

ノーシン!!! ノーシン!!! 頭痛にノーシン

滋養強壯劑を買ふなら……
あなたは藥店へ行つて、この藥が良いでせうと御尋ねになりますか?私ならそうはしません、實際「醫師は最大の富」と云ふ事を考へたら輕々しく滋養强壯劑を買ふ事は出來ません、自轉車とか、家とか、高價な機械とかを買ふ時以上の注意をしなければなりますまい。
滋養强壯劑の數は實に沢山あり、然も每年々々新らしいのが出ては消へ、出ては失せいたします、是は勿論效能が無いからであります。
併しソマトーゼの事を一度知人に御尋ね下さい、今日でも尙病氣で衰弱した小兒や大人、老衰した人、特別の病氣がなくても何處か體が惡さうな人、そう云ふ澤山な人達がこれを用ひて居られます、ですからこの獨逸バイエル製滋養強壯劑ソマトーゼの說明書を弊社から取寄せよく讀んで見て是非本品を御撰びなさい。
獨乙バイエル製 ソマトーゼ 粉末 淡味(甘味) 一瓶
バイエル・マイスター・ルチウス 神戸市伊町三十七番 BAYER

金鶴ポマード 金鶴香油 初々しい お髪上げの品よさに床しい金鶴のチャーミングな香とツヤがとても美しい

郵船定期 嶋谷汽船仁川出帆 大連天津直行 仁川發 裏日本北海道 樺太行 鎭南浦行 仁川發 嶋谷汽船株式會社 仁川出張所 電話五八五・五〇・一〇八
大阪商船株式會社 內地各港出帆主要航路 仁川出帆 森信汽船株式會社 仁川出帆 高杉商店回漕部 仁川出帆 協同海運株式會社
仁川汽船出帆 定期航路 海州線 仙掌線 延安線 舊島線 唐津線 發津線 仁川汽船株式會社